臺灣日日新報 夕刊
一月十日
夕刊定價一部弐錢
發行兼編輯人 野村[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社

今十日早朝を期し九門攻撃に決す

錦州の三宅〇隊行動を開始

關外進出を封ずべく

【山海關九日發電通】山海關北方五里の九門は關内外を通ずる唯一の通路で學良は同地を通じ關外に正規兵、偽勇軍を送りつつあり、之を放置せば我第〇〇〇の警備に重大支障を來すので之を封ずるため錦州の三宅〇隊は九日午後六時錦州發山海關で〇〇隊の一部と合し九日夜から行動を開始し十日早朝を期し九門攻撃に決した、之で支那兵の關外進出は絶對不能となつた

【新京九日發聯合】我錦州〇〇部隊は九門江一帶の學良軍に對し關外進出を阻止するため愈々九日夜より行動を開始した

敵は逸早く逃走し我軍九門を占據か

【錦州十日發電通】在錦州の三宅枝隊は九日夜六時出動山海關にある〇〇及び〇〇の一部と共に九日夜半行動を開始し十日早朝來九門攻撃を開始した、その後敵は既に逃走せるものの如く午前十時我軍は完全に九門を占據した模樣である

九門の防備頗る嚴重

【山海關九日發電通】九門附近の支那側兵備益々嚴重化し、敗戰せる東北軍二箇營は九門に集結し、堅陣構築中で人心動搖し附近の交通杜絶してゐる、又熱河にある鄭桂林軍三千は目下張石溝を根據に九門を通じ關内と連絡中

山海關事件に關する直接交渉は近く開始

日本の固持する前提條件

【錦州九日發電通】山海關事件に對する直接交渉は支那側の提議に依り近く開催さるるも我方は交渉前提として左の諸項を固持して居る

一、交渉地點は山海關
一、代表、日本駐屯軍司令官代理落合少佐、支那何柱國
一、張學良及何柱國の陳謝
一、支那軍は石河以西に後退
一、日本軍は長城以東に後退
一、[illegible]地帶設置は規定せぬ

英國側の斡旋は拒絶

外務、軍部の意見一致

【東京十日發電通】山海關事件に付き英國の[illegible]提督から日支兩國に斡旋方を申出た、然し我國は九日在北平中山海軍武官及び中津中佐から公電があつたが、外務軍部協議の結果その好意を謝するも事件の解決には出先官憲が支那側と交渉中であり、第三者の[illegible]必要と認められぬ故之を拒否すると云ふに意見一致し直ちにその旨回訓した

國府の抗議に十日頃回答を送達

公使館で案文を起草

【上海九日發電通】山海關事件に對する國民政府外交部の五日付抗議に對する我が回答は公使館で案文起草、十日頃上村領事の手に依り支那側に送達されるが、内容大體左の如しと傳聞す

一、同事件發端は支那側の挑戰に依り責任を我方になし、我方に於て[illegible]を避くる爲め現地の和解手段を執るを希望す

蔣介石の回訓携行

蔣伯誠北上す

【南京九日發電通】山海關事件に付き學良よりの請訓を携へ七日入京した蔣伯誠は蔣介石からの回訓を受け九日夜北上したが、回訓内容は北支を失はざる限度で内外の對日輿論を緩和する樣機宜の處置を取るべしと言ふにある模樣である

ドイツ將校卅名を招聘

汪兆銘らが契約締結

【天津九日發電通】支那側の消息に依れば南京政府は目下ドイツに在る汪兆銘、陳公博、張發奎等を通じドイツから科學兵器、軍需品を購入方交渉中である、又歐洲大戰に經驗あるドイツ將校三十名を招聘する契約を結んだと言はる

抗日の急先鋒孫科南京著

武力抗日を高調

【南京九日發電通】國民政府部内の對日開戰論の急先鋒たる孫科は一派を率ゐ九日朝入京し、在京各中央委員に對し武力抗日を說く所あつた、孫科の派は山海關事件を利用し徹底抗日を敢行し、際に孫科の仇敵たる學良を窮地に立たしめるにあるが、孫科は午後蔣介石邸で宋子文、蔣介石と三人鼎坐會談した後語る

政府はこの際國民と共に第三次中央全會會議を通過せる余の對日[illegible]一致案に依り抗日に邁進對日開戰する、是れ目下の急務である

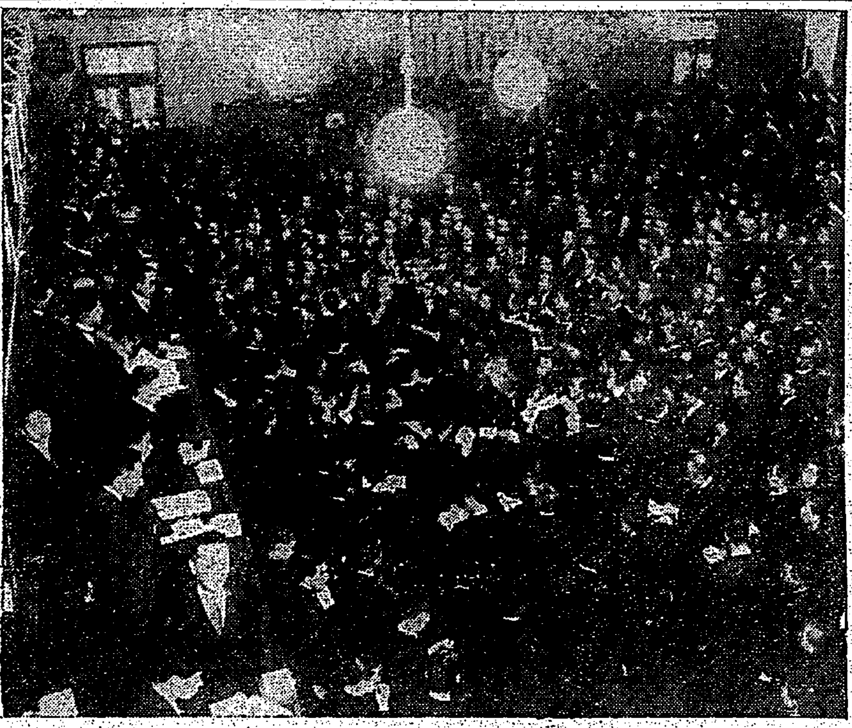
支那側の通牒各代表に配布

【ゼネバ九日發電通】聯盟事務局は七日支那代表部より提出せる日本軍撤退と支那側の[illegible]を要求せる通牒を十九國委員會代表及び總會代表に配布した

政友會の質問陣

精鋭をすぐる

【東京十日發電通】政友會の休會明け議會劈頭に於ける[illegible]質問者[illegible]に就ては一切を幹事長に一任されたので、山口幹事長は近く島田、久原、濱田諸氏と協議して具體案を作り十六日總務會の承認を求め夫々擔當者に内示し準備をなさしめた上二十一日開かれる代議士會にて質問者を發表する筈であるが、[illegible]第一陣には[illegible]の質問をなさしめ、次で[illegible]田子一民、[illegible]の少壯闘士を選んで政府の失政に[illegible]



北濱大株市場の初立會

閘北、吳淞方面に謠言盛んに行はる

續々佛租界に避難

【上海九日發電通】山海關事件後上海には謠言紛々とし閘北、吳淞方面の支那人は第三艦隊陸戰隊聯合觀兵式後日本軍攻撃開始するとの謠言に續々避難、殊に八日夜來閘北よりフランス租界に避難するもの六百名に上り、邦人使用の支那人も九日來出勤せぬ有樣、右流言は相當の資金を以て計畫的に流されゐると見るべき向多く、背後の黑幕は國家主義者の中央政府攪亂の策謀とも見られ、一面事件發生に依る非難集中せるに鑑み上海に事端を發生せしめて北方の注意をこの方面に轉換せんとする陰謀とも言はる

民政黨の幹事長

松田源治氏

【東京十日發電通】民政黨幹事長は松田源治氏が受諾するに決定したが、同氏が來る二十日の黨大會で就任する本部役員は左の如くである

△總務（十名）田中隆三、櫻井兵五郎、原脩次郎、賴母木桂吉、鈴木富士彌、小山松壽、片岡直溫、八木逸郎、俵孫一、川崎卓吉
△政務調査會長 川崎克

[illegible]六、砂田重政、太田正孝の兩氏[illegible]して黨の威力を發揮する方針の模樣である

滿洲國初代公使丁氏が有力

四月から公使館に

【新京九日發電通】滿洲國駐日公使館は四月公使館となるが、初代公使には丁士源氏有力視さる、氏は學識經驗豐富なる滿洲國外交界の第一人者である

世界の大勢に反し日本だけ物價昂騰

日本銀行の調べ

【東京十日發電通】日本銀行の調査に依れば前年十二月中の内外物價指數は（大正三年七月基準）

東京 一四六、八
ロンドン 九二、三
ニューヨーク 七八、〇

を示し十一月の指數に比すれば東京は五、八の上向進みを示せるに反しロンドンは一、八ニューヨークは一、一の低落をなし我物價がインフレーションの進行に伴ひ世界物價の大勢に反し昂騰しつつあるを示してゐる

督府辭令

一月七日 督府視學官 森谷[illegible]
東京、埼玉、千葉、富山、福岡の各府縣へ出張を命ず

その日その日

○必要以上に騒ぎ廻つてゐる支那が[illegible]狼狽に過ぎはしないか

○疑心は暗鬼を生み、自分自身あせり深かくものだ、學良君初めお若いのが多いと見える

○張學良君もし具眼者ならば、疾うに自分の運命を[illegible]すべきもの[illegible]まで成行き任せは餘りに[illegible]

[illegible]が無さ過ぎる

○先づ何柱國あたりはモノの理窟のわかる方、解る人間とは握手して仲の善い所をも見せたい

○敵愾心の旺盛は、頼もしいと決つてゐる國民をも案外深くさせる所がある、之も知つて置かねばならぬこと

○岡田海相にもいろいろの惑ひがあるらしい、新海相と雖も然らざるを得まい、國民も[illegible]

○匪賊の頭株が、シラミ潰しに歸順や降伏、滿洲國の黎明は刻一刻といふところ

○文部省が學士さんを[illegible]に[illegible]成する案は傑作、成ほど窮すれば通ずるものだ

○諦め、悟れ、樂みは心の中に……

○全島國語週間を[illegible]效的たらしむべく有ゆる協力を傾けたい

人事

▲水上家務局[illegible]理事長 十日入港の[illegible]丸で歸臺
▲貴族院議員西尾忠方子、小畑大太郎男、青木周三氏 九日宿部より來北（鐵道ホテル）十一日内地へ
▲貴族院議員深尾隆太郎男、倉知鐵吉氏 九日内地へ
▲藤地佑吉氏（日新支社理事）十日内地より歸臺
▲津下紋太郎氏 [illegible]技師森豐吉氏と共に九日新竹より來北（鐵道ホテル）十三日内地へ
▲中木英世氏（三菱[illegible]技師）十日大屯山より來北（鐵道ホテル）十一日内地へ
▲岡瀨平吉氏（東京廣瀨興業社長）九日基隆より來北（鐵道ホテル）十一日内地へ
▲北崎太郎氏（新聞聯合社記者）十日花蓮港へ

次の夕刊小說は『少年航空兵の死』

作者は新進の桃井京次氏

本紙夕刊一面に連載された小說「火の鳥」は中村星湖、前田晁、加能作次郎の三氏が筆を執ひ、技を競ひ、二百七十數回の長きに亙つて遍く讀者を魅了し好評を博したが愈々茲に筆を納める事になつたので、本社は更に新進作家桃井京次氏の「少年航空兵の死」を明日より連載して夕刊紙上を飾る事とした、作者は此の非常時に際し國民の緊張せる時、一人の軍國少年を捕へ來つて讀者の心緒に訴へんとす、作者の企圖と抱負は次の作者の言葉によつて知られたい、又挿繪は之も新進の[illegible]畫伯が受持つて紙上に花を添へる筈である

作者の言葉

桃井京次

この二三年前、やはり此の樣な紙上で讀者諸君に見えた時と較べると、日本は、實に[illegible]多事に成つて來ました。それはやがて、若い健全な頭腦で理解すべき社會、[illegible]への關心と、男女間の[illegible]とを、かたく約束するものであります。私は、文學の範野からして、そのままそれを素材を有ち、今度はコンチニュイチーの形式も[illegible]ものを出さました、强いて、長さの制限もおかず、ただ端的に、一人の軍國少年の感激的生涯と、死へ到達するまでの過程とを、書き込んで見ました。[illegible]出來榮えではありませんでしたが、作者の少し許の努力と[illegible]とを、强いて認められて、[illegible]讀み進んで戴きたいと、存じます（寫眞は桃井京次氏）

火の鳥（276）

加能作次郎作
石塚連畫

エピローグ（四）

一ケ月程經つて、師走もかなり押迫つた頃、眞夫は綾子から一通の手紙を受け取つた。隨分長い手紙だつたが、その中に、次のやうな一節があつた――

（……あまり突然で、無論、吃驚なさるでせうけれど、私は今、ロンドリと一緒にフランスへ行かうとしてゐます。後一時間ばかりで、私は結局故國を離れてゐるでせう。そして又と再びその土を踏むやうな事もありますまい。あなたとも、恐らくこれが永久のお訣れとなることでせう。今迄に是非一度會ひたいと思つたんですが、會へばきつと心が鈍るだらうことを恐れて、默つて行くやうな譯です。惡く思はないで下さい。

（……私が今度フランス行きを思ひ立つたのには、二つの動機とも理由ともいふべきものがあつたのです。一つは、私が日本に居ては、結局あなたを不幸に陷らせるばかりで、決して幸福にはしないといふこと、今一つは、もう一度、失つたマリ子の顏を見たいといふこと、此の二つです。二つとも何の說明も要せず、充分あなたにその心持を察して貰へるだらうと思ひます。

（……實は私は、最早此の世に何の執着も感じてゐないのです。前にもお話した通り、今やこの人生は、私にとつては何等生きる甲斐もないものとなつてしまつたのです。私は何度も死を選ばうとしました。けれども矢張り死ねませんでした。一人ではあまりに寂し過ぎ、あなたに道連れを願はうかとひそかに考へたこともありました。あなたなら、多分拒みはなさらないだらうと、自惚れて見たこともありました。[illegible]の間が非常に危險だつたのです。或る意味で、ロンドリがそれを救つて呉れたやうなものでした。

（……ロンドリとのことは何でもありません。ただ私の、所詮生きるによすがなきこの世にかける唯一の望み――もう一度マリ子の顏を見て死にたい。といふこの最後の望みを遂げたいばかりに、折よく彼に提供された物質的の好意と機會とを、利用したに過ぎないのです。

（……では左樣なら、御機嫌よう永久にあなたの幸福を祈ります……）

× × ×

その頃の或る日、眞夫は××精神病院に津村を見舞つた。

「ねえ、君、此の病院の奴等は、實に怪しからんね、僕が折角あんなに大切にしてゐた頭髮を、すつかり坊主にして了ひやがつたんだ、實にひどいよ。君、何とか抗議を申込んでくれないかね。」

面會室に出て來た津村は、眞夫の顏を見るといきなりそんなことを言つて眞夫を面食らはせた。見ると、なるほど彼の頭は、くりくり坊主になつてゐた。

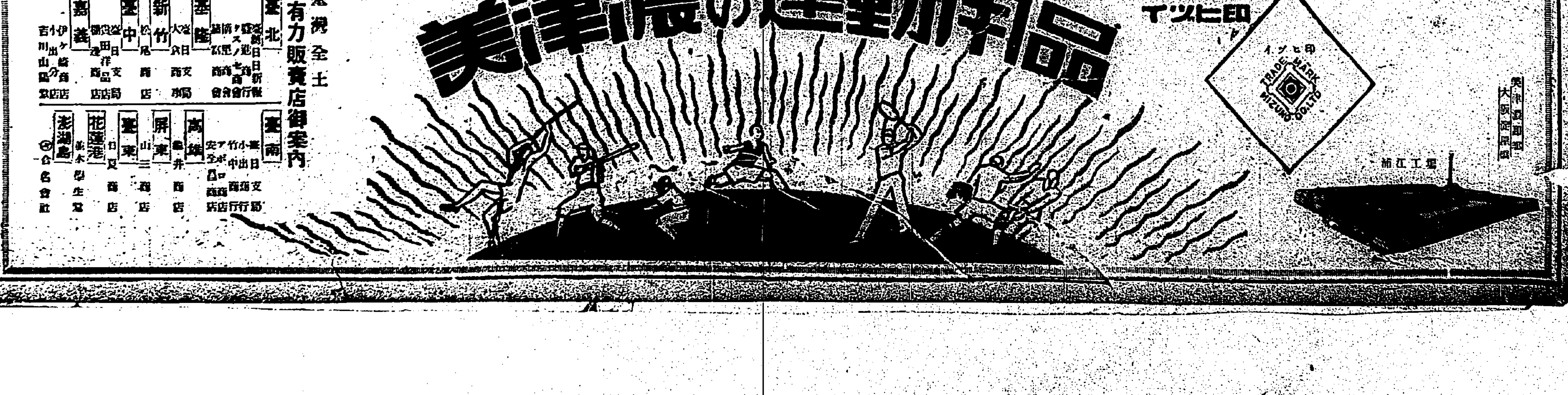
「だが、これも運命だ。仕方がない、僕はどこまでも運命に從順するよ。」

津村は續けてそんなことを言ひながら、そのくりくり坊主の頭を、二三度くるくると撫廻すと同時に、クフン、クフンと、犬のやうに鼻を鳴らした。そして恰も、その運命に恐從するかのやうに、悄然とうなだれるのであつた。

眞夫は慄然として息を吞んだ。泣くにも泣かれぬ悲痛な思ひで、彼は胸も張り裂けるやうだつた。

× × ×

眞夫が亡き千代の妹の、澄枝夫妻の媒酌で、いつか彼女に愛情を見せられた木村綾子と結婚したのは、それから四五日の後、丁度クリスマスの日のことであつた（完）



大國側が歩み寄らねば聯盟の局面轉回不能

十九國委員會の再開を前に

大國側の斡旋と責任は重大

【東京十日發電通】内田外相は十六日開催の十九國委員會を前に決議案を修正する我主張貫徹を期し各大公使に訓電を發し各國の諒解を求めしむると共に松岡代表をして各國政府と側面的交渉を爲さしめて來たが、九日までの外務省に達した情報は小國側は依然强硬で規約第十五條第三項の和協處理に付き失敗せば直ちに第四項に移り日本を强壓すべしと主張してゐる、之に對し英、佛等の大國は之は結局聯盟を窮地に陷れるものとして第三項に依り和協を繼續し日本の讓歩を懇望して居るが、我方は既定方針を固持して居るため大國が日本側に歩み寄らねば局面轉回が出來ず、茲數日の大國側の斡旋と責任は重大で成行注目さる

立場を全く變へた新具體案につき論議

聯盟の杉村次長とド總長が

【ゼネバ九日發電通】杉村聯盟事務次長は九日午後零時四十分より三十分間ドラモンド事務總長と會見したが、之は十九國委員會決議案と日本の要求條項方とも一歩も讓り得ぬ點が四日の論議で明かとなつたので、その後は專ら根本的な形式論を研究し新具體案を纏め上げ之を中心に論議したものと解さる而してその内容は全く新な立場より書かれ「和協」の文字を避け、滿洲國に對する批評も出來るだけ避けに、滿洲の事情を充分考慮されたるものと觀測する

一、日支直接交渉は各國も反對しないが全然聯盟より切離すは聯盟無視となる故賛成し得ぬ

一、滿洲國の獨立に付き聯盟が全く意見を差控へ得るが斷定的否認乃至是認は時期尚早なる感じ居るものは有力國中にも少くないこと

して監督する點で全然的に常に注目されてゐる

早蕨海軍葬に祭粢料を賜ふ

秩父、高松兩宮殿下

【東京十日發電通】秩父、高松兩宮殿下には去る十二月五日薨去の北白川宮殿下を始め奉り各皇族殿下の御葬に臨ませられ近く吳で執行される海軍葬に際し特に祭粢料を賜つた

日本最初の商業組合を設立

共倒れを防ぐべく深川の木材運搬業者が

【東京十日發本社特電】日本最初の商業組合が深川木場の木材運搬業者によつて設立された、從來同所トラックによるこれらの業者は六千名に上り

競爭の

結果運搬業者の經營が出來ず從業者さへ出す状態にあつたので、長谷川鶴藏氏を組合長として昨年十二月廿八日商工省、東京府の設立認可を得、一月十日登記をすませ十一日から業務を開始する事となつたもので組合の目的は運搬協定、自動車、タイヤー、ガソリン共同購入、スタンド建設共同車庫の建築、自動車修理所設置金融等でこの組合の

設置に

よりガソリンだけでも一年一萬八千圓の利益があり、その他を合すれば優に五萬圓の利益がありこの利益は支出額に應

貴院團一行市内視察

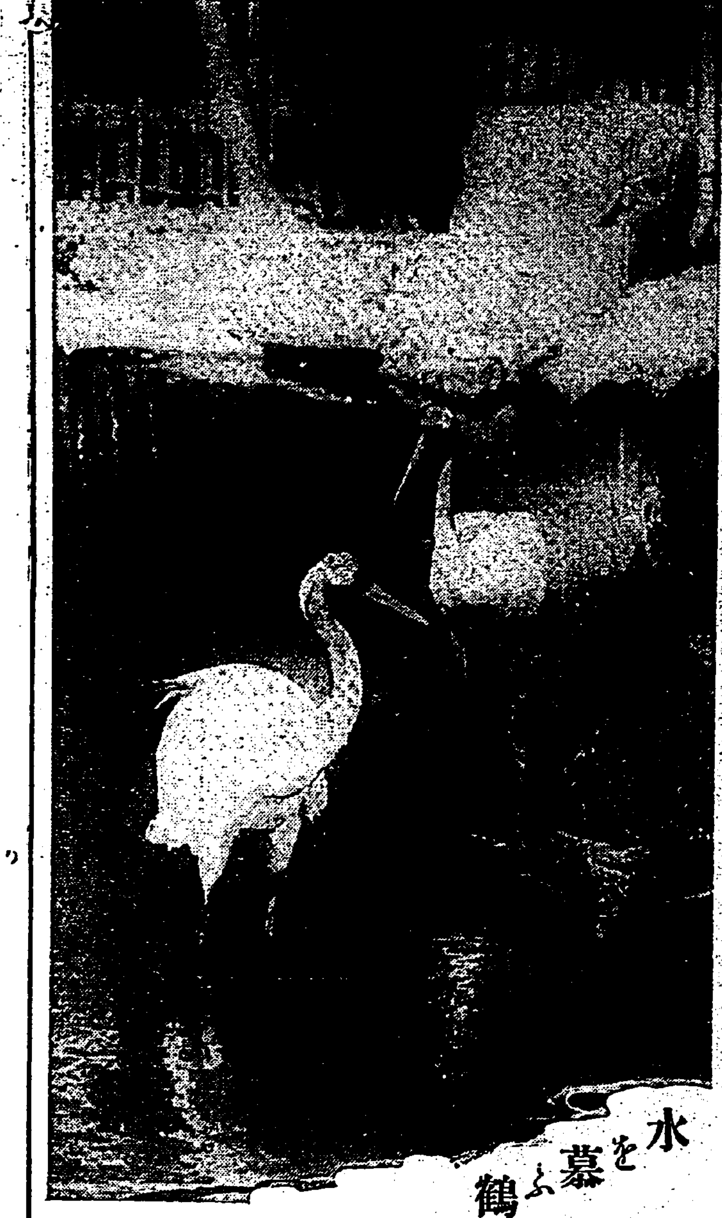
十一日は草山北投へ

目下來臺中の貴族院議員の一行は副元臺北州内務部長、督府櫻田屬の案内で午前九時半旅館發建功神社、商品陳列館、專賣局、臺北帝大

俄かに夏……

きのふ、けふの暑さ

年が明けて臺北地方は元旦からうす曇りで風つめたく、法政を迎へての野球大會も四日目は雨にわざはひされて中止になるなど、兎角天候に恵まれず、太陽の顔を見る事もなかつたが、八日頃から持ちなほし、九日十日は一點の雲もなくカラクと日本晴に晴れ上り、ために氣温も急激に上昇して、九日午前十一時は華氏七十四度三、午後二時には七十七度五と言ふ氣狂ひ温度を現出し、十日午前十一時には水銀柱は七十三度四を示し、益々上昇の氣勢を示してゐる、此の氣狂ひ陽氣は北部海上の小低氣壓の影響であるが、此の小低氣壓は十日正午には石垣島北方にあつて東進してゐるから、十一日には天候もくづれ、曇り時々小雨を見るやも知れぬと觀測されてゐる



水を慕ふ鶴

近く福州に特別市制を布かん

廣東派の獨裁地域となり福建派との對立尖鋭化す

福州における廣東派十九路軍の勢力は漸次擴大し國民政府側は次第に壓迫され昨年末新政府の任命による唯一の勢力であつた海軍の五十六師も遂に解散を命ぜられて十九路軍に改編され水上公安局も十九路軍に合併を命ぜられて福州は除すところなく廣東派の獨裁地域となつたが、近く特別市制を布くらしく福建派に屬する失意の有力者連と廣東派の對立的空氣益々險惡となりつつある

を視察したのち日程外の臺北州を訪問、中瀨知事と挨拶を交し次で臺北市役所を訪問、市尹室にて西澤市尹と會見、市政に就て意見の交換を行ひ

西澤市尹は臺北市の將來は生産都市としてよりも消費都市として存在するもので生産都市としての可能性は薄いと述べ西尾議員から金銀紙の話が出で懇談を交へ正午旅館に歸つた

午後一時半からは中央研究所に到り毒蛇とマングースの闘爭を興味深く觀察し、次で更生院に到り阿片癮者の治療状況をみて午後三時過ぎ旅館に歸つた、尚十一日は早朝から臺北州の案内で草山、北投の視察を行ふと

上旬貿易

入超千九十萬圓

【東京十日發電通】一月上旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	一一、六六四
輸入	二二、五九〇
計	三四、二五四
入超	一〇、九二六

駒井參議の病勢思はしからず

田邊氏が參議に招聘された内情

【新京九日本社特電】滿洲國駒井參議は昨冬來病を得て麴町の私邸に引籠り、昨今病勢思はしからぬものあるため今回前大阪府知事田邊治通氏を參議に招聘する事に決定したものである、田邊氏の參議就任は宇佐美氏の國務院顧問と共に滿洲國の内務行政上重大なる役割を演ずるものと期待されてゐる

【新京九日本社特電】滿洲國最高諮詢府に列すべき參議は日本人側より軍政、外交、内政の三方面の權威者三名を入れる方針の下に軍政方面には筑紫熊七中將を、内政には駒井德三氏を充て、建國以來立法其他最高政策の諮詢に應じて來たが、

毛利課長に勳五等

共産黨檢擧殊勳者として總監が奏請

【東京十日發電通】共産黨檢擧史上特筆すべき殊勳者特高部特高課長毛利基氏の功勞に對し藤沼總監は旅團二十三日付にて山本内相に勳五等旭日章の叙勲奏請方を上申

臺灣のお正月は面白かつた

平塚總務長官語る

扶桑丸神戸に入港

【神戸十日發本社特電】扶桑丸は平塚長官、能澤文教局長、小川大藏局長、鼎山遞信部長等を乘せて定時入港した、平塚長官は例により熟練した自動車にて友人宅に少憩後正午三宮發特急で上京したがサロンにて語る

臺灣の正月を初めて迎へたが却々面白かつた、殊に景氣は可成回復したと見え市内の景氣は素晴しかつた、今度の上京は米穀委員會と議會出席であるが大した問題はない、米穀委員會の方は帝國議會終り次第植民地米は政府の手で管理する樣提案してゐる樣だが前からの主張で今更同問題にはなるまい、貴族院議員の視察は一般的のもので特別に意味はないが、臺灣をよりよく理解してもらふに何かにつけ助けとならう、赤池氏の視察もその意味を出でないと思つてゐる

高砂麥酒の整理が出來たので麥酒專賣の前提とするのではないかつて?それは少しく早計ではないか

試驗官に卅圓贈つて告發さる

運轉手の試驗に一向パスせぬので

【新竹電話】新竹州大溪街内柵李下炭假名李朝由(三)は三年前に東京にて自動車運轉手の試驗を受けたが通らぬため昭和七年十二月三十日保安課清水技手の下に新竹自動車會社から使を通じて目下の處で立去つたので驚いて見ると前記の名前にて金三十圓を同封試驗に合格させてくれたら更に二百圓を贈るとの意味で書いてゐるので清水技手は直に告發し取調べの上十日身柄は法院に送られた

は全く破格の事である

郵便局員が爲替拔取り

獨身宿舍をも荒し

基隆署で取調べ中

【基隆電話】臺北郵便局員基隆市入船町一の六一郵便局書記永井武夫(二七)は昨年五月本局發著係勤務中、内地送りの郵便物から五枚の小爲替を拔き取り臺北本局で受取つた外昭和六年八月中旬頃から同局の獨身宿舍其他友人の下宿を荒し歩いて時計指輪等を竊取してゐた事基隆署平野、李兩刑事が探知逮捕して目下引續き取調べ中であるが判明した被害だけで四十數件五百餘圓に上つてゐる、尚同局所屬の局員宿舍で盜難が頻發するのでこれも同じく他の局員の仕業と睨んで搜査の歩を進めてゐる

爲替問題

近く片付かう

畠山理事語る

畠山理事は語る

會社には今爲替差損、社債借替電力消費の三問題があるが總て進行中で、社債の借替へも來る六日頃のが六百萬圓あるがこんなに金利が安くなれば總ての社債を借替へた方が得だ、さうすれば爲替差損も大分助かる譯だが、問屋がさううまく卸すかどうか、電力消化は鐵道の電化、農村の電化で大體片づくが工業方面に目鼻がつかなければ駄目だ爲替問題も二月の總會迄には片

太平山の鳩の澤溪谷に珍らしい溫泉

中研で鑛水分析の結果重曹が特に多い事判る

臺灣八景の勝地太平山の鳩の澤溪谷に溫泉が湧出してゐる事が此の程發見され、營林所太平山出張所から、鑛水の分析方を中央研究所に依頼して來た、鑛水は無色透明で、分析の結果特に重曹の含有顯著しく而も硫黃、硫酸鐵等をも含有してゐないため、飲用として胃腸病等に特に效驗あるもので調査の習であるが、これで名勝地太平山に更に一つの名物が加はり重ねて太平山の發展を促すに役立つ著しい效驗を持つ溫泉が發見されたわけである

舊市廳舍の利用問題が再燃

基隆第四公學校が落成移轉したので

【基隆電話】一昨年より新築中であつた基隆第四公學校校舍は昨年來新築成り今迄チリ／＼に分れて居候生活を送つてゐた兒童も本學期から既に天下晴れて自分達の

校舍に

學んでゐるが愈々十二日午前十時から同新校舍において落成式を舉行、終つて十一時からは保護者會主催の祝賀會を開催する事となつた、同校舍の落成によつて今迄分教室に使用してゐた朝日町の舊市廳舍の利用問題が再燃する事となつたが、これには嘗ての計畫である消防詰所、圖書館及教育係の

發案と

して職業紹介所、社會事業助成會事務所、無料宿泊所等を總括した綜合ホールとする三つの案があり、未だ何れとも決定してゐないが、十一日頃から利用問題評議會が開催される事となつてゐるので前三日中には何とか解決される模様である、消防詰所に

改築す

る事は市區移轉問題から紛糾された事であつたが、その後圖書館の問題起こり第四公學校分教室に利用する事となつたもので消防組としてももと／＼佐藤市尹時代の詰所新築の約束もあるので今更易々として舊廳舍への移轉を肯ずる譯はなし、又同場所が詰所として適當ではないとて

最初か

ら心進んでをらぬので市當局としても强制されぬ立場にあり、何に利用する事となつて消防組の出方一つによつては又興味ある問題が惹起されるであらう

新竹の當籤番號

【新竹電話】新竹聯合商店の歲末賣出し抽籤は十日午前九時から俱樂部において警官、新聞記者立會の上施行されたが、各組共通の當籤番號左の如く特等は大塚商店山下時計店、新竹洋服店、小出吳服店から出た

△特等六七四〇△一等五八六七△二等八一五六、三六六七、六三〇六△三等四三三〇、八二五一、一二二三、二九四九、五八二一

講道館支部の武道初め

講道館臺北支部では十一日午後七時から武德殿で鏡開式の意氣をもつて武道初めを舉行する由であるが多數の出席を希望してゐる

柔劍道試合

臺中州彰化郡警察課では十日警官召集を機とし午前九時より武德殿にて武術始會を開催することになつた、尚當日は隣郡よりも柔劍道の選手が試合に參加する習

お客を爭奪運轉手が大亂鬪

三木側が丸源に乘込み負傷者三名を出す

正月早々の四日朝臺北市北門町九丸源タクシー車庫内に於て丸源タクシー及三木タクシー運轉手が乘客爭ひ台ひの末から大亂鬪をおつ始めた事件がある、一月三日午前十一時頃某家族連れの内地人客が丸源タクシーに入り來り臺灣神社まで自動車を出してくれる樣

註文し

たので運轉手白石保義(三)は出發の準備をなしてゐると折しも三木タクシーの運轉手陳貴成(三)が空車を運轉して來て通りを通過せんとした、そこで右の乘客はこの空車を呼止め草山までと命じて乘込んでしまつた、折角の客を横合から奪はれた白石は陳に詰め寄つて『此の仕返しは後でしてやるから覺えて居れ』と捨臺詞を與へて別れた、一方陳は翌四日午前八時半頃同じく三木の運轉手なる陳明通、陳財貫、張文燦、王桂等を

引具し

て昨日の喧嘩かたを解決すべく丸源タクシーに出向いたのである、早速白石を相手に大亂鬪が演出されたこと勿論で白石は空氣ポンプ臘燭等で應戰したが多勢に無勢で三木連中はトキの聲をあげて引揚げてしまつた、右亂鬪の渦中に入り三木タクシーの屋人二宅元吉(三)及丸源タクシーの事務員劉井義(三)は何れも數ケ所の負傷を受け、また三木組の許永來、賴榮炎、李金城、周水盛等の若い運轉手

連中は

丸源さして騷擾に赴いたが既に喧嘩も濟んだ後であつたので空しく引返した、目下南署防犯係で前後の經緯につき詳細取調べ中である

松村新司令官歡迎會

【馬公十日發電通】松村新任要港部司令官は九日午後五時夫人同伴著任したが軍部地方官民多數出迎へた、同司令官の歡迎會は十一日夜記念館で開催の習

白米寄附

南署長の令嬢も

昨年の年末賑大賣出の福引で米俵を引當た者が貧民救濟のためとてその景品を私せず警察に持込む向が相當いで出たのを新聞で知つた南署畠山署長の令嬢貞子(二)さんは自分も署長の娘である以上他人に負けず米俵を引當て困つてゐる人々に施してやりたいと榮町の店舖にセクセと必要品買出しに行き到頭四日目の三十日に望み通り米一俵を引當た、勇ひ喜つた貞子さんはイソ／＼と之を南署に持込んで數日間の窮乏を凌ぎした、その他

紐育株式引安

【ニューヨーク九日發電通】九日のニューヨーク株式市況は鐵道株の買埋め貨物輸送量減少案外少なき爲め上向き之に伴れ諸株も漸調となつたが引は買物に引值は昨日より安かつた、スチール一弗八分一安の二八弗四分三、アナコンダ一二分一安の七弗八分七

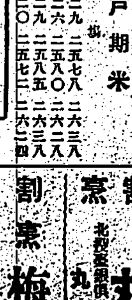
米棉小高

米棉は朝場外國筋の買物に一仙五十仙の値上を見せたがその後引緩み商内不振となり引値四乃至六ポイント(邦貨換算平均三十錢)高

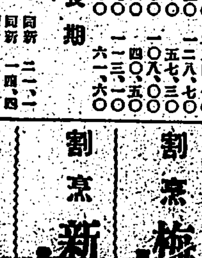
心中の片割れは公金を費消

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄の會社役張文法が心中事件に生き殘つたが同人は同庄公金二千七、八百圓を費消してゐることが判明、同人は目下嘉義回生醫院で手當中であるが生命危篤である

……(前略)……の三十一日から今日まで貧困者に施與した者は左記の如くである▲米一俵元園町二五三吉田ヨシ子(三)▲米二俵末廣町三の二甲本旭▲米一俵榮町三の一四鎌田芳松▲米一俵之は一ホ夫が持込んだが段々問訊して見ると川端町二〇森田昌方の婦人に依頼されたこと判明した



△田中春江社中の演奏會　開肝兩三ケ年披露の田中春江社中演奏會は來る十四日午後六時から臺北市明石町舞踏會館で開催される由である、曲目は箏、尺八、三絃の合奏、獨奏等二十曲で多數の來聽を歡迎するがプログラムを入場章とする由である



▲交際にも航空趣味を作つてよい時期ではあるまいか(異の愚笑生)▲八日の觀兵式に不參列の商女があつたやうですが非常時に何ました(非常時生)▲八日の觀兵式に軍旗に敬意を表する點で非常に熱心いましたか(某商女生)▲滿洲國總理の滿洲建國遊說史略の御紙記事はあれで終了ですか(一學徒)十一回で終了です(係)▲文具屋組合長よ店員慰勞會を第三日曜草山でやる樣願ひます(店員代表)▲臺北郵友クラブは東成町四ノ三杉山方です、クラブ員▲鐵道部上部員の家族慰安會を催して下さい(困窮生)▲全國新時代女性總覽を頂きました田中光子さん御高察時報社樣厚く御禮申上げます(臺日編輯部)▲臺北一高女三四年全部の教科書と參考書お持ちの方はお讓りを(本日社内佐々木電話五三三番)

天氣概況(十一日)

本島は臺東が小雨で中部は曇り北部ノ南部は晴れて居ります

▲天氣ト報(十一日)

一區(北部)北の和風曇り時々小雨

二區(東部)北の和風曇り時々小雨

三區(西部)北の和風曇り

三區(南部)時々晴れ

臺北地方 北の和風曇時々小雨

(十一日)

	基隆	淡水
滿潮 午前	一〇・四〇	一一・四〇
滿潮 午後	一一・四〇	〇・四〇
干潮 前	五・〇〇	五・五〇
干潮 後	五・五〇	五・五〇

商況(十日)

米況

正米市況(前場) 蓬萊丸糯保合

▲二期蓬萊米 當限 八、三五　中限 八、四八　先限 不申

▲二期丸糯米 當限 八、五八　中限 八、六六　先限 八、七六　(五七、五八、六七)

▲二期蓬萊は昨後場小閑氣先今朝期米小甘きを眺めて見送多く不味當限は八圓三五錢と一丁安に一本三甲中限は八圓四八錢と二丁高に一本七甲先限不申▲二期丸糯は昨後場暖落の氣先今朝期米不味に小緩く保合當限八圓五八錢と三丁高に前り五七錢あつて五八錢同事に止め三十三車中限は八圓六六錢と二丁高に甫り六七錢と止め二十八車先限は八圓七六錢と一本一車出來て止め他各限不申に前場を終る

大阪期米

節	當	中	先
一	二五三七	二五七三	二六二六
二	二五三四	二五六七	二六二二
三	二五二八	二五六六	二六二二
四	二五二五	二五七〇	二六二二
五	二五三〇	二五七五	二六二九
六	二五三〇	二五七四	二六二九
七	二五三〇	二五七五	二六二六
八	二五二九	二五七二	二六二三
九	二五二八	二五七〇	二六二一
十	二五二六	二五六九	二六二二

東京期米 ▲前場

	當	中	先
寄	二五三四	二五七一	二六三四
止	二五三〇	二五六三	二六二五
高	二五三七	二五七一	二六三四
安	二五三〇	二五六三	二六二五

神戸期米 ▲前場

	當	中	先
寄	二五二九	二五七八	二六三八
止	二五二六	二五八〇	二六二八
高	二五二九	二五八五	二六三八
安	二五二〇	二五七二	二六二四

株式

東京短期 ▲前場

	寄	引
東新	一二九、一〇	一二七、六〇
鐘紡	一三五、〇〇	一三四、一〇
鐘新	一三〇、五〇	一二八、七〇
日聯新	五七、一〇	五七、三〇
明糖	一〇七、〇〇	一〇八、〇〇
淺野新	四〇、四〇	四〇、五〇
日産	一五、七〇	一三、一〇
日石	六二、〇〇	六一、六〇

東京長期 ▲前場

	寄	引
郵船	五七、〇〇	同新 一二一、四〇
商船	四三、一〇	同新 一四、四〇
紡	六八、五〇	同新 三四、七〇
東洋紡	一七八、五〇	同新 九九、九〇
日清紡	一一九、〇〇	同新 六四、九〇
鐘紡	二五九、一〇	同新 一三三、三〇
日糖	九〇、〇〇	同新 五九、〇〇
日魯	八五、三〇	同新 三三、八〇
麥酒	一一九、九〇	同新 五三、三〇

本日も大商盛の爲めにて一日休憩し午後立會施行後場長期臨休と決定した

大阪短期 ▲前場

	寄	引
鐘紡	二五四、〇〇	二五四、三〇
鐘新	一二九、九〇	一二九、七〇
東新	一二七、〇〇	一二六、五〇
大株	一二八、〇〇	一二一、〇〇
大新	一二二、〇〇	一二六、五〇
商船	四四、〇〇	四三、六〇
満鐵	六七、五〇	六七、七〇
日紡	八八、二〇	八七、六〇
日魯	八二、二〇	八一、七〇
淺野新	四〇、四〇	四〇、九〇
日産	一三、六〇	一三、八〇
レーヨン	一七、五〇	一七、五〇
日毛	一三、一〇	一三、一〇
東洋紡	一七〇、〇〇	一七〇、〇〇

大阪長期 ▲前場

	寄	引
大株	一二五、九〇	一二六、〇〇
大新	一二九、八〇	一二九、八〇
鐘紡	二五八、九〇	二五八、五〇
鐘新	一三六、〇〇	一三〇、〇〇
日魯	九五、九〇	一三、九〇
同新	一一九、五〇	一一九、五〇
明糖	一二九、二〇	一
郵船	四五、〇〇	一
日産	一三、〇〇	一

	寄	引
明糖	一二〇、五〇	一二五、七〇
商船	四四、四〇	二〇、九〇
郵船	五六、六〇	一二、〇〇
同新	二〇、六〇	二三、〇〇
日魯	八四、〇〇	一
同新	三三、六〇	一
日産	一三、〇〇	一
同新	一三、六〇	一
日石	四六、六〇	一
レーヨン	六三、五〇	一
同新	二〇、九〇	一
東新	二二〇、〇〇	一

長女幾代儀二月一日午後三時二十分死去致候間此段御通知申上候追而葬儀は來る十二日午後一時自宅出棺臺北市西門町二丁目 父 細井英夫 親族總代 小松仁三郎 小林元兵衛 丹下正明 伊藤一郎 友人總代 石黑正明 甲斐弘道

蒲焼天ぷら寄せ鍋御料理 中惣 電話八六八番

すき焼割烹 小永樂 西門町二丁目 電話一一八八番

御料理 竹の家 電話二五六四番

割烹 梅屋敷 電話二一七〇番

割烹 新喜樂 電話二三四一番

割烹 梅本 電話一一一三番

割烹 日本亭 電話二一七〇番

割烹 梅の家 電話六七八番

割烹 丸新 北投温泉倶樂部構内 丸新支店

酒も自分で利酒 ムシ 世界一泰山 總代理店 臺北市西門町

月やく 世界に誇る トーマリ飲むも強烈なる藥效に依り障害なく安全確實 京都西山新聞 臺北市 玉華園

ぢに悩む方 特に痔瘻脫肛 自から悩んで初めて知る… 一日で服藥から痛みを削る良藥の御試用を… 京都 明治製藥 宇治茶製造元

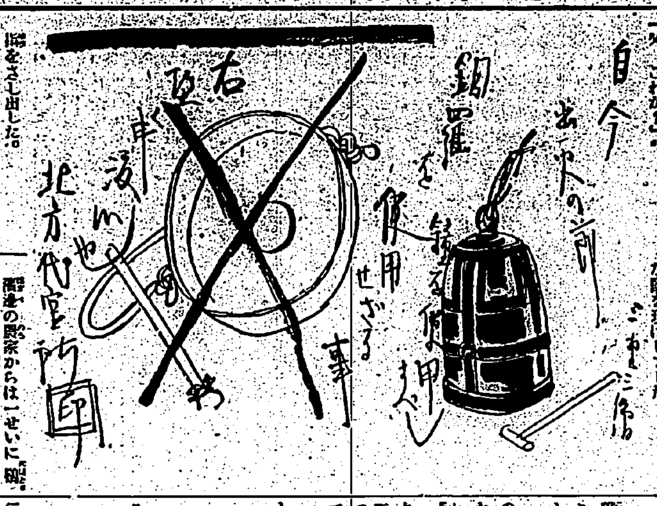
食道樂 二鶴本店 電話一三一一番

續錢月譜 (86)

志乃田廸司作　清水三重三畫

銅鑼騒動（二六）

「たうとう、やりやがつたなあ」
友八は金七と、蹴き足で歩き乍ら話した。
「全くぢや、多分、こんな手に出るだらうと思つたが」
と、風呂敷包みを持ち直した。
「こんちは――」
友八が大聲で云つた。
「へい」
出て來たのが、その萬さであつた。
「おや、親分達、お揃ひで――」
「旦那、おいでかえ？」
「ああ、大將は困るが、何ぢやい そりや、お土産かい？」
「若気なことを云つてらあ、一大事ぢや」
「又、火消しの一大事が始まりやがつた、ええ加減にしとかんかい 萬喜の方が堪まらんぞ」
「萬公、ほん――」
金七が朗らかに笑つた。
「又、これか？」



「どうですい？」
友八、金七が詰め寄る。
「はつはつはつ」
すると、金七が友八の袖を引いた。
「いやちやぜ、又、高笑ひぢや」
「ふーむ」
眼を白黒させて、二人が萬喜の顔を眺めた。
「かうあるのが定法ぢや」
「定法？」
「さうぢや」
萬喜は、そして、金七に。
「そりや、何ぢや」
「へ、こいつが、つまり、今度から喚けつ、と選ばれた筋ですよ。こんなもの叩いてりや、見つともなくて火事場で働けませんや」
「火消組だけ、銅鑼を叩くな、とは旦那、ちと片手落ちぢやありませんか」
「ふふつ」
萬喜は笑つて居る。
「その筋も叩くとええぞ」
「この鐘を叩くか？」
「さうぢや、その鐘も叩くとええぞ」
「鐘を叩く、さうすると銅鑼ぢやー」
「ははははは、人間は悟りが肝腎ぢやー」
「かたじけない！」
友八、ぺこんと頭を下げた。

腕をさし出した。
「馬鹿にするない」
舌打して、萬さは引つ込んだ。
「あいつは物入だな」
友八が感心しちやうに云つた。
「若竹のなさ、さらな顔さ」
萬喜が、とこ／＼出て來た。
「何ぢやい？」
「や、今日は――」
「その、又、一大事で」
「ほう、役所から、お呼びでも來たのかい？」
友八と金七、思はず、顔を見合せた。
「へえ、こつちへも參りましたか？」
と金七。
「何が？」
「何がつて、今、仰つしやつた奴が――」
「何にも云やしないよ」
「どうもいかん、旦那は、先きが解過ぎる」
と云つて、友八郎、懐中から紙を取り出した。
「お蔭で、すつかり溜飲を下げた所へ、これぢや、又、萬喜の顔ぢや」
「ははあ、北方の代官役所からぢやな」
と萬喜、手に取つて見て、眺つて友八郎に返した。

（童）（話）鶏とお百姓

西谷治之介

彼方の水平線が、ほの明るくなつたと見る間に瑞祥もの**黄金の矢**が、海上高くサアーとほと迸つて、そのあとからニコニコと日の出が、大きな眞赤な顔を現はしました

とあちらの家からも、こちらの家からも平和な鶏の聲が、遙かな海へつたはつてゆくのでありました。

ところが一軒の農家から、妙な鶏のなき聲がするのです。

調子外れ のおかしい鳴き聲であります。村中の鶏たちはこの妙な鳴き聲の仲間が誰だらうと氣にかかつてなりませんので、その家の垣根からソーッと覗いてみたのです。するとどうでせう。それはお百姓の甚兵衛さんが一心に、鶏の鳴き聲を眞似てゐるではありませんか。甚兵衛さんの鶏は三羽ばかり、足を結はへられて、さつきから、甚兵衛さんに鳴かされてるます

「コラ！早く上手に鳴け／＼、わしがお前達の眞似の

鳴き聲を 眞似て、今日町へ出かけて鶏の鳴き眞似をする藝人を負かしてやるんだから」

甚兵衛さんは頻り計を云つて鶏も「コケッコー」と眞似をしてゐるます、鶏の使者はこのことを一同につたへますと皆大笑ひで

「人間なんて馬鹿だコケッコッコー」

甚兵衛さんは、昨日町の寄席に行つてそこに鶏の

鳴き眞似 の上手な藝人を見たのです、けれども鶏の鳴き聲か、假出きいてゐる本物とはちがふので、思はずへへ…と笑ひ出したのです、すると藝人は大變おこり出し、二人は喧嘩になるところを町の人々の仲裁で明日二人が鶏の鳴き眞似を競爭して、村の人や町の人にきいてもらひ、勝つた方が多くさんお褒美をもらうことになつてゐるのでした

「お前さん、そんなトンチンカンな鶏の鳴き聲つてわたしはこれまできいたことがないよ、どうせ勝てないもんなら

うちの鶏 をソーッと着物の下に入れて行つて、鳴かせてごらんなさいね、さうすればきつと勝ちますよ」

甚兵衛さんは、おどり上つて、喜びました

「さすがわ、わしの女房だ」

と、さつそく鶏をふところに入れて町へ出かけました。寄席には町の人や村の人が、大勢この勝負を待つてゐます、やがて、藝人と甚兵衛さんは、並んで

高座に上 りました、はじめに藝人が「コケッコッコー」と鳴きました、見物人はそれが大變よく出來たので思はず手を打つたのでした、次に甚兵衛さんの番でした、「鶏の神様どうか鳴いて下さるやうに」と甚兵衛さんは心でおいのりしながら鶏に合圖しました

「コケコッコー」

一際高く鳴いた聲はまさしく鶏。人のものなんぞ足許にも及ばない上手なものでした、甚兵衛さんはたくさん

ご褒美を もらつて意氣揚揚と村へかへりました、町からはおいしい鶏の餌を多くさんかつてきて、村中の鶏に進まいてやりました、鶏たちは甚兵衛さんとその鶏を大歡迎して

「コケコッコー 甚兵衛さん萬歳コケコッコー」

と一せいに鳴きました（をはり）

隣の農家からは一せいに鶏が、日の出に向つてコーラスをはじめました

「東天紅」「コケコッコー」

新粧八人女

新興キネマ現代劇部作品

原作…八尋不二　脚色…　監督…高見貞衛　撮影…酒井清

隣の娘お桂…桂珠子
芸唄師匠鶴子…望月禮子
藝妓清龍…泉清子
ショップガール雅枝…原雅枝
タイピスト玲子…水原玲子
田舎娘お良…徳川良子
女學生葵子…林喜美枝
女給おたま…北住たま子
？…森静子
？…鈴木澄子
（競演出演）
？…歌川八重子
社員森山…森山保
同　小山…岡城大輔
同　細川…小宮一晃
伯父さん中村…中村正直
神山…闇猛
小谷…小杉凡作

（梗概）大學は出てもありつけない月給が井岡では、一人前の生活もおぼつかねる三人の男にも共同生活の味けなさを色どるものがあつた、それは隣へ移轉して來たお桂さんである、下町娘の初々しさに森山が好意を持つたのも無理がないとして、チト人望でない細川にも小山にも戀の相手があるのだから話しは面白くなる

× ×

小山は向ひの女學生葵子にからかはれながらも會社のタイピスト玲子さんに惚つたけだし、細川は柄にもない長唄の師匠に夢中なのだ だが三人男の華やかなる生活に影が入つて來た、娘、娘と思ひ込んでゐたお桂さんの伯父さんと稱する奴が實は彼女の旦那であつたり、お向ひの恭子の家を脅かした暴力團がお師匠さんの情人であり そしてタイピスト嬢に同僚にマンまとせしめられて、ここに儚ない失戀行進曲は奏でられたが、時に益々不景氣の深刻ならんとする大晦日に、騒ぎ藝妓の清龍や、女給のおたま、ショップガールの雅枝等の出現に鐔々は漸く賑やかになつて來た、加ふるに田舎娘お良の登場から、夢の様な十萬圓の馬券が舞込んで來て、狂喜亂舞の内にお正月がやつて來ると言ふオヘナシである――

公開欄

本欄は讀者の自由投書　▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

一年の計を定むる上の心得

飯田雅也

◇二千五百九十三年の計を立てるについての心得を論じて見たい 相場のやうに一攫にその巨利を急がんよりは一個の無駄を省くこそが肝要である、汗に出たる眞實なる富を求めて僥倖の富を夢見てはならない

◇利巧なる人、目前の利にさとい人、所謂上手なる人は事を誤り易い、世渡りに機智勝千の秘策ある共「誠」の一手には向及ばざること遠しである。此の誠の一手こそ如何なる人でも如何なる場合でも必ず守らねばならぬものであつて人間道を進む上に無上の好伴侶である

◇嫉妬、猜疑、偏疑、悲觀等如何なる煩悶あるとも心亂るべからず、順境あり、逆境あり、世は平凡ではない。誘惑に動かされざる心を養ひ、唯誠を盡して努むべし、勵み勵みて怠らずば軈て活を迎ふる時が來るであらう

◇天切り地知る人亦た知るの言となつて初めて役立つ人間となるのだ。常に大道を踏んで全力を注いで働けば必ず軈て地位も得られ金も亦集まる。非常時の聲を聞きつつ新春の日之出を仰ぐ。更新の意氣を以て更に一段の躍進お互ひに奮はうではないか

名家敗退將棋（七〇）

寺田氏一同勝二人目　香平交 左香落　七段 △溝呂木光治　六段 ▲寺田梅吉

▲寺田氏（持駒）飛桂桂歩歩歩歩歩歩

圖は（前局指了まで）の局面

△溝呂木氏（持駒）銀歩

▲三一金△五一銀▲三三銀△四二銀成▲同銀△二六歩▲七九飛△四一金▲六二桂△九一飛▲二三玉△四二金▲同金△三一銀

▲寺田六段曰く 三一金打は四一角成と切られ同玉と引けば形が悪くなるので綏やかに受けて置きました、三三銀は止むを得なかつたが實に悪い形となつたは意外で或ひは三一金が敗かつたかも知れぬ

▲溝呂木七段曰く 二六歩は四一金と打つて攻め様とすると角金を渡すので種々の危險が出來る爲に玉頭は厚くして置かないといけません

▲寺田六段曰く 七九飛は今更ら受けてゐられない止むを得ず六六角の出を狙つて決戦に行きました

▲溝呂木七段曰く 三一銀は指過ぎの様な味もあるが併し金を得る事は此場合大きい從で他にはよい手がありません

▲大崎八段評 寺田君の三一金ヨリは敵に五一銀と先を利かされて面白くない直ちに七九飛と打ち四一角成なれば同玉で六六角の出もあつて優つてゐる、溝呂木君の二六歩は一筋の危險を緩和しつつ玉頭を厚くして居る寺田君の六二桂は貫成が出來ない六二銀と角に當てる方が敵の九一飛成の時七一歩の防ぎもあつた

臺日俚謠

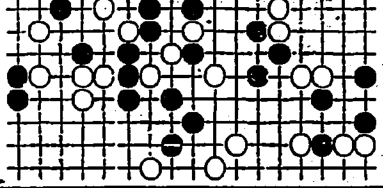
入選、何點 無削除、何 人も投選し 得、匿名は 本欄絶

△慰安住ひの身でありながら心き 神田松飾り　淡水 鈴子
△見るも冷たい浮世の風に春を思案の貸家札　東門 光子
△笑ひこぼれてさざめく春を座敷取巻く初歌留多　新竹 水生
△昇る旭に壁の扉が開いて白帆は沖に浮く　太巴里 竹栗
△五十三關一度に來やれ歎に恐れる關ぢやない　基北 約正 （退胴吟）
◇雨の降る夜を蛇目傘の目借りた昔がなつかしい　如狂
（選者より申す、師走の唄の原稿は紙面の都合により多數保留することにしました不惡）

臺日聯珠

四珠新題『總動員』　彰化街 多賀不石案

△黒四珠にて完全な五聯を作る打方全部を示せ



△締め切りは一月十七日着限り
（前號の分訂正）
△三週合計高點者（一案三點宛）に呈賞
△宛名社内案係係

臺日案内

書籍　●臺灣通史…　畔見書店 臺北市本町二　文化教育會

醫院　又光線新設 内科 小兒科 臺北大和町… 小林醫院

下宿屋　高等下宿 臺北本町三ノ三〇 …

世帯道具　碁石碁盤 月賦 臺北榮町二 大倉　碁器一式販賣 電一八三六

雜件　和田はメガネ專門 臺北本町… 電話四三〇
スキート 砂糖も味の素も不用 各所の肉屋食料品店にあります
麻雀 拾圓 文藝堂
絶對滋養 玄米精乳と牛乳 株式會社 長命軒 電一七九番
寶石 白金 金銀細工 日伊珊瑚商會 三八一番 安い本町二ノ六
眞正の快樂 珍品 男女情痴四十八手（實寫）超特作新刊 京都市上京區… 三春會

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町一　電話小石川二七四〇・二九〇六
臺灣の各位には御便宜を圖ります。

注射劑 七十種
理学博士 小林正造氏 指導　医学博士 熊斗勝昌氏　前大阪府技師 黒沢文氏 監督
新薬新製劑 百五十種
小林藥学実験所
カタログ進呈

宇治の花
朝顔と菊 カタログ進呈 栽培法
有利副業 朝顏美装袋入 店頭販賣用 卸表
宇治朝顏園 京都府宇治町 電話宇治一三〇番

ゆめぐすり
ひゞしもやけ 切傷 腫物 火傷 痔疾等の大妙藥

新春 更らに各位の御健康を祈りて
純白ぶどう葡萄酒
白玉ホワイトワイン

仁丹石鹸 バームオイル製 正價十錢

効能で賣れる 七ふく ひよせもり
逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す
大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九七三 電南七二九

食中毒 にダイモール（常備を要す）

たばこ のみの 歯磨スモカ あり
煙草のみの黒く見惡い歯の色を三日か四日ですつかり見違へるほど白く美くしする歯磨です ですけれど まさか琺瑯質は傷めません 呉々心配御無用です

ニキビソバカス 皮膚漂白料
ミトセ漂白素
殺菌 吹出物根治
眞に色白く美麗になる
色白く美人となる
一瓶つけたら鏡を御覧ん
男子の方の髭剃後になくてはならぬ家庭常備化粧料
ミトセ海綿白粉　ミトセ石鹸
本舗 株式會社 池田化學研究所謹製
大阪市北區岩井町一丁目

漢文 臺灣日日新報

小國依然強硬主張壓制 大國則望日本讓步 外務省接情報仍固持囘訓

十日東京電。內田外相。來十六日再開十九國委員會前。欲我決議案修正主張貫徹。訓電各大公使。求各國諒解。並使松岡代表。與各國政府。側面交涉。至九日外務省。所接情報。小國依然強硬。照規約第十五條第三項。和協處理如失敗。當仰主張照第四項。以壓制日本。英法諸大國。以此舉結局陷聯盟於窮境。希望照第三項。繼續和協措置。日本讓步。然我固持既定方針。大國或不就日本。局面轉開不得。玆數日大國斡旋責任重大。可堪注目云。

山海關事件交涉 本邦前提條件

九日錦州電。山海關事件。直接交涉。因中國提議。近且開催。但我固持諸項。以爲交涉前提。其事如左。
一、交涉地點山海關。
一、代表日本駐屯軍司令官代理落合少佐。中國何柱國。
一、張學良及何柱國陳謝。
一、中國軍退於石河以西。
一、日本軍退於長城以東。
又緩衝地帶設置不規定云。

英提督欲作調人 政府決定拒絕

十日東京電。山海關事件所關。英國「雷萊路穩利」提督。欲爲調人。自請之日華兩代表。九日在北平中山書記官。及中津中佐。有公電到。外務軍部。協議結果。囘訓如左。
好意所謝。但事件解決。所派在外官憲。既以交涉開始。告之中國。不須第三者調停。

杉村次長會總長 論議新具體案

九日壽府電。杉村聯盟事務次長。九日午後零時四十分起三十分間。會事務總長。此爲十九國委員會決議案。與日本對案。双方不讓一步之事。四日協議已明。是後專究根本形式變更。以集新具體案。相與論議。其內容從新寫作。不用「和協」文字。對滿洲國獨立之批評。亦務十分考慮實際事情。隨聞如左。
一、日華直接交涉。各國亦不反對。然因全然讓聯盟無視聯盟。贊成不得。
一、滿洲國獨立。聯盟不究不發表意見。然斷定的否認。乃至是認。時期尚早。有力國中。多主之云。

蔣伯誠帶囘訓 九日夜北上

九日南京電。蔣伯誠。帶山海關事件張學良囘訓。七日入京。既得蔣介石囘訓。九日夜北上。其囘訓內容。在不失華北之程度。剋就內外對日輿論。使之機宜處置云。

中國通牒 配布各代表

九日壽府電。聯盟事務局去七日。中國代表部。將中國要求日本軍撤退。揭書諸侯之通牒。致之十九國委員會代表。及總會代表云

社會事業講習 十八日開會

督府主開第六囘社會事業講習會。訂來十八日。至二十七日十日間。開於敎育會館。受講者爲州。廳。郡。市。街。庄社會事業事務擔當者。公私設社會事業從事者等。又二十一及二十二兩日。視察市內社會事業施設云。

本邦對國府抗議 十日頃送達答書

九日上海電。山海關事件。國民政府外交部。五日抗議。本邦囘答方在公使館。起草案文。十日頃。且經上村領事手。送達中國。隨聞內容大體如左。
卽事件發端。在中國挑戰。責任不在我。我無事態擴大之意。不欲永續對峙狀態。希望現地和解云。

滿洲使館四月開設 初任丁士源氏有力

九日新京電。滿洲國駐日公署。決定四月爲公使館。初代公使。丁士源氏有力。學識經驗豐富。爲滿洲國外交界第一人者云。

臺南州農會 農倉再增 決定二十五處

臺南州農會。曩爲救濟農村而施設之農業倉庫十處。現工事方在進行中。然該倉附設之乾燥場。前決定者亦僅十處。設深被短。是以州勸業當局。於去九日決定再增設二十五處。計三十五處。如是則足資農民運用。其增設者則新豐郡永康庄永康。仁德庄中洲。新化郡新化街新化。安定庄安定。曾文郡下營庄下營。六甲庄六甲。北門郡學甲庄學甲。西港庄後營。將軍庄海汪。新營郡柳營庄柳營。鹽水街番子厝。嘉義郡大林庄排子路。溪口庄本廟。新巷庄大潭。斗六郡斗六街海豐崙。斗南庄田頭。莿桐庄番子。虎尾郡海口庄五塊寮。二崙庄二崙。虎尾庄大屯子。北港郡元長庄元長。四湖庄四湖。東石郡布袋庄樹林頭。東石庄湖底。鹿草庄鹿草。計二十五處云。

我軍期十日早朝 攻擊九門

九日山海關電。山海關北方五里九門。爲關內外唯一通路。張學良。頻經之調正規兵。似勇軍於關外。此戒放置。我第○○警備。有大障碍。錦州三宅○隊九日午後六時發錦州。在山海關。與○○隊一部合。自九日夜。開始行動。十日早朝。攻擊九門。於是關外進出。絕對不能云。

九門附近中國軍 兵備益加嚴重

九日山海關電。九門附近中國兵備。益加嚴重。敗戰東北軍二營。集於九門。構築陣地。人心動搖。附近交通杜絕。又熱河鄧桂林軍三千。目下根據張石濤。經由九門以與關內連絡云。

旗山芭蕉容器 會社職工 一齊盟休

高雄州旗山。芭蕉容器會社所屬之旗山。溪洲碾礦坑。鳳山郡溪埔。四工場之職工二百五十餘名。去六日一齊同盟罷工。仄聞自本月一日。會社側。無何等豫告。突然賤降工賃。斷行降下。而從來芭蕉容器由同社直接納入青果組合。今回爲青果會社設立。容器納入經青果會社之手。納入手續。結局手數料被徵。乃將容器一個十二錢之工賃。降下爲十錢。頗爲是職工一逸之態度。頗爲強硬。事頗有擴大形勢。旗山鳳山州警察課員。正極力慰撫職工。欲俾與會社圓滿解決云。

冰同業組設立問題 議決權一社一票 彼此俱難于妥協

全島製冰同業組合設置協議會。八日開于臺北明石町警察會館。常夏俱樂部一派十九名中十四名出席。及同業組合設立同意者十六名。兩者互交意見。而常夏俱樂部提出條件六項。就中目爲最難點者。爲組合議決權。一社爲一票。然大日本製冰其他同業組合同意者一邊。以內地之製冰組合。照工業組合法設立。一工場視爲一人。此議決權一工場爲一票。此次將組織全島製冰同業組合。主張同樣一工場一票。兩者主張不相容。結局由同業組合同意者一邊。選出委員五名。是夜與常夏俱樂部一邊十四名。會合折衝。而條件仍不妥。委于九日午前九時。常夏一邊。再于臺灣旅館凝議後。對同業組合同意者。當有何等囘答。依重要物產同業組合法。組織當因有統制者。于九年四月四日。由總督府發認可。若全島製冰工場六十。其中三分二以上同意。則開創立總會。然常夏俱樂部。較以小規模組織之團體。設立于昨年六月。參加龍門工業爲主唱。而同俱樂部內。對同業組合設立。有出同意書者。亦有反對者。第其一部之人。非正式同意于組合設立。則不能達法定數之三分二以上。同業組合發起者一邊。欲于冰需要期前。務爲從速設立。故此次與常夏俱樂部。重加折衝之也。大日本製冰于全島有十一工場。一社一票甚不利。然六十工場對十一工場。僅全體約六分一。故于總會席上。應不受其他同業者壓迫。要之當有波瀾曲折。然製冰界之濫設競爭。當業者大受苦痛。若條件和就。自見歸著也。

宜蘭追遠堂總代會 議案悉照原案可決 小島街長指名管理人及監事

旣報。宜蘭追遠堂紛爭問題。得小島街長。調停得宜。而方圓滿和解。去八日午前九時起。於宜蘭公會堂。開代議員總會。來賓有橫山郡守。小島街長等列席。代議員各街庄總數。百六十五名。出席者百二十八名。首由林以士氏。就議長席。說明議案如左。
一、管理事務經過報告。並和解事項承認之件。
一、豫算(六千四百餘圓)決算承認之件。
一、管理規定變更之件。
下略。
右協議結果。概照原案可決。次一任小島街長。指名新管理人街庄計十一名宜蘭郡下。林人和。林以士。林青雲。林時香。林火木。林森吉。林振成。林來發。羅東郡下。林嘉豐。林維。林木火。及監事。林木泉。林屋。林楚生外六名。
右指名發表後。有橫山郡守。及小島街長。祝其圓滿和解。爾後宜更加和睦。共圖追遠堂發展。以顯揚祖德。午後一時過。無事告畢。繼開懇親宴。和氣藹々。至午後三時頃。盡歡而散。

臺南警署 九日非常召集 演集發火

臺南警察署。以時局嚴緊之秋。爲訓練部員。特於去九日午前三時。小山署長以下幹部。集諸警察署。四時行非常召集。五時全署員報到。由小山署長爲統監。分署員爲攻防兩軍。攻擊軍隊長高非警部。防禦軍隊長秋原警部補。藤村警務部長。後藤大尉參加軍機。指揮全軍。行發火演習。以三分子練兵場爲攻防地點。六時起開始街路。沿縱貫道路進攻。至占領敵陣地。短兵相接。方鳴號休戰。八時由野里行政主任點呼。最後有後藤大尉之講評。並述警察訓練之必要。以當訓示。十時行分列式後。整隊參拜臺南神社。

中國交涉德國 買新武器招聘將校

九日天津電。據中國消息。南京政府。目下經陳德汪兆銘。陳銘樞。張發奎等。與德國交涉科學兵器。戰車等購入事宜。又訂聘歐洲大戰有經驗德國將校三十名云

對日主戰孫科入京 親勸中央委員抗日

九日南京電。國民政府部內。對日開戰論急先鋒孫科率一黨。九日朝入京。勸在京各中央委員。徹底抗日。武力抗日。孫科眞意。利用山海關事件。徹底抗日。殊欲陷其仇敵張學良於窮地。午後在蔣介石邸。與蔣宋。三人開座會談後。語人如左。
政府此際與國民。照第三次中央全體會議通過全國一致案。遂事抗日。對日開戰。

失職竹細工職人 在料亭迫情婦情死 已亦用刀刺頸各生命危篤

高雄州鳳山郡林園庄林子邊料理店林蒜益家。去九日午前五時頃。發生本島人男女情死事件。男爲同庄王公廟庄。年三十四。女卽林家酌婦陳高氏粉。年二十四。據聞廖於八日午後七時頃。與友人三名登樓遊興。至二時頃。諸友人歸後。廖宿同樓。迫女情死。然女不肯。廖用小刀傷女頸面。及其他。凡十四處使負瀕死重傷。次用同刀。刺已喉部。同樓人聞女悲鳴。走到之時。見房中鮮血淋漓二人昏倒血泊中。又鳳山郡警察課員接報。亦急赴現場收容後將瀕死之女。急送臺南醫院。入院治療。目下生命危篤。聞其原因。男爲最近。在鳳山。爲竹細工職人。此次失職。受女冷遇故演出此凶行云。

嘉市賭案 罰金及懲役

嘉義市西門町人陳西。年三十四。及同市山子頂人陳嘉資。年三十七。同市西門町前科三犯曾立。年二十九。臺北市太平町前科二犯。陳金水。年四十四。臺北州海山郡板橋街板橋前科二犯。林火旺。年三十三。澎湖廳湖西庄北寮前科四犯蔡亮。年四十四。右六名於客臘二十八日午後十一時。在前記陳西宅內。賭碰段。被嘉義署刑事園。當場捕住。鈴木司法主任。訊問結果九日卽決。處以罰金。及懲役如下。陳西罰金十五圓。陳嘉資罰金三十圓。林火旺懲役三個月。曾立懲役二個月。陳金水懲役二個月。蔡亮懲役二個月等云

閘北吳淞謠言四起 華民陸續避難

九日上海電。山海關事件後。上海謠言紛々。閘北吳淞方面中國人。因聞第三遣外陸隊戰隊聯合觀兵式後日本軍開始攻擊之語。陸續避難。殊自七日夜來。閘北避難法國租界者六百名。邦人所用中國人九日來俱不出勤。多料該流言。有人用錢。計畫爲之。其背後黑幕。爲國家主義者。以虐中央政府。以援地方。一面有因事件發生。謀使北方注意。轉之上海。亦得而言云

故內田元總督 遙拜式

▲基隆市。故內田元總督遙弔式。去九日午後二時在久賀寺執行。由僧侶讀經。桑原市尹。文官代表近藤高女學校長。民間代表不破作氏焚香。是日參會者。有各官衙代表及市協議會員等數百名云。
▲新竹市官民主開。同日午後二時。在公會堂。舉故內田氏遙弔式。知事以下參會者二百餘名。定刻由僧侶讀經。內海知事。市尹各代表參香散去。
▲臺中市。故內田嘉吉氏之遙弔式。去九日午後二時。在臺中公會堂舉行。有竹下知事。中田。坂口兩部長。坂本嘉義識。松岡富雄。二瓶源五等多數參列。
▲嘉義市官民合同主催。內田氏遙弔式。同日午後二時。開于公會堂。參會者有二百餘名。
▲臺南市役所主催。同日午後二時。在公會堂。開故內田元總督遙弔式。定刻由僧侶讀經。森市尹。今川知事燒香。是日參拜者。有數百名云。
▲馬公街主開。同日午後二時。在松島記念館。舉故內田元總督遙弔式。參會者。有山內要港部司令官。鈴木參謀長以下幕僚。本間廳長。滿川大隊長等多數參列云。

稻妓小嫦娥往嘉義 與中埔會計役情死 原因爲男費消公金

臺北市太平町四丁目百三十八番地林氏環養女陳氏枝梅。年十七。藝名小嫦娥。於去七日僭其情郎。卽嘉義郡中埔庄役場會計役同庄社口二百七十二番地張文法。年二十七。搭夜行車往嘉。翌八日午後七時。宿在該地西川町五丁目中央旅館。未幾兩人往新高跳舞俱樂部跳舞。及午後十時半。兩人驅自動車。出該俱樂部。其後蹤跡不明。迨九日午前十時。始發見其在中埔庄下方字中庄之八寮溪右岸草埔。服下昇汞水。同爲情死。女已絕息。男尚未死苦悶中。郡警察課接報。由尻司法主任。永島警部補。急馳到現場。將張收容於嘉義回生醫院。施以應急療法。生命危篤。查其原因。爲男放蕩。消費公金千數百圓。難得彌縫乃向小嫦娥。訴此苦衷。女殊爲同情。加之自已墜落煙花三年間。遂萌厭世而爲此合意情死也。

其養母接電 搭車南下

臺北市太平町四丁目百三十八番地林氏環。去九日午前中。因接到其養女小嫦娥。在嘉義與客情死之報。急搭同夜々行車往嘉。引受死骸云。

彰化街豫算 比本年度 增五萬圓

彰化郡守。及庶務課長。街庄主任。彰化街長。助役等。去八日午後七時頃。合于郡守官舍。研商豫算。顧該街不久將實施市制。

萬華野球 贈臺日徽章

旣報萬華本島人軟式野球自去一二三五八四日間。逐在老松公學校庭開催。華星團優勝。受賞青年團優勝銀杯及光陽商會徽章。有明團第二位。龍星團第三位。若葉團第四位。齒科技工師團第五位。又打擊賞第一位龍星團林賜煌。第二位有明團池內。第三位華星團周济樹。第四位同團林乞食。第五位有明團島田。各受賞臺日徽章一個。

鹿草庄後寮 命案續聞

東石郡鹿草庄後寮人劉水金。四十二。不知被何人用利刀斬傷頭部胸部。及咽喉。慘死。於同所共同墓地附近田中。血痕遍地至去七日午前八時頃。始被同所人莊正德。外一名發見。到東石郡役所警察課報出。郡接報。立刻派員馳到現場檢視。聞被慘殺時刻。乃在去六日午後三時。至翌七日午前七時之間。其被害原因。或方爲挾怨。或云爲賭博爭氣議論紛々。莫衷一是。現當郡警察課員。日夜繼續嚴重搜查。而臺南州刑事課木崎搜查係長。亦到現場指揮。至八日將該事件之被疑者數名。拘引究問其眞犯人。尚未就捕。依被害者之妻談云。被害者於去六日午後一時出門。對其妻云欲行園中工作。至日暮不歸。以此揣之。被害者必於去六日午後五六時之間。被人殺害云。

發會式 海技員講習會

高雄海員友信會。鑑本島各港。不久將實施船舶法多有無免許狀者。致陷于失業。乃由首腦者考研結局。爲救濟應急策。舉一海技員受驗準備講習會。由關係者準備中。去八日午後七時頃。在魚市會社樓上。舉發會式。該講習者約七十名。研究生七十名。講師爲加藤。奈古屋兩氏云。

臺車脫線 被後車挾傷 腿肉粉碎

基隆郡瑞芳庄嫁子寮人黃居萬。年三十二。去七日午後三時半。在同地五三番地前方棧橋上。押石炭運搬用臺車脫線。其時有同地九○番地林氏居。年十五。及同地四一番地黃氏英。年十八。自後押至。石約千餘斤。黃之左足大腿部被挾粉碎。去九日瑞芳監視區督官。召喚加害者。詳査原因。係黃居萬。亦滿載硝石。推押在前。林氏尾與黃氏英在後。其間僅離一米突餘。故脫線後。卽被挾傷。大腿筋肉。一塊剝離。宛如刀割。而林黃兩少女。年少且勤。野林監督官憫之。對被害者。卽時急施應治。嗣後以大成丸。運赴基隆。目下在基隆醫院治療中云。

竊取巨金 在妓女前濶氣

新營郡番社庄番社人前科二犯吳中美。年二十二。別名鷄仔歹。不務正業。客年五六月間。於同所蘇窓廷家。偸取現金二百六十餘圓。當時雖被嫌疑留置取調。因無證據釋放歸家。其後元性不改再於舊臘三十日。由同所沈山和宅。竊取現金三百圓。逃往同庄前大埔料亭裝作閒客。在妓前。大言將與五十圓紙幣。被警官探知。得其端緒。去八日逃歸。被警官檢舉。訊問已一々自認。罪跡明瞭。目下留置繼續調中云。

拘九龍園逃犯

嘉義市竹園子無賴漢九龍園員許右。年二十二。昨年九月中。犯傷害罪逃走。九日潛還自家。被嘉義署防犯係波邸。張兩刑事探知。拘入司法室云。

爭鬪墜樓

臺北市濱町二丁目四十四番地朱阿參。及朱玉祥。去八日午前十一時。因金錢貸借問題。釀成爭鬪。玉祥被阿參。推落樓下。負全治一個月傷痕。現正於南署防犯係之手取調云

被岩石壓斃

高雄市桃子園人吳揚。年三十二。去八日午前十一時頃。於岡山郡左營庄半屏山採掘岩石之際。突然頭上岩石崩壞。吳大腿部及下腹部。被壓受裂傷。卽入壓埕町蔡醫院療治。因膀胱破裂。午後六時頃死亡。

臺灣青果組 聯合月例會

臺灣青果同業組合聯合會之月例會。九日午前十時在嘉義公會堂開會。出席者聯合會。渡木主事。臺南青果同業組合。川村組長。西村副組長。高雄州組合藤田副組長。臺中州組合小林副組長等。附議事項爲▲一、昭和八年度聯合會收支豫算所關之件。▲二、二月中檢查並配船所關之件。▲三、二月中出荷調節所關之件等云。

託諸閉藥肆。將投藥名稱。改作給藥何如。何則投者擲也。令人不快太甚。(一辞話患者)余近受一署。得一獨特有靈事柔。過逾金不足看閱。未知有仁人肯援助否。(無力者鳴訴)鄙人三日。爲來保吟社例會僨冀。是早適竹社吟朋來訪。爾閉晚飯歡迎會。雖爲莽竹及發展。彷人誤傳爲組織漢文普及會。發會式。非也。乞爲訂正。(無缺保正戰敏)新埔庄薬佃付。會長及書記。對於紛爭事件之調停。十分盡力。俾双方圓滿解決。可感謝也(李某)

新竹

審查校園

桃園郡教育會倡開各校園之現地審查。其執行日程。大園庄埔子三公校於七日。桃園坪頂南公校於九日。坑子公校訂十日。審查官委託中西郡視學並石塚郡視學擔任。

家畜磋商

新竹市家畜磋商組合。諸番由家畜市場仲買人。並家畜生產者。町委員等創成。七日下午一時。在市街樓上。開家畜營業懇談會。定刻商於市場。報告創設經過。俾今後家畜市場所施營業時間。由兩組合協議決。一月十日開始。而營業時間。每日自午前五時至下午五時。終由家畜市場主任宜吉敢將。

委員會議

新竹州立米穀利用組合。爲議八年度施設事業。玆聽會日期。

新竹州下各驛建築米倉之準備諸事。八日午前十時。在新竹驛前事務所。開事業計畫委員會議。

協議日程

新竹郡各庄協議會。其開催日程。六家庄訂十七日。舊港庄二十一日。香山庄十九日。紅毛庄二十四日。湖口庄二十六日。關西庄二十八日。新埔庄三十日。

養鷄講習

竹東郡香山青年團倡開養鷄講習會。訂來二十日下午一時。假香山公校。舉第三回修業式。是日由青年團長。對修了團員授與證書。關師飯非公學校長由實地說明特許蛋驗之使用法。並講談鷄疫豫防法。

嘉義

庄協議會

郡下各庄八年度歲入歲出豫算協議會。日程如下。二十三日小梅。大林。四日竹崎。溪口。二十七日新巷。番路。二十八日中埔。民雄。二十九日水上。三十日大埔等云。

議員講習

郡主催郡下各庄協議會員事務講習會。日程如下。十六日小梅。大林。十七日溪口。民雄。十八日新巷。水上。十九日竹崎。番路。二十日中埔等云

教員視察

郡教育會。主催郡下小公學校職員教育視察。定來十五日。由田坂視學。引率赴日月潭。行程三日間云。

擒僞刑事

嘉義市檜町三之六一陳大頭豬。年三十二。去六日。突被警察署員。逮捕留置。據鈴木司法主任說明。開本件內容。因昨年十月中。曾於高雄州潮州郡下。及嘉義地方。以僞刑事頭銜。到處恐喝。或家宅侵入。詐欺竊取。潛匿不出。當局捜索中。其日見擒。究問餘罪。開被害金額頗多云。

檢牛日程

▲嘉義郡畜產會。定左記日程。對各庄之種牡牛。施行檢查。▲十日水上庄役場。▲十一日番路庄役場。▲十二日民雄庄役場。▲十三日中埔庄役場。▲十四日新巷庄役場▲十七日溪口庄役場▲十八日大林庄役場▲十九日竹崎庄役場。▲二十日小梅庄役場▲二十一日同庄生毛樹▲二十一日大埔庄役場▲二十二日竹崎庄糞箕湖等云

斗六

指導茶道

斗六街內地人茶道大家渡邊師匠。去八日午後七時。假街記念公館。招待郡下茶道同好者四十餘名。開茶道大會。至午後十時散會云。

國講建築

斗六街溝子埧坊。及九老爺兩國語講習所。因地方人士熱誠。自昨年開所以來。在同村落開內教授。所員亦甚熱心。是故成效顯爲敎室之不便。最近兩村落之有志。欲建築講習所。目下正籌備中云。

謠曲大會

斗六街實生流並觀世流之兩謠曲派。訂來十五日午後七時起。在街記念公館日本室。開新年謠親兩派合併大會。此囘會內郡守爲實生流。川尻庶務課長爲觀世流代表云。

新營

竹材總會

嘉義市竹材株式會社。定十五日午前十時。在市內西門町事務所。開株主總會。今回役員改選。定議變更及事業計劃等事項云。

鹽糖開廊

鹽水港製糖會社新營製糖所。去七日午前十時。同岸內第一工場。於午前八時。第二工場於午前十時。各開始製糖。預定來三月末日終了。較同年各短縮一個月。蓋原料減少也。

柔劍練習

新營郡警察課柔劍兩道武術寒稽古。訂十日起三週間。每朝六時至七時。在武德殿施行。同課員全部及附近各派出所員出席。

青年防冬

新營郡新營青年團。自客臘念五日至來二十五日一個月。每夜三名。與警察官及壯丁協力豫防火災及盜難。併多防犯戒。

臺南

寒季練習

武德會臺南支部之寒季練習。定自十一日起三星期。於該支部演武場行之。今次仍照前以時起云。

煙酒中盤

專賣局臺南支局陪內煙酒賣捌營業大資紬發。去九朝九時。由保安保出中。及略新聞記者立會之下。於臺南公會堂行之。

開役員會

臺南商工業協會。去九日下午一時。於會之辦事處。開役員會。由王會長報告客年度事業報告之成績。大賣與過及共榮附金會創設役結果議定來月二十六日。而是朝該會議校員四十餘名。相率赴臺南郵便局。刑務所。見學參觀云。

會事

▲嘉義郡下庄長。自八日起至十一日。每日午前九時。在郡役所會議室。開事務商會。爲關於昭和八年度豫算成案等云。
▲大甲郡沙鹿庄長大甲帝國夫婦主催。定來十五日午後四時。於該地公會堂。開婦人交通會。會費每名五十錢。歡迎一般婦人參會。

人事

▲臺北英東公司高潭披氏次女案難。與苗栗今湖張氏長男淳君結婚。訂來十四日舉式。
▲山製冰陳孝章氏。爲出席同業組合會議。日昨來北。在蓬萊閣宴客。
▲新竹人陳天賜氏之祖母。去九日午後於自宅病死。
▲臺南州頂雜北門郡佳里庄吳乃占氏之子碑州君。與同庄下營陳丁氏之長女金春訂婚。訂來十三朝十一時。假佳里公會堂舉結婚式

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

日の出 二月號

別冊附録は四六判百六十頁の大冊

(實物縮寫)

別冊附録 最近大事件實話集

〝四六判百六十頁〟 時局の動き・世相の表裏がすっかり判る

見よ此の大内容

▲滿洲里に輝く異國青年の死…山中峯太郎

▲破れたる國際結婚…西條八十

▲聯盟總會に躍る美人間諜…木村毅

▲戀の歌姫美子物語…高橋邦太郎

▲滿洲建國に絡まる新祕話…中野江漢

▲侮日怪放送の日本女…柳原白蓮

▲戰へぬ米國海軍の悶え…平田晋策

▲結婚初夜の悲劇…加藤武雄

▲教壇から闇の街への女…三角寛

▲媚を賣る華族の令孃…中村武羅夫

▲總理大臣臨席村の座談會 「わしも出よう」と乘り出した老首相 本誌記者

▲彼れの偉さはこゝにある 荒木陸相、郷誠之助男、市川左團次の三氏三様の偉さ 古城大佐 小林一三 吉田絃二郎

日本民族の前途を導く天光……德富蘇峰

■朗らかに生きよ…文部大臣 鳩山一郎

■滿洲建國の大精神…滿洲國總理 鄭孝胥

■日の出國の日章旗…法學博士 松波仁一郎

笑って暮せ!

◇景氣は笑ひから(高島平三郎)

◇笑ひは健康の基(正木醫學博士)

◇笑ひで分る運命(小西久遠)

世界的大舞台に立つ(特輯)

▼英米の軍國主義を攻撃…賀川豐彦

▼パリ國立劇場での誇り…藤原義江

▼オリムピック優勝の思ひ出…西竹一

▼ベルリンで踊った感激の日…石井漠

裸一貫から海外で大成功

『親友松岡洋右』…本多熊太郎

『從弟松岡洋右』…小川篤弼

▲藝道の眞劍味…金剛巖

▲美人を語る…伊東深水

▲日々に新なれ…佐藤義亮

☆發明品案内☆

☆兵器値段番附☆

▲物言はぬ空の戰士(軍用鳩の話)

▲我が國最初の少年航空兵

▲戰爭と國民の力…陸軍大佐 松村正員

■我輩は風邪の神である…醫學博士 正木不如丘

新黄金狂時代 大特輯

金だ!金だ!こゝに現代の世相が躍る!!

■人を踊らす黄金の魔力…理學博士 信夫次郎

■日本で採れる黄金の量…商工省地質調査所長 金原信泰

■金鑛探しと金塊引揚げ…大森浮來

■思ひがけぬ黄金を摑んだはなし

■黄金をめぐる綺談

■噂さの二大砂金地

死の花嫁……谷讓次

國際愛悲淚話

(國友マリイよ、よく死んだ!)堂々六十枚の長篇

一發の銃聲に血の花となって散った日本娘の淚のメッセージを見よ!

■身の上相談小説

▲日本劍客傳「天下無敵流」…一龍齋貞山

▲日本義民傳「廿四文磔茂兵衛」…長谷川伸

▲明るい三名士訪問

▲デブ子記者の奮闘

▲スキーとラグビー早わかり

□映畫演劇大會

□映畫物語「椿姫」

映畫入國記★

小説は斷然人氣の傑作揃ひ

■現代小説 愛するが故に…岡田三郎

■現代小説 日本の戀人…三上於菟吉

■時代小説 燃える富士…吉川英治

■現代小説 心の波止場…牧逸馬

■現代小説 新女性線…中村武羅夫

■時代小説 仇討二番原…子母澤寛

■間諜小説 第三の曉…山中峯太郎

■怪奇探偵 犯罪發明者…甲賀三郎

◇定價五十錢(附録とも) 全國書店にあり

東京牛込 新潮社

向上への燈臺 圖書館
圖書館週間に際しこの希望

一

臺灣の第二回圖書館週間は、この十一日から一週間全島に亙つて行事と宣傳とが試みられ、讀書による向上と利益とを強調する筈である。誠に意義の深い試みとして大衆の立場からも共鳴し此の週間を最も有效に經過せしむるやう協力いたさねばならぬであらう。昨年一月第一回を初めて催した經驗に見ても之は頗る有效であつて、全島に亙る圖書館の出入人員の如きも昨年三月に至つて百萬人を突破し百八萬人を數ふるに至り好調として開館以來の數に增大せしめたのは必ずしも第一回の圖書館週間の功德だけとも言へなからうが、現に角この種の文化運動に依つて本島を益々明るくすることに對しては、何人と雖も滿足の意を表せねばならぬ所と思ふ。

二

臺灣の公私立の圖書館は、現在のところ百七十七位であつて全島の州市街庄の總數二百七十に較べて餘りにも開きの多いに驚かねばならぬ。更に地方圖書館七十六館の藏書は十三萬八千冊に過ぎず、昭和六年度中の入館人員七十萬を數ふるに過ぎない。之に臺北の總督府圖書館を加算して辛うじて藏書數が廿五萬、入館者人員百八萬人といふ程度であつて尙ほ圖書館利用に對する未開拓地の荒漠たるものゝあるを想はしめねばならぬ。

三

今更ら讀書の效能や功德を說くことも如何かと思ふが、この平明なる道理が現代のあわただしい時代において兎角忘られ勝ちであることは吾人の遺憾に堪へぬところである。讀書の功德は說ら說いても說き盡せるものではないが、一思ひ斷が常に讀書する人は「生命ある人」であり、之なき者は時代から取り殘され精神的には死灰と擇ぶところなき者とならねばならぬ。この意味で「讀書する人、仰ひる人」な、讀者は、誰かにポイントに觸れてゐると思ふ。知識の泉へ常に讀書、依て掬んでゐる人間は一同時に生命の泉に身心を養うてゐる人々であつて、斯る人物は單に社會的に有用なる人材となり得るばかりでなく、その者個人の內的生活が極めて豐富となり、精神的の分野が非常に廣められてゆく。この事實は讀書人でないと容易に理解し得ないところであつて、然し茲に至つて初めて眞に人間らしい幸福さを感じ、精神內容の豐かさの有難味を覺得するに至るものである。一度び讀書人となると此の三昧境の妙味は到底忘れられないであらう。

四

それから又は青少年たちの向上心に就てである。日本人は人に負じまらひであり努力主義の者が頗る多く、此の點では決して諸外國人に劣るものではないが、然し氣持ちだけ負じ嫌ひでも、頭の働きが封建的でなくては何にもならない。米國邊りの青年は世に出る爲めには何か一つの職業をしなくてはならぬと決めてをり、之を爲す爲めには有ゆる努力と勉强とを傾ける。而して斯ういふ青年の多くは獨學者か學校を卒業した以後の者で、努力を以てコツ〳〵と勉强する。斯ういふ爲めの仕事場が多くの場合圖書館であることは申す迄もない。又彼の地の圖書館が然ういふ人達のために都合よく出來上つてゐることも注目すべきことであらう。何れにせよ上述に向上心や成功にのみあせつても、如何にして向上し如何にして成功するかの方式を知らなかつたら到底目的は達し得まい。

五

最後には臺灣の圖書館を今少しく組織立つたものにする事が緊要の問題であらう。地方圖書館七十餘館でその藏書十三、四萬冊は餘りに少きに過ぎはしないか。尤も地方の文化は案外に低いので必ずしも讀書層の多少に依て圖書館の機能が充分發揮できぬとは限らないからうが、大體に其の館數と云ひ藏書數と言ひ圖書館たるものが要件においては尙發展すべき餘地の多分にあることは拒み得ない。それから更に圖書館に於て學校に入れぬ者の爲め初步の教育を授ける圖書學校の制度の如き、或は特殊なる專門の研究部分を設け、日を定めて特に專門家の出講を乞ふ如き、出來得れば各圖書館に照會部をおき簡單なる學問上の諸質問に答へ或は研究上の手引きを授ける等、一般が進んで圖書館を利用しなくては居られぬ樣な施設を設けて貰ひたいと思ふ。固より此のためには相當の經費を必要としやうが、外ならぬ本島文化の爲めとすれば當局も英斷を以て考慮されたいと思ふ。尙臺北の總督府圖書館が特に新刊の紹介放送を長きに亙つて醸成してゐることは全國に例のない所であつて頗る多とせねばならぬ。要するに臺灣においても知識の泉は溢れ滿ちてゐるのであつて、吾人は心して之を掬み取り直ちに有者讀者たらずとするも、少くとも現代人としての常識に缺くる所なきを期さねばなるまい。

十日早朝から 九門附近で戰鬪開始
敵軍は日に日に增加

【錦州十日發聯合】九門附近から前所にかけ正規兵、僞男軍が日日增加しその行動活潑となりつつあり、十日早朝來早くも各所に我軍と戰鬪を開始してゐる

我軍九門を占據し 敵の關外進出を封ず

【錦州十日發聯合】○○司令部發表、我軍の九門占據により關の內外を通ずる唯一の通路は此處に全く封ぜられ關外の治安は完全に維持されることとなつた

南京の防備の爲 新たに砲臺を構築
城外の獅子山と清涼山に

【南京十日發聯合】支那紙の報道によれば軍政部は時局緊要に鑑み首都防備充實のため南京城外獅子山と清涼山に新たに砲臺を構築するに決定したと

天津の我軍部は 直接交涉說を否認
支那側が敵意を示す以上 現狀維持の外はない

【天津十日發電通】山海關事件局地解決交涉開始の報に對し我駐屯軍最高幹部は總てを否認して語る

支那がさへ折れて來れば何時でも交涉をする準備はあるが先づ停戰交涉が必要だ然るに支那側は誠意なく依然敵意を示してゐるので我方としては現狀維持を續ける外ない

支那側も否定するが 內面的には交涉の氣運
具體的解決案を後廻はしに 先づ山海關附近の停戰から

【天津十日發電通】山海關停戰交涉が日支の間に成立したるに決したとの滿州電報に對し當地我軍部は之を明白に否定する一方支那側に於ても交涉の話は中央にあり自分には出來ぬ日本側にて交涉開始が宣傳されてゐる由なるもそれは全く外交上の煙幕なりと述べてゐる、斯く日支とも地方解決交涉を否認してゐるが山海關方面のみの停戰交涉成立をなさしむ氣運に向ひつつあるものの如くであるから內面的には交涉の端緒が開かれてゐると思はれる

停戰はしたいが 表面からは出來ぬ
大言を吐いた學良の苦衷

【天津十日發電通】山海關事件局地解決方針に對し張學良は國民政府の命令と國民に對する面目上之を表面より聲明すること不可能の立場にあり如何にして秘密的に停戰に關する日本側の諒解を得べきかに付き煩悶しつつあり、裏面より我軍當局に言葉を洩らしてゐるが「我は日本軍と死を賭して戰ふ」と言ふ斷然たる看板を掲げてゐる手前右樣なく總てを中央の責任に任せる態度を持續する外なかるべく從つて我政府の主張する局地解決が實現するとしても將來なるべく山海關はこのまま兩軍の對時が續く模樣である

直接交涉と 我政府の要求點
北淸事變議定書その他の 嚴重履行を要求

【東京十日發電通】山海關事件解決日支直接交涉開始の報に對し政府當局は右は地方的事件として局地的解決方針に從ひ中村軍司令官に交涉の權限が付與されて居るから有り得ることとして何分の公電を待つてゐる、右解決交涉に於ては我政府としては千九百一年北淸事變に關する最終議定書及び千九百二年天津還附に關する交換公文の規定の嚴重履行を要求してゐる而して右規定に依れば

一、帝國政府は北平及び海濱間の自由交通を支持せんがために列國との協議に基き山海關、灤州間の地點を占領する

一、右地點に於ては帝國駐屯軍指揮官は鐵道線路の兩側二哩の距離に對して軍事裁判權を有し鐵道線路、電信線、駐屯軍人及びその所有品に對する支那側の犯罪を鎭壓し治罪を行ひ得

一、帝國政府は右條約上の權利に基き山海關地方の安全を確保するため右地域に對する支那武裝兵の侵入せざらんことを要求する

は午後九時二十分當地に着いた

英の金本位制 復歸時期 ライスロス氏の意見

【ジネバ九日發電通】九日の世界經濟會議專門家委員會にてイギリス代表ライスロス氏はイギリスの金本位制復歸に對する態度に就き說明し左の如く述べた

イギリス政府は今の所物價安定に就き何等確定的な決定をなすことはないだらう、然し世界經濟會議が世界貿易の均衡回復、貿易に對する諸種の制限の一般的撤廢を含む樣な協定に達する事が出來ればその時は物價安定の方法を講ずべく努力するだらう、然し戰債の公平なる解決を見る前金本位に復歸することはない

停戰交涉 絕對になし
菊地參謀長語る

【天津十日發聯合】山海關で三船少佐と何柱國との間に停戰交涉を開始するに決したとの報道に對し支那駐屯軍參謀長菊地大佐はかかる事は絕對にないと言明した

蔣張の會見說 國府要人は否定

【南京十日發電通】山海關事件に依り日支關係緊張し張學良は對日戰備のため蔣介石との會見を要求してゐるに對し國民政府要人は之を否定し左の如く語る

蔣、張會見說は全然無根である日本の對支策略は當局の諒知した所で既に對策あり今直ちに兩氏會見の必要はない

松岡全權 ゼノア到着

【ゼノア九日發電通】九日午後零時二十分ミラノを發した松岡全權

張學良軍の 對日戰備は完了
山海關五萬、熱河三萬

【天津十日發聯合】張學良軍の對日戰備前線の軍移動は十日で殆ど完了し次の如く配備された

一、山海關の日本軍に對する部隊步兵第九、十、二十、十五、十六旅の主力其他砲兵、騎兵合計約五萬

第一線は石河北方一帶、第九旅司令部は海陽鎭、第十五、二十旅司令部は北戴河にある

一、熱河に集中された兵力は約三萬

一、北平には第二旅に新たに第八旅を加へ商震軍に第十四旅の前駐地保定に向つて北上、更に從軍々目さる孫殿英軍も北上中にて宋哲元軍も移動を開け山東の劉復榮軍は出動準備中

聯盟第一主義から 自力更生へ轉向
支那外交部の對日態度

【上海十日發聯合】南京政府の中央外交委員會は山海關事件發以來極日態度を協議しつつあるが結局日本對聯盟政策につき結論を得たので十一日の中央政治會議にこれを提出、聯盟の根本的解決をなすの態度だ、外交委員會の新傾向として注目すべきは從來各委員共聯盟第一主義を維持して來たが最近の情勢に鑑み聯盟依賴は頼るに足らずとし、自力更生の途を擇ぶの外なしとの意見が有力となつて來た事で、日支間地解決に對して今迄の如く徒らに強硬態度を口にせず、眞面目に對策を考慮しやうとする樣子が現はれてゐる

湯玉麟が祕かに 財產處分に取かかる
奉天と安奉線一帶の

【奉天九日發電通】熱河情勢の日々險悪化に伴ひ湯玉麟は祕かに奉天並に安奉線一帶にある彼の財產處分にかかり奉天の大興金融【德泰】の如きは既に全部熱河に引揚げその他土地の處分に着手してゐる、之を探知した滿洲國當局は先づ商埠地にある彼の邸宅封鎖を命ずると共に主要財物の處分を禁じ嚴重監視中である

平塚長官 十日入京

【東京支局十日發本社特電】平塚長官一行は本日午後九時東京驛著多數官民の出迎へを受け直ちに自邸に入つた

貴院議員一行 けふ離臺

貴族院議員視察團中の西尾、小野、新木の三氏は十日總督府神社參拜、商品陳列館、專賣局、研究所、更生院等を視察したが十一日は午前中北投、草山に於て休養し正午總督府招待の午餐會に臨み二時二十八分臺北驛發瑞穗丸に便乘し離臺の筈

恩給法改正案は 最後的決定
議會提出の準備中

【東京十日發電通】政府の恩給法改正案は愈かに大藏省との意見調整成する折衝を終し各省間の諒解成り恩給局では今議會に提出すべく準備を進めてゐるが改正案の主なる點は左の如く最後的決定を見た

一、一般文官受恩給年限十五年を十七年とす

一、一般警察官、看守受恩給年限十年を十二年とす

一、陸海軍下士及び兵の受恩給年限十一年を十二年とす

一、恩給の緩和を期するため恩給の基礎は退職前最後の一年の俸給を基礎とすることを原則とする但例外的に緩和の規定を設けること

一、地方警查及敎員の受恩給年限も中央並とする

一、公務のための殉職者遺族の扶助料を増額すること

民政黨の 初幹部會

【東京十日發電通】休會明議會を前にして民政黨は十日午後二時より本部に初幹部會を開き小山幹事長の報告に基き二十日午前十時より上野精養軒に院外議員と衆議員の聯合會、午後一時より大會を開くに決し次で今の院上態度に就き

米國務長官が ル氏と會談
ソ聯邦承認問題 その他について

【ハイドパーク九日發電通】スチムソン長官は九日當地にルーズベルト次期大統領を訪ひ會談後同氏は自動車にてニューヨークに赴いた、會談の內容は

一、ソビエート聯邦承認問題その他ソビエート聯邦に關する問題

二、戰債問題

三、ヒリツピン獨立問題

四、滿洲問題

等に亙つた模樣であるも會談後ス氏はル氏との會談、頗る滿足すべきものであつた

とのみで內容に關しては言及を避けた

一萬一の戰爭に應ずる 準備全く整ふ
スターリン氏の演說

【モスクワ九日發電通】七日共產黨中央委員會總會にてスターリン氏が行つた演說內容が九日發表された

第一次五ヶ年計畫に於けるスピードは第二次計畫に於て緩和される筈、卽ち昨年終つた第一次の五年間に於ける生產每年の增加平均は二割二分なりしも今後は一割三四分となるものである差迫つた戰爭の危險に依り第一次計畫の期間中吾等は如何なる犧牲を拂つても重工業の進步を計らねばならなかつた、而して我等は何時の日に帝國主義者がソヴエット聯邦の平和的事業を停止せしむべく攻擊し來るか豫測出來ぬ、ソヴエット聯邦は嘗つてはその國防力を缺いてゐたが今は赤衞軍に對し最新武器を充分に供給するを得、第一次計畫は九割四分を完成し六分を未完成として殘してゐるも之に隣邦中不可侵條約締結を拒否せる國があるのと極東の複雜なる狀勢のため多數の工場をして武器製造に當らせたためであるが今や聯邦は萬一の戰爭に應ずべき完全なる準備が整ひ武器製造の步調を緩和し得るに至つた

ロータリー倶樂部新年宴

臺北ローターリー倶樂部は十日午後〇時半より鐵道ホテルに於て例會をかね新年宴を催した、出席者三十五名の外來賓として阿部軍司令官、淸水參謀長、湘浦總督官、宮內副官の四名も列席し賑盛會を呈よりぼ新年の辭、軍司令官一行への謝辭、安原士爾氏の誕生日の祝辭等を述べ歡迎して食事に入り終つて竹松副幹事の報告、阿部軍司令官の歡談あり更に

〔illegible〕物價下落の原因に就て 荒木正次郎氏の五分演說あつて午後零時四十五分散會した

桃園街協議會 十三日開催

【桃園電話】桃園街協議會は來る十三日午前九時より街役場樓上に於て開催するに決した、八年度豫算は十萬五千三百八圓で前年に比し六千八圓の增加を見た

墳墓改葬告示 方法改正

從來各州廳に於て管內の墳墓改葬を要するときは其の州廳は當然其の州報を以て告示し他の四州三廳に於ても關係者の爲め同一事項を夫々更に各州、廳報に轉載し來りしも本年より之を總督府報に公告し一括公告する事となつた、有緣者は注意を要すと

竹東郡の產米打合會

【新竹電話】新竹州竹東郡にては十三日午前九時から各庄に栗技手及び農會事務を召集し蓬萊五ヶ年計劃遂行上に關する打合會に指示をなすと

帝糖新竹工場 製糖開始期 二月一日

【新竹電話】帝國製糖新竹工場にては極力蔗園改良を行つた結果昭和七、八年期蔗園收穫見込高は例年の四分の一約六萬擔と云はれてゐる從つて例年十二月一日から製糖を開始し翌年の五月一杯までかかつてゐた蔗園作業は今期は二月一日から始め三月末には終へる豫定である

桃園大圳の 隧道補强工事 初年度分竣功

【桃園電話】桃園大圳の隧道補强工事は三ヶ年に亙り總督府に於て施行されることとなり初年度に屬する七年度工事は昨年十月下旬より着手中であつたが豫定の通り竣功し今月十日無事通水を見るに至つた、因みに工事は督府の直營工事で總工費二十萬圓を要したものである

督府辭令

（一月六日）

督府事務官 增本甲吉

總督官房文書課長兼總督官房調査課長兼總督府外事課長不在中代理を命ず

（一月九日）

督府事務官 本多保太郎

財務局長岡田信不在中代理を命ず

株式會社臺灣銀行監理官岡田信不在中代理を命ず

（一月十日）

海軍大佐 井上保雄

理事兼社會社臺灣倉庫會員を囑託す

督府交通局技師 園子武八

東京、大阪、神奈川、兵庫、愛知、山口、福岡、鹿兒島の各府縣へ出張を命す

衛生技師 江口〔illegible〕

大分縣より東京及大阪府へ出張を命す

人事

▲山本顧彌太氏（岐阜高山農業試驗場長）一月十日來臺（日の丸）

▲水上清次郎氏（臺灣電力經理課長）一月十日臨臺（日の丸）

シナチク

大稻埕の新年會は事件として早い〳〵な賑はしい組長の遺族慰問金を寄附し出したが、同團は大部島人の青年が大部分であるといふ點から特に深く嚴肅な企てとして喝采されてゐる▲この點については周公英指部や海軍武官などにかても若干記事してゐるらしいが何しろ未だ理論の狀況聞かさへ判明しないので二の足を踏んでゐる次第らしいが、そこを率先して此の擧に手を着けたのはスマートでもあるとの評▲法政野球戰で二回ほど一擧に於ける蠻采振りを見せた勝田選手就てメーンスタンドの前に曰く、「流石に韓國選手の一番上手」だけに水も留らぬ鮮かさを見せてくれ、暇がなく、選手の尻に廻つて狙つてゐて寸毫も見逃すまいとの周到な注意の下に電氣仕掛けの樣な敏捷で飛び廻るところ鋭く鮮か以上▲それから走者が刺殺された時など右手を先に伸ばしながら先方へすた〳〵歩いて行く姿など無くて七癖の勝田選手の所作かも知れぬが樂觀たつぷりで之も嬉しいことの一つだ

南部辯護士會

辯護士 川村藤永吉 臺南市明治町 電話四〇八番

辯護士 井戶誠 臺南市幸町二ノ四四 電話三二〇番

辯護士 法學士 安里積千代 臺南市大宮町三ノ三四 電話九五九番

辯護士 大橋與四郎 臺南市幸町二ノ四四 電話一三〇〇番 （住宅）高砂町二丁目 電話一二五七番

辯護士 法學士 中山孝一 臺南市白金町 電話一一八番

辯護士 佐藤三之助 臺南市錦町五丁目 電話三三八番

辯護士 法學士 松田宏一 臺南市大宮町四ノ二四 出張所 嘉義市 電話一五番

大阪商船 門司 基隆 神戶行 一月十二日 朝日丸 大和丸 吉野丸 扶桑丸

近海郵船

大連汽船 大連直行 山西丸 一月十九日 代理店 丸一組

力で戰ひ 誠意で進む!!

大擴張大發展 國益運動靴 製造發賣元

獨逸最新式機械を据附技師を招聘して一日六時間より五百足を製造しつゝある現狀を見らるれよ全島各學校指定靴は各種共內地よりの移入を驅逐す 愛せられよ臺灣全島の學生諸君奮鬪努力の巴靴店を

臺北市榮町 合名會社 巴商會

眼科專門 塚原眼科醫院 入院設備 醫學博士 塚原龍太 臺北表町二ノ八 電話三三〇三番・鐵道三七六番

梅毒血液檢查 每日施行 淋病 梅毒 外科 皮膚科 婦人性病科 田和皮膚科 臺北市西門町三ノ一番 電話二九五二番

耳鼻咽喉科 宮島醫院 入院室完備 臺北市京町二丁目 電話二六六四番

齒科 口腔科 杉山醫院 臺北市京町二ノ二四 電話一七七二番

試驗時代を脫した 臺南の棉花栽培
各方面から種子の分讓を希望し來る

【臺南電話】臺南州農事試驗場では數年來の試作により南部地方の棉作が成功したのみでなく、將來有望なことが一般に認識されたので來る四月の新年度から臺南州農會を通じて希望者に種子の配布を行ひ獎勵する方針であるが、最近に至り高雄、臺中方面より配布方を申込み又は試驗場でも既に種子の分讓方申込頗る多く種子の品種を告げる狀態にあり、適宜に分讓したいのであるが實は稍し押しの狀態である播種期は來る五、六月の候であるから、それ迄には出來るだけ希望者に滿足を與へたい考へである、又棉作は本島のみでなく遠く南洋方面からも棉の品種や試作狀態等の紹介があつた位で、棉作は最早試作時代を脫して實作時代となつたもので將來大いに獎勵すべき適作物となつたわけである

濁水溪畔の 無斷開墾地
窮民には貸下げすることに決定

【臺中電話】臺中州北斗郡濁水溪沿岸の二千五六百甲に達する官有地たる浮覆地については昨冬州當局に於いて竹下知事の言明もあり、北斗郡地方民においてその處分案決定を急ぎ其意案を得て過日竹下知事出北の際官民側の諒解を求めたものと解されてゐるが州當局の解決案なるものは浮覆地全部に亙るものでなく無斷開墾地の一部約一千甲に足らないものと言はれてゐる而して實狀調査の結果無斷開墾によつて生活の資を得てゐる窮民に對しては特に情狀を酌量し一部貸下げを行ふもので街庄經由の一般貸下げについては今の所考慮されてゐない模樣である

今年から 市制實施準備
郡街兩當局に於て

【臺中電話】彰化街は來年度實施を豫期して、市制實施を考慮されて居るので佐藤郡守はこれが準備を進めたければならないので佐藤郡守は街長と右に關する打合のため九日臺中州廳に竹下知事を訪ひ中田坂口兩部長、淸水地方課長らと協議をとげたが豫算總額は二十七、八萬圓に達する見込である

何うぞ此お金を 國家有事の際に
髮結さんの奇篤な志

【高雄電話】高雄市堀江町五丁目髮結業三浦カツヨ外四名は來行で國に備付十二圓五十錢を將來有事の際何かの役に立てて頂きたいとて九日堀江町派出所に差出したので係員もその厚志に感激して直にその手續をとつた

買手殺到の 舊女子校敷地

新竹市舊女子校敷地一千四百坪は一月七日までに約半分の六百二十三坪賣約（一坪五千百八十一圓）の申込みとなり舊女子校の敷地、鄭肇基氏邸、鄭神寶氏等の主家な家屋がだんだん新築されつゝあるが物價の割も安い所見積もられた一等地坪十八圓と云ふの坪價の下見や見物で賑はひ賣出されてゐる

獻穀畑 地鎭播種祭

【屏東電話】屏東郡下萬巒地サンテイモンに選定された獻穀畑は二月新地鎭播種祭を舉行するので郡農業係は詳細の準備を急いでゐる

馬公の 義士會

馬公十日發表　九日午後六時三十分から武德殿で恒例による義士會が開かれ澎湖廳より藤川大隊長、戸田郵便局長其他、縣内有志なる講演及義士に因んだ演舞の餘興あつて盛會であつた

兩派出所 落成す

臺南州斗六郡石榴班及大北勢の兩派出所が此の程新築落成したので石榴班は九日大北勢は十日それぞれ盛大な落成式が行はれ臺南州警務部よりは士井警務課長が來式臨席した

紛糾した 米庫役員會

新竹州米庫聯合販賣利用組合にては八日午前十時半から新竹公會堂にて役員會を開催陳組合長以下各役員顧問等二十名出席

一、昭和七年剩餘金處分の件
二、昭和八年事業經營に關する件
三、新賣に對する打合の件

等を附議したが本年度剩餘金二萬七千八百七十圓あり昨收金七千圓あり此内三千圓は全然徵收不能を見込まれてゐる點に於て相當議論が闘はされ又一部では現在の組合を解散して山東米販新竹の三部制にせんとの說もあり事務に對する會した

暮から春にかけ 千餘の浴客を
誘致した關子嶺 宣傳の效現れて

【嘉義電話】昨年十月關子嶺温泉を本格的に宣傳し初めてから以來同温泉に秋を引くもの頗る多く殊に昨年末ベビーゴルフリンクスの設置を見てから入湯者ゴルフに興じやうとの目的から遊客に增加してゐる昨年末二十八日の各官公署の御用納式が終り本年一月五日までの同温泉の狀況は頗る盛況であつたであらうが各旅館は勿論州營の露天浴場も滿員となり折角來た客もスゴスゴ引返したとのことで同九日間の宿泊遊客は一千餘名に達し公共浴場はそのため平常の一ケ月分の收入を上げ得たとのことである

優良の榮譽を 贏ち獲た
南崁壯丁團

新竹州桃園郡南崁壯丁團は八日の新竹市に於ける州下壯丁團檢閲に參加し優良の榮譽を獲得し午後六時五十二分著上り列車にて盛大な

壯丁團成績

新竹州下優良壯丁團の操練及び消防操法の成績は探點の結果左の順位となつた

一等南崁（一〇、六五四點）二等

臺灣産バナナが 滿洲へ躍進する
機會が新年と共に到來 將來有望視さるに至つた

バナナ同業組合の月例會は九日午前十時から臺灣會館に於て開催され川村臺南州課同業組合長

濱木主事　小林、西村、鄭田三州課組長其他出席、年頭に際し重要申合せをなし正午散會したが同月例會には特別協議事項の重要事項として關に報告すべきニュースがもたらされた、民間するところによれば金瓜石の番石砂込に新込んだ大連汽船では更に總局と臺灣青果同業組合聯合會にバナナを輸送せしめてくれるやう申込んで來てゐるが現在の契約では三年一更新となり第一船以外の

社外船に　は積めない規定となつてゐるが昨年十二月が契約更新時期に入つてゐた、然るに松本郵船支店長が上京不在中で十二月二十七日漸く歸臺したので十二月は契約の更新は出來ず延び延びとなり、一月中に契約の更改を行ふことに內定してゐる、大連汽船では優秀船を配しせしめ、三日目に到著することとし

運賃も至　極低廉に契約に應ずる申込みで從來の郵商船が一航海一週間もかかり高い運賃を拂つてゐるのに比すれば雲泥の相違であるので聯合會でも大に乘氣となり大連汽船の申出に應じやうといふことに內定したものの如くである、本島から大連に直接仕向けられたバナナは昨年には五萬籠であつたが取引機關の整備、治安の安定、將來民や官吏が增加し更に各種の本業が盛んとなれば消費の

大增進は　大に期待すべきものがあるので聯合會では來年度（昭和八年度即ち本年）から大連に駐在員を置かうとの計畫がある、而も消費方面に於て注目すべきは滿洲國成立以來各都市に於てバナナを産地と直接取引したいとの希望者が多いことで産地としては組合幹部打合せの結果バナナ取引に努力しつつある從來の當業者を無視し、新規希望者と

直接取引　をなすことは商業道德上許さるべきことでないので新規希望者に對しては從來の當業者へ紹介して販路に擴張に努められたき旨を通知してゐる、從來滿洲に於るバナナ取引に大に貢獻して來た大連の北支那青果會社は今回大連市に於てバナナ市場を直營することとなつたので北支那青果會社は産地と直接取引をなすを得ないことになり同社は名稱を新たに青果株式會社と改稱し奉天に

進出して　宮島町に市場を作り新市場建設準備の下に奉天當業者並に大連よりの希望者を一堂に會し産地と直接取引を行ふことに決した、一方ハルビンの內地人當業者六名はハルビン生果共同荷受組合を設けてゐたがこれを中心として大連其他より新希望者を乘天とは別途に産地取引を希望して來た、又東支線の貨物發行は滿鐵沿線と連絡せず大連に於て或は一人の商人は東支線の貨物配達込無常の權能を持つてゐたが當に支障が多いので東支線貨物を滿鐵貨物と共に

連絡する　ことになり誰でも使用し得ることとなつたから今後ハルビンの當業者は非常に便宜を受くる譯で同市のバナナの需要は著しく增加すべく近いてはチチハルまで進出する狀態込みである、茲に於て産地では出荷時期に迫つてゐるので成るべく早く強固な機關設立を希望し右二つの機關を産地引受機關として認めさせ力販路の擴張に努力するやう申合せた

臺南長老中學生 覺悟の飛込自殺
原因は神經衰弱か

【高雄電話】九日午後九時十七分岡山驛着下り貨物列車が岡山驛の北方一粁半の地點を進行中線路上に頭蓋骨を粉碎血みどろになつた中學生の轢死體が横たはつてゐるのを機關手が發見し郡當局に屆け出たので係官が檢視の結果山中州臺子英南長老教中學生高若信（二〇）と判明、前後の狀況から見て同日後七時より九時十分迄の間に覺悟の飛込み自殺をなしたものらしく原因は神經衰弱のための厭世自殺らしい

臺中出身の 內藤一等軍醫
葬儀は十五日市葬に決定

【臺中電話】臺中市出身の戰死者內藤一等軍醫の遺骨は來る十四日臺中着の筈であるが臺中州、市當局側では九日午後七時から右に關する打合を行つた結果市葬として十五日執行する事に決定した

倡和會の 趣旨宣傳

臺中州彰化郡下倡和會彰化街支部は設立後數年になるがこれを利用する者甚だ少なきにつき街當局は九日役場吏員を總動員し農作改良、慶祝事業、納稅等の宣傳ビラを配布した

六十の浮れ爺 女給に貢ぐべく
詐欺を働らく

【高雄電話】高雄市堀江町雜貨商寺の寺男伊藤定吉（五七）は昨年十二月中旬市內入船町一丁目石川吳服店で岡本榮助の使だと稱して吳服物數點價格七十餘圓を詐取し年甲斐もなく市內カフェーの女給櫻名吉田ミ子に貢いだ事が發覺し目下高雄署淸水刑事係で取調べ中だが同人は前科七犯のしたたか者で昨年夜を拔中で送り一昨年寶晉寺に引取られて以來南部各地で公印僞造詐欺橫領の窃盜等十七件の惡事を働いてゐたものであると

共同墓地慘殺犯人 同地江淸照と判明

【臺南電話】臺南州東石郡鹿草庄後寮二九一共同墓地に於る殺人事件につき調べたる所によれば犯人は同所一〇五江淸照（二七）と判明した六日の同人は共同墓地で被害者劉水金と賭博をなし勝つた金を劉が支拂はなかつたため喧嘩となり遂に尖刀を以て數ケ所にて疵し死體をそのまま放棄して自宅に歸り知らぬ顏を裝つてゐたが八日同郡警察課に召喚され取調への結果犯行を自白したものである

バナナの 直取引を
希望し來る

朝鮮慶北の青果商同業から朝鮮產業に最近臺灣のバナナを產地と直接取引したいから取引店を斡旋して頂きたいと申込んで來た、特に產業課では青果會合と交涉するやう返事を出した、朝鮮は將來有望な消費地となるもので現在のところではダイしたことはないが將來は大に希望すべきものがあり組合では商業組合の設立をみるものと豫測されてゐる

結婚披露　新竹市街彰年房氏の令弟張郁棟氏は今度臺北市大龍峒町黃覺氏の長女愛氏と結婚し一月六日午後六時新竹公會堂に於て新竹郡守官民百餘名を招待し結婚披露をした

宿望協つて 部落民大喜び

臺南州新營郡鹽水街後營部落は下林子南部は從來雨期洪水氾濫の爲田畑數作物家屋等被害多く同地方民の悲慘さは實に言語に絕するものがあつたが全部落民當局に對し護岸工事を何回となく陳情の結果昨年八月二日工以來は冒府州郡當局熱心に數回の實地踏查に依り愈々實施する事となり去る七日競爭入札に附したが一萬五千二百圓で臺南田中氏に落札した、同地方民は多年の宿望協ひ大喜びである

霧社の緋櫻 昨今滿開

霧社の緋櫻は雨季から咲き初めてゐたが漸く滿開に近づき昨今は一番見頃であるとの花便があつた

紅麴の 取締研究中

【花蓮港電話】花蓮港醫院支局では紅麴菌を添加したる醬に類似した紅麴と稱する商品が新竹州某所より花蓮港廳下に移入されてゐることを發見したのでこれが取締につき研究中であるが右は最近一個十五錢のもので主として玉里支廳下に販賣されてゐるが該品には總督府特許第一〇四號としてあり效能書に酒類に混入して飲用すれば非常に身體に有益であると記されてある然し此原料を取締るとしても酒類以外の取締法規といふものがなく適當な取締を講ぜず放任することは考へものであるといふので目下その有無につき分析研究中である

農產品評會

新竹州新竹郡香山庄農事實行組合では去る十日午前十一時から農產品評會發會授與式を舉行したが出品點數は一期米四十六點、二期米四十九點、雜穀四十六點であつた

市營住宅
異議なく可決

【高雄電話】高雄市臨時協議會は十日午後一時から公會堂で開催し諮問事項、市營住宅新築費借入の件、昭和七年度歲入出追加豫算の件を異議なく可決確定四時頃散會した

偽學生の 化のかは現れて
留置され取調中

【花蓮港電話】花蓮港街保甲役員選擧は八日行はれたが第一保王春叶、第二保吳大明、第三保鄭根井、第四保王朝成、第五保黃慶基等の諸氏當選した

臺南州斗六郡斗六街斗六字竹圍子六九六林才發（二）は客年十二月二十九日臺南第一中學校三年生在學中のものと自稱し學生服を著用して土庫郵便局番所を訪問の豫備を終なるものを同伴し北港街を徘徊中北港郡警察課で發見、黃的那事が挑動不審者として連行し直ちに各方面に照會した所同人は曾て北港郡北港庄牛稠溪警察所に自轉車一臺を竊取したことありその自轉車は去る十二月二十七日虎尾郡二崙庄二

保甲役員選擧

【花蓮港電話】花蓮港街保甲役員選擧は八日行はれたが第一保王春叶、第二保吳大明、第三保鄭根井、第四保王朝成、第五保黃慶基等の諸氏當選した

水產指導船 漁場調查

【高雄電話】高雄州水產指導船の高雄丸は第五次館、廣東延繩漁業試驗のため十七日間の豫定で十一日午後十時マニラ附近に向け高雄出港の豫定である

反感も手傳つて可なり紛糾し午後四時散會した

新竹市民 常識講座

新竹實業會主催第一回市民常識講座は一月十四日午後六時から新竹俱樂部で開催され左記諸氏の講演が行はれる、一般の來聽を歡迎

時局と國防問題　　士持　大尉
新竹州の產業五ケ年計畫　　郡內務部長

新竹市の 國語研究會

新竹市主催國語研究會は九日午前十時から第一公學校で開催、國語普及從事者五十餘名出席實地授業批評會、研究發表等あり午後四時散會した

癩病撲滅の爲 優良な防遏作業を
表彰する臺南州

臺南州衞生當局が永年惱まされ續けてゐるのは名物のマラリヤ病の多いことである既報の通り先般臺南市郊外竹篙厝に恐るべき同病の患者が新しく發見された此のことは同病の市內侵入と蔓衍試驗者に及ぼす影響に鑑み多大の恐怖を與へた幸ひ內外防遏作業が急速且つ徹底して行はれたため今後增加するゝれはない模樣であるが州當局にあつては既報の通り昭和七年中の同病死亡者が前年の約倍數を示したことに見ても今後の州下全般にあるマラリヤ防遏作業に對する指導奬勵のため近く行はれる防遏作業優良家等を本年は特に力を入れて特別の賞品その他を授與ふことなり州下各郡下は目下部下の成績優良な部落を派出所管內別に五派出所を選定中である選定報告は二十五日頃までに州衞生課に出揃ふ筈でこれが纏まり次第に銓衡に基いて同委員會で更に優良部落を選定の上等級を附して表彰することとなつてゐる

桃園苗栗 街庄協議會

新竹州桃園郡苗栗郡に於る八年度の街庄協議會は左記日割に依つて開催する

一月十日八塊庄、十一日龜山庄、十二日蘆竹庄、十三日桃園街、十四日大園庄、十九日通霄庄、二十日頭屋庄、二十一日三叉庄、二十三日公館庄、二十四日苗栗街、二十八日銅鑼庄、二十九日苑裡庄、三十一日四湖庄

歡迎裡に龍桃高雄の如く優竹に迎へられ午後七時半自動車で臺に分乘して意氣揚々浦東へ向つたが關係部民は近く大祝賀會を開催し其の勞を謝ふ筈

竹材會社 臨時總會

【嘉義電話】臺灣竹材株式會社では役員改選のため十五日午前十時より嘉義市西門町同社事務所に於て臨時總會を開催する

手癖の悪い 不良青年

臺南州新豐郡新化庄番社前科窃盜二犯吳串笑（二二）は一定の職業なく有名な不良青年で去年五月中同所葉公廷の宅に忍び入り現金二百六十餘圓を竊取何に食はぬ顏して當時嫌疑者として取調を受けたが證據なく自白しなかつたので釋放されたが去年暮に又復同所沈山和宅より巧に現金三百圓を竊取行方を晦ました、所が同庄前大埔料理屋にて女の前に五十圓紙幣を出して法螺を吹いた事を探偵に探知され去る八日自宅に戻つた所を逮捕され訊問の結果包切れず全部自白した

自轉車店林金波より盜賣へ行くとて借用し其の儘横領して賣却したこと判明目下部警察課取調べ中である

盛大な 武術始め

【臺南電話】武德會臺南支部では十日後十二時半より支部演武場にて武術始式を行つた、州下警察官、中學校生徒、憲兵隊員に一般よりの出席者劍道八十八名、柔道五十八名は紅白兩軍に分れて勝拔なる試合を行ひ更に五人掛け見物人の興を添へて非常な盛況裡に同三時半終了し勝村團支部長より賞品の授與があり閉式した、尚同支部では十一日より向ふ三週間每日午前六時より同演武場で寒稽古を行ふ

園員の製作品 バザー開催

【屏東電話】屏東郡下女子青年團聯合で十一、十二兩日午前九時より午後四時まで屏東小學校講堂で團員の製作品バザーを開催する同日は郡下學校職員を中心とする卒業作品の展覽會をもなすことゝなつた

前科三犯の 詐欺漢捕る

【嘉義電話】臺南州東石郡朴子街小槺榔一五一前科三犯陳碣（二二）は昨年十一月上旬より年末まで嘉義市元町五ノ九五商店外二ケ所で豆粕其他百餘圓を詐取逃走中九日午後五時頃嘉義驛前を徘徊中嘉義署只野、島崎兩刑事に逮捕された

新手の詐欺
畜產品と稱し

【屏東電話】屏東郡萬巒庄萬巒路某（三）外數名は流木を燒いて古色をつけ蠍其他の形狀を施し數人り製作品だと僞つて高雄市内の各商店其他へ一個五十圓、百圓と十數個賣りつけたことが現れ郡警察課に於て取調べ中であるが近頃新手の詐欺である

產組總會　臺南州北港郡下各產業組合では一月中左の日割により昭和七年度定期總會を開催することに決定した

一月十五日　北港信用組合
同　十八日　元長信用組合
同　二十日　頂埤松信用組合
同二十二日　內湖信用組合
同二十三日　口湖信用組合

中堰だより

武術始式　郡警察課の武術始め式は九日午後一時より武德殿に於て擧行中澤警察課長の訓示後

新竹大湖小景

劍道　五日午後六時より大湖公會堂にて臺南新世界の出張映寫映畫の映寫あり日新しいフォルムと展畫氣分の抜け切らん際とて大入滿員の盛況であつた

寒稽古　警察課に於ては十日より向ふ二週間每朝六時より一時間武德殿にて柔劍道の寒稽古を開始する

信組總會　郡下に於ける信用組合總會日割は左記の通り決定

△十四日草湖▲△十五日霧峰△十六日新屋△十七日大坡△十八日頭前△十九日平鎭△廿日中壢△二十一日宋屋△二十二日大崙

壯丁團　六日午前九時から大湖小學校校庭にて大湖、南湖兩壯丁團百二十名を召集し消防出初式を催し、林警察課長、村田警部以下係官列席諸長の講評及鼓舞あり、吉岡郡守は壯丁團の使命につき一場の訓示を與へ散會裡に終了した

警察　新竹地方法院新竹支部判官吳海陽氏一行三名は臺北出にかる無斷開墾地の實地檢證の爲去る六日來湖した

新竹

新竹醫院移轉　新竹醫院の二期工事完成したので、藥局は新年早々新館に移轉したが外科婦人科も漸次內科と共に近く移轉する筈

新春鍛錬　新竹郡無盡會社新竹支店は搬て大家陳へ新築中の所竣功したので九日新築家屋に移轉した、又元東門派出所跡に新築中の小川吳服店は七日午後三時から上棟式を行ひ盛大な上棟祝ひを舉行した

知事出征　內海新竹州知事は產業祝察の爲十日竹東、竹南兩郡下に出張した

同好打初め　新竹同好會にては八日午前十時から陸球打初め會を行ひ午後六時から三吉野にて新年宴を開催した

新部長宴　內務部長は一月十日午後三時から公園コートにて陸球始會を行ひ一部野上、準勵業部長組に一部以下出場選手全部に賞品を授與し午後六時から水源地倶樂部にて新年宴を催した

嘉義點景

▲法政大學野球部嘉義農林の野球試合は新春早々の好催しものとして嘉義地方民を熱狂させた、その日の廳田法政監督の試合の一瞥文が面白い、思惑を深謝の爲めの言葉ではあらうが「何をへマやつてるか、馬鹿野郎」「蛇頭匪」まるで土工でも叱つてる様だつた、自分の部下に文句言ふにしてもあれでは不愉快にならざるを得まい云々ー嘉義地方野球ファンのなすべきこと

▲嘉義中校長の新任は昨年十一月九日嘉義を出發、東京に歸つて以來既に二ケ月、新夫人を迎へられたのぢやないか、などの噂まで飛んでゐたが、豈らんや、この十日にやつと結婚式とか、夫人を「きみ子さん」と申す、芳紀正に二十二歲、因襲したら驚かしヒヤカされることだらう

血壓亢進・腦溢血
ヒポアポ錠
危險信號!!!
腦動脈の硬化は腦溢血
腎臟動脈の硬化は萎縮腎
心臟の冠狀動脈硬化は狹心症であります
治療と豫防
本品は藥物學上至極さぜられたるコードン、プロール、亞硝酸鹽の合成法に成效し之に新テオプロミン等を配伍し惡硬學界に貢獻せしめたる新發明製劑であります
現今の學問上此に適狀實驗上血壓降下劑として是以上更に何物をも求むべき藥物のないことは決して過言ではありません
包裝　六十錠入　金一圓七十錢
價格　一百錠入　金二圓二十錢
　　　二百錠入　金二十九圓
發賣元　株式會社　鳥居商店
三共株式會社大阪出張所

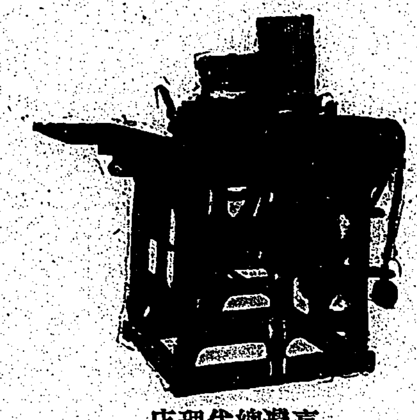
たむし水むし いんきん其他皮膚病之良藥
尾澤 全治水
東京神田 合名會社 尾澤商店

丸久製粉機とウドン機
丸・久・製・粉・機
丸久ウドン、ソバ機（カタログ呈）
大規模大量製作により價格他の十分の一
製粉機用途
穀類、粉石、木炭、トウガラシ、藥物、染料、肥料、製紙原料、飼料、其他一般粉末用に
大阪市東區本町四丁目
久保田工業所

不易エービーシーインキ
ABCインキ
万年筆用　ボストイ付
現代人にふさはしいインキ
青函入 30錢　赤函入 20錢
おもてのよごれぬヘラ付
不易糊
大阪 不易糊工業株式會社

謹賀新年 昭和八年 1933年

大阪
余田製本印刷機械製造公司
活版機械
石版機械
製本機械
帳簿機械
印刷材料
製本材料
紙器機械



臺灣總代理店
臺北市大和町三丁目
青木小四郎商店
電話二一六〇番 振替二一一七五番

日本紙業株式會社
大阪支店
大阪市西區西長堀北通三丁目

日本紙業株式會社製品
臺灣代理店
紙問屋
合名會社 村井紙商店
大阪市東區唐物町二丁目
受電略號オサカカミムライ
發電略號（ム）又ハ（ムラ）
振替口座大阪二九二五番

象印、印刷用インキ
黒越インキ製造株式會社
大阪市東區北久太郎町壹丁目

丸善のラグビーボール
ヴアーシテイー號
エーワン號
サーターン號

丸善のラグビーボールは最高標準試合用球として左記諸大會に御使用の榮冠を有す
關東ラグビー蹴球協會
東部五大學ラグビー戰
全國高專ラグビー大會
全國中等學校優勝大會
關東七人制ラグビー大會
學生ラガー七人制大會

丸善運動具本店
大阪市東區淡路町三丁目
出張所
東京市京橋區銀座二丁目
京城府明治町一丁目

新聞印刷用インキ
印刷用ワニス
グラビヤ印刷インキ
阪田商會
營業所 大阪市此花區上福島北一丁目
支店 東京、名古屋、福岡、京城

BO
株式會社
大倉洋紙店
社長 大倉邦彦

本店 東京市日本橋區通一丁目 電話日本橋自一八一三至一五一、一一三七 二四三九
大阪支店 大阪市東區安土町二丁目 電話本町自一六九〇至一六九四 一四七〇
京城出張所 朝鮮京城南大門通二丁目 電話本局四九〇番

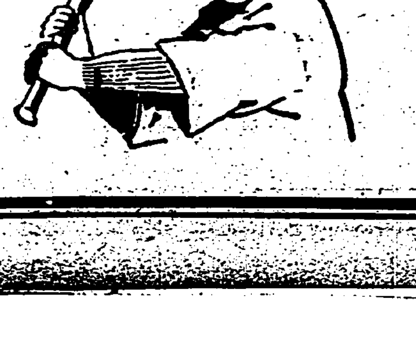
軟式野球用
學校ボール
改正標準

○類似品ニ特ニ御注意ヲ乞フ

種類品
特號學校ボール
壹號學校ボール
貳號學校ボール

臺北・臺中・臺南・其他各地
軟式野球協會
軟式野球大會
公認御使用球

一府下ニ軟式野球協會公認ガ許サテアリマス



全島軟式野球協會公認球ハ改正學校ボールニ決定ニ相成リマシタ是非御愛用ノ上 各地運動具店ニ[illegible]賣シテ居マス

特約店 臺北・臺中・臺南 臺灣日日新報社 運動用品部
製造所 神戸三宮二丁目 東神ゴム工業株式會社

謹賀新年

コマ印 TRADE MARK
OLIMPIAN

大量製産 優良品 廉價販賣

運動靴はコマ印特選運動靴及クレープ底運動靴に限る

白ズツク運動靴
特選運動靴
特選靴
襟出運動靴
オーバシユース
クレープ底運動靴
モダンシユース
輕便運動靴
バスケツトクレープ底
レデイーシユース
長靴・小供靴
支那式靴

工場 尼崎市南竹谷町三丁目百二十六番地
武川ゴム株式會社
電話 尼崎七番 五六四番

臺灣代理店 臺日社運動用品部

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 一月十一日(水)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ―臺北 測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答 △女學生と體操 △子供とおもちや △不伎略從約について

【一〇・一〇】家庭料理獻立(山崎)△燒そば、蛤の潮汁

午後の部

【一一・〇〇】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ) 臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局新聞ニュース

【〇・二〇】慰安娛樂時間 レコード演奏 講談と映畫物語 一、淸水次郎長 秋葉の火祭り 神田伯山

夜間の部

【一・〇〇】氣象通報、臺南のみ 臺南測候所發表

【二・二〇】實況中繼(臺北)野球の中繼 臺北圓山野球場より 臺日主催 法政對CB決勝戰

【五・〇〇】子供の時間(東京)米定

【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子

【五・二五】時間 京、日光寫真 士田村翠

【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間(臺北)新年不思議な[illegible]

【六・三〇】婦人の夕べ(東京)一、宗教的觀匠を語む(小宗郁子)二、女子高等敎育の矛盾をどうするか(高橋ふみ)三、婦人雜誌と社會相(磯部貞子)四、一國文化の目安となる婦人の頭腦(德永チヨ)五、詩の心(深尾須磨子)

【八・〇〇】ラヂオ・レヴュー(東京)「世界を繞る戀」(江川幸一作)松竹少女歌劇生徒―飛島明子、瀧澄子、若山千代、岡原涼子、太笠桃代、千原久枝、三笠靜子、外大勢、伴奏松竹管絃樂團、音樂指揮松本四良、演出江川幸一

【八・三〇】時報(東京)

【八・三〇】映畫物語(臺北)月形半平太、玉井潤、伴奏細田管絃樂團

【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース、臺南のみ 公示事項、明日のプログラム發表

野球の中繼(臺北)

(午後二時二十分)

▼臺日主催

法政 對 CB 團決勝戰

―臺北圓山球場より―

一勝一敗のあとをうけて、いよいよ今日最後の雌雄を決する。アナウンサーは中川喬氏である

映畫物語

【午後八時三十一分】(臺北)

月形半平太 玉井潤

伴奏指揮 沖田秀峰

長州の勤王の志士月形半平太は、新選組の追撃を受けて死地に陥つた[illegible]の小刀を致ひ、新選組の志士を斬つた。時に長州藩は左遷されて危急存亡の瀬戸にあつたが、[illegible]勤王の志士の會合を行ひ、月形を斬殺せんとした。然し勤王の[illegible]の月形は、彼の擁護する[illegible]を以つて、同志は[illegible]にのみ投る運動を責める。同志[illegible]と玉造を敷いた月形は悠然と[illegible]たが、やがて月形の運動は大成して[illegible]四藩の聯合がなり、討幕の宣旨を仰ぐまでに進んだ。その時何も知らぬ月形の親友[illegible]は、[illegible]の運命を案ずるの餘り[illegible]手紙を送り、月形を[illegible]し出して新選組の[illegible]の中へ送る。入り違ひに同志四藩から月形の[illegible]と共に討幕の宣旨が降[illegible]、月形は[illegible]のため狂氣の如く駈けつけた。そして月形と共に[illegible]の[illegible]に殺到した。續いて馳せつけた[illegible]の友[illegible]の三人を敵を[illegible]、又自らも[illegible]のために立ち[illegible]ざるに至つた。かくて月形が辭世の[illegible]を殘し、最後に再び友情に結ばれた三人は、[illegible]の露目を[illegible]り王政復古を[illegible]ひつつ潔く死んで行くのであつた

婦人の夕べ

【午後六時三十分より】(東京)

今晩の中繼の最初は六時三十分から八時まで、左の人たちが[illegible]婦人の立場から論ぜられるもので ある

一、宗敎的觀匠を望む 小宗郁子

二、女子高等敎育の矛盾をどうするか 高橋ふみ

三、婦人雜誌と社會相 磯部貞子

四、一國文化の目安となる婦人の頭腦 德永チヨ

五、詩の心 深尾須磨子

二、生さぬ仲 瀧田 翁波

明治時代から大正にかけての家庭小説の第一、柳川春葉原作の「生さぬ仲」それを現代化したものである

ラヂオ・レヴュー

【午後八時より】(東京)

世界を繞る戀

(江川幸一作)

松竹少女歌劇生徒

飛島明子、瀧澄子、若山千代、河原涼子、太笠桃代、千原久枝

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲女學生と體操
▲子供、おもちや
▲不伎略從約について

三笠靜子外大勢、伴奏松竹管絃樂團、音樂指揮松本四良、演出指揮江川幸一

[illegible]とは又違つた味で、東京松竹少女歌劇の明星飛島明子さんをはじめ大勢のトテモ賑かな朗かなレヴューである

グラフ歌壇

新年歌會

七日柴山氏宅で

臺日グラフ歌壇に活躍する園秀敏人を中心とした歌會は毎月十五日過ぎの土曜日に大正町五條通りの柴山武矩氏宅に開催されて來たが、その新年歌會は例月より繰上げられて去る七日の土曜日に前記柴山氏宅に催された。席上[illegible]の如く持寄り歌の互選、席上「佛[illegible]」は野元純彦氏が選者し、終つて歡談の裡に[illegible]の議が起り種々可否の論もあつたが結局今春四月を期して發刊する事に決し午後十時過ぎ散會した。因みに當日の出席者左の如し

柴山、野元、川見、岡川、高[illegible]、武藤、中島、東、曖井、八木、稲子田、堀塚

曙光 (205)

生方敏郎作

中野修二畫

產聲 (六)

ぐつすり寢込んでしまつてゐる春田を起すまでの、澄江の骨折りはひと通りではなかつた。やうやく眼醒めた春田は。

「何うした?生れたか?」

「まだ生れやしませんけど、もう直き生れさうよ。これまでとは縮み方がちがふから」

「そりやあ、大變。おやあ、すぐ電話をかけて來よう」

と、いひさま春田は跳ね起きて着物にきかへ。

「すぐ行つてくるが、大丈夫か?苦しかつたら、[illegible]を起すがいい。僕の歸るまでに生れると困るが……」

と、いひ捨てて、不安な胸をさすりながら、春田は夜の暗へ飛び込まれた。

夜の道は人一人通らず、犬の吠える聲さへせず、ただ近くの森で五位鷺が忙しい聲で鳴くのが聞こえた。

春田は薄氣味悪い、その鳴き聲を、何か凶兆のやうに胸をおどらせたが、急ぎ足に自動電話へと近づいてゐた。

の[illegible]け聲で。

「はい、モシ〳〵」

と聞こえて來た。

「ああ、モシ〳〵、こちらは巢鴨の春田ですが…モシ〳〵聞こえませんか?巢鴨の春田、スガモスガモですよ。鳥の巢のス、モガスのモ」

春田、春夏秋冬の春、ハルタ…」

夜中とはいへ、一層淋しい貧しい夜の、狹い電話室の中で、春田は全身汗みづくになるほど骨を折つて怒鳴つても、先方の受話器が悪いのか、いかに話しても先方にそれが通ぜず、三度の時間を要してやうやく産婆が電話口へ出た。

「ああ、左様でございますか?では、これから直ぐに參りますから…初産では、さう早くお生れなさいますやうなことは、決してございませんから、何卒御心配なさらないで、お待ち下さいませ」

と落着いたものだ。

春田は、初産は急には生れないときいて、安心したので、踊りは悠しい心持になつて、悠々と歩いて歸つた。

澄江は、まだ一人で呻いてゐたが。

「何うしました?お産婆さんは。病院にゐましたの?」

「うん、もう直き來る。初産は、さう急には生れないさうだから大丈夫間に合ふと、いつてゐたよ」

と、まづ女を安心させておいた。

「いや、今夜の電話にや、弱らせられたぜ。恐らく世の中に、[illegible]の看護婦くらゐ[illegible]なものはないよ。交換手さへ僕に同情して三通話のところを、五度までけてくれたからな、僕はこんな[illegible]に何秒かかるものでもないと思つて内緒一つしか持つてゐないのに、一通話か二通話はなしても、通じないんだから。つく〴〵今夜に閉口した。その上、[illegible]は[illegible]しさ」

五六丁も來たところに、自動電話が人待ち顔に、明りばかりあか〳〵とついてゐた。

春田、用意して來た五錢玉の白銅を、電話器の穴の側に置いて、病院の番號を呼び、受話器に耳をあてて、今か〳〵と待つたが相手がなか〳〵出て來ないので、催促した。

「まだお出でになりませんか?ほんとうに何うしたんだらう。こちらは先刻から幾度もお呼びしてるんですけれど……」

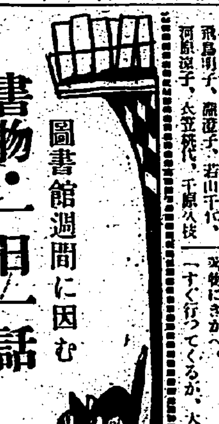
「困りましたな。こちらは他のこととちがひ、今にも子供が生れさうなところなんで、産婆が來ないとどうしやうもありませんから、ぜひ呼出して下さい」

と、春田は哀願するやうにいつた。

「困つた病院ですのね。すつかり寢こんでゐるらしいんですよ。では、もつと呼んでみますから、少々お待ち下さい」

交換手も流石に同情したものとみえ、こんなことをさへいつて、春田を励ましました。

春田が不安と焦燥にぢり〳〵しながら待つてゐると、やうやく女



圖書館週間に因む

書物・一日一話

臺北帝大圖書館司書

武田虎之助

書物と形態美

―第一話―

[illegible]さんが僞を[illegible]に[illegible]ぶのも、洋裝のバンドの位置を高くするのも、みな審美の調和を求めるからである。尖の[illegible]い方は[illegible]物召せ、反對に高過ぎる方は模樣物でカモフラージなさい。丸顏の方に[illegible]と額の平面に[illegible]の毛で變化を持たせなさい等々の時に說いてあげなくとも本質その傾向を生むのは、これ[illegible]調和を求める[illegible]の愛術である

×

人は白[illegible]を[illegible]にする。そしてそのものさしで[illegible]を比較し[illegible]を[illegible]へもする。[illegible]の學者ツアイジングは此の規定をゴールドネル、シュニクト、形體で黄金截と名づけて一つの法則を確立した。曰く、與へられた長さを截斷するには小さな部分(a)が大きな部分(b)に對する比が、後者(b)が全體(a+b)に對する比と等しい時、即ちa:b=b:(a+b)がそれである。これを[illegible]せば3:5=5:8であり、[illegible]された時最大の美[illegible]が得られる

×

有名な[illegible]、[illegible]術的價値を以て[illegible]では、みなツアイジングの法則に

ぴつたり當てまる事實は、北道の[illegible]家が[illegible]に[illegible]して居る。西洋[illegible]印刷術の始祖、マインツ市のグーテンベルヒが一四五二年に印刷した四十三行聖書と呼ばれて居る本の大さは、一九・五センチに三十一センチであり、黄金截の比率に[illegible]すると19:31となるから[illegible]かに三ミリの差しかない。と云つた様に西洋の本の大さは大いに黄金截の比率と一致して居る[illegible]その[illegible]の起原は主として宗教上の[illegible]を盛る爲に印刷され又發達して來た。それから考へて、內容の神[illegible]さにふさはしい快適で莊重な形態を持つことは當然であらう

×

ところがわが日本の[illegible]、[illegible]前記ツアイジングが在りし頃より約百年も前に、小野高尚が「夏山雜談」に於て「書籍の寸法」を論じて他の物體の恰好に及び、黄金截と殆ど[illegible]つた法則をかかげて居るのを發見するのは愉快である「書籍の寸法は、[illegible]曲尺にて六寸ならば、縱は曲尺のうらの尺にて六寸にすべし、縱横ともにうらおもての尺にて同寸にすべし…書物にかぎらず縦横ある箱などもうらおもての尺にて同寸にすれば恰好よし」

×

裏尺とは「方五寸の斜線に裏尺五寸なり」で正方形の對角線に過ぎない[illegible]であるから、その比率は[illegible]となる、黄金截の比率とは少し差があるが、[illegible]れ[illegible]れ[illegible]に印刷された欧文も、[illegible]印刷された和漢文とは、[illegible]り縦が伸び、現に[illegible]るのに、[illegible]つた人に[illegible]に[illegible]の[illegible]の書物を[illegible]と同一に考へ[illegible]られやう。他の[illegible]に對しても、我我の身長の差を比較して見たならば[illegible]された理由もうなづける。現在出版される本の[illegible]四六判、菊判共に比率[illegible]、黄金截と小野高尚の中間を采つて居るのも偶然ではあるまい

×

東西各[illegible]自に發達しながらも、[illegible]するところに、[illegible]に[illegible]る[illegible]を求めるは、[illegible]がある[illegible]がたくお互ひが[illegible]いた文化も、[illegible]あるべくも無い

書間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

講談と映畫物語

一、淸水次郎長傳

「秋葉の火祭り」

神田伯山

次郎長五十の時、十月の二十日を過ぎて二十三日、興津の魚問屋佐太郎の[illegible]、[illegible]次郎長の助力によつて、秋葉の火祭りを機に[illegible]の[illegible]州[illegible]の今は乾兒になつてゐる[illegible]小松小五郎、[illegible]を[illegible]つといふ一席

萬なかだち

附添婦入用 [illegible] 赤十字病院構內[illegible]

看護婦見習 [illegible]

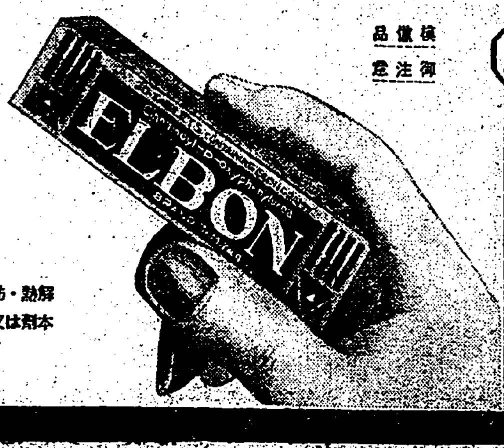
撞球場 [illegible]

內臺共婚の紹介を開始致 [illegible]

集金 [illegible]

讓店 [illegible]

恩給 [illegible]



結核性解熱劑

エルボン「チバ」

ELBON

御注意 模倣品

解熱・防腐・殺菌作用顯著・結核菌の繁殖を防ぎ諸自ら治癒の力を生ぜしむ

本劑は又感冒・流感・腸チブス其他傳染性疾患の發熱の適劑なり(錠劑・粉末)

[illegible]

月經催進劑

アゴメンジン「チバ」

=副作用なき錠劑及注射液=

月經不順・月經過少・月經困難・生殖器發育不全・不感症等の合理的治療劑

月經過多・月經痛には「シスメトジン」

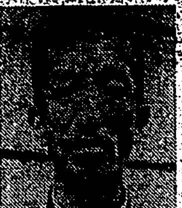
更年期障害の治療には「プロクリマン」

[illegible]

全島圖書館讀書週間

臺灣の讀書界

臺灣總督府圖書館長 山中樵



臺灣の圖書館事業

圖書館週間の趣旨もとしては、先づ臺灣に於ける圖書館事業の發達と其の現狀一班といふ様なことを申述べることが、良さうに思はれますので、その邊から始めることに致します。本島に於ける圖書館の數は、官立が一、州立が新竹と臺中とで二、市立が基隆、嘉義、臺南、高雄の四、街庄立が六十二、私立が八、計七十七館で

其分布は、臺南、臺中兩州の各二十三館を筆頭として、臺北州の十六が之に次ぎ、新竹州の七、高雄州の五、臺東、花蓮港兩廳が各一館といふ狀況であります

臺北の中央圖書館

官立一と申したのは、卽ち總督府圖書館でありますが、同館の前身と申しては [illegible] ますと、それは同館の前身と申して宜しいかどうか、實在つた

臺灣文庫 の話から始めるべきであらうと思ひます。臺灣文庫は今から三十何年前、臺灣日日新報社の前身臺灣日報社の社長の守屋善兵衛氏が大に油をかけたので、[illegible]世間に持ち出したところ、文官側では石塚參事官や木村匡氏、町田則文氏等、武官側では陸軍軍醫部長 [illegible] 内文治郎氏等が、賛成し進んで發起人の

仲間入をし、所謂官民協力で、色々と心配し、遂に目的を達して、明治三十四年淡水館で開館式を擧げ、[illegible]一萬五千冊の藏書を以て閲覽を開始したのでありました。ところが數年後市區改正のため、淡水館が取毀ちとなつたので、臺灣文庫も自然閉館の止むなきに至りましたが、其藏書は [illegible] 後の東洋協會が保管いたすと共に、官設圖書館設置の請願となり、かくして

大正三年 總督府圖書館官制が發布される、臺灣文庫の藏書は擧げて新設の圖書館に寄附され、[illegible] の大部となつたわけであります。總督府圖書館の設置と同時に、東京の帝國圖書館から、太田爲三郎氏が館長に招聘されて參り、諸般の準備を整へ、翌四年始めて開館を見たのであります。それから早くも滿十八年を經過しました、其間初代の

太田館長 によつて、圖書の蒐集、就中本島館に南支、南洋に關する東西古今の參考書が多數集められた事、二代目の並河館長によつて、巡回書庫や館外帶出の制度が設けられたのは、忘るべからざる事であります。開館當初の大正四年度には二萬三千の藏書で、閲覽人員の一日平均は百六十八名とありますが、だんだん藏書も增加して十三萬冊を超え、時勢の進步と文化の向上とに伴ふ利用者の增加は時に著しいもので

昭和六年 度には、臺北の分と地方へ廻してる巡回書庫の分と合せて閲覽人員三十四萬三千、一日平均千卅二人になつてゐます、更に最も近い昨年中の狀況を見ますと、館内での閲覽者と館外の帶出者と、合せて十九萬一千人、一日平均五百七十八名、之を昭和六年に比しますと一萬八千人一日平均五十七人の增加であります、然し常に自ら臺灣文化の [illegible] を以て任じて居る

大臺北市 の成績として、一ケ年の圖書館利用人員が、未だ人口にも達しないことは、本館經營者の甚だ遺憾とせらるる所であらうと思はれます

地方の公私立館

臺北の話しが長くなり過ぎましたが、序に地方の狀況も一寸致しませう、本島で地方圖書館の元祖とも申すべきものは、今の基隆市立圖書館の前身である基隆文庫の其の前身に當る

石坂文庫 でありますが、これは明治四十二年の創立で設立者石坂莊作氏の獨力經營に成るものでありまし、同館の創立十四年、大正十一年に公立私立圖書館規則の發布を見、爾來各地に設立さるる様になりました、同規則發布の年には、石坂文庫の外、北部では宜蘭、[illegible]、中部では臺中、南部では臺南、東部では臺東、計七館の少數に過ぎなかつたが、其後昭和

御大禮の 記念事業として多數の新設があり、其後引續き增加して、現在では地方圖書館が前述の様に七十六館となりました、而して近年は圖書館協會の設立等によつて、連絡や協力も進み其活動成績も著しく擧がりつつあります 現に昭和六年度の如きは地方の六十五館が、七萬四百冊の藏書を以て、十三萬九千冊の藏書を運用し、七十萬二千人に、八十九萬二千冊を

利用させ てゐます、これを總督府圖書館のそれに合算しますと、利用者百四萬人、利用圖書百四十五萬冊となり、茲に始めて本島に於ける圖書館利用者の百萬人突破といふ記錄を作つたのであります、然し私共は斯様な記錄を以て滿足するものではなく、圖書館數が州、廳、市街庄の總數である二百七十となり、少くとも一ケ年に總人口である四百五十萬人に

七百萬冊 を利用せしめたいといふ希望を、今後十年間に作りたいと考へて居る圖書館週間實施の目的の一半は實に此の點に存して居るのであります

新刊の紹介放送

圖書館週間の目的の一つは、良書の

普及を計 ることにあります、其の目的を達するため、週間内に各圖書館や學校では良書の展覽會を開いたり、目錄を配つたり、色々の事を行ふ計畫を立てて居ます、總督府圖書館でも十三、十四、十五の三日間、[illegible] 青少年讀物、日本圖書館協會推薦良書百選、それから日支時局關係資料の展覽會を開きますが、これは勿論

週間行事 の一部分であります

此際平素やつて居る其の方面の仕事を併せて致して置きたいと思ひます、總督府圖書館では、新に增加した本の目錄を毎月出してますが、其れに載せてある本の内でも一般が理解出來る各方面のもの、又趣味ある讀物には、特に印を付けて、各方面に紹介し、更に其等を基礎とした通俗圖書目錄を年二回發行してゐます、

讀者諸君 の内で、此等の目錄を御希望の向がありましたら、本島圖書館協會に御入會下さい、會費は年一圓、會員には此等の目錄を主とし時々の出版物を無料で差上げます

それから圖書館内に讀書相談係を置いてありますから、所要の事は何を讀んだら解るか、甲乙丙三種の内何れが最も平易だか、どんな順序で讀むべきか、某書の價はいくら、某書の發行所は何處、といふ様な場合には遠慮なく御尋ねを願ひます

此等は良書の普及を計ると共に一般の利便を目的とした奉仕でありますが、更に積極的に行りたいと思つて、始めたのがラヂオ放送であります。これは毎週火曜日の夜、圖書館ニュースといふ名前が付いてますが

小供向き と大人向きとを交代に行つてゐます、毎回新刊書の内から一冊或は二冊位選んで、其の內容の大體を述べたり、又は或る題目を掲げ、之に關係して一寸良い本を紹介したりしてゐますが、始めてから最早滿四年位になりませうか、更に毎週水曜日は電話で、それから三日位は地方からの郵便で、紹介した本の發行所定價等を尋ねて來る人達が

だんだん 增して來るので、私共は自分達が良い本と考へて紹介したものが、何人なり何十人なりに依て求められ、而して讀まれるものと思つて樂しんで居る次第であります(寫眞は山中氏)

西村文則著 **詩歌日本史** 定價二圓三十錢 送料十六錢(菊判上製三百三十頁)

最新刊

縱に日本史を讀む時其處に興隆の元氣がある。横に日本史を見る時其處に悲劇の主人公達が居る。人あり、文あり、之を描寫すべく大約三千年に亙つても、[illegible]、之を得へぬ貴き精神文化藝術の匂ひが、今も尙儼として存する。實に是れ東洋藝術の粹であり新日本思想の結晶である。假りに形式を和歌といひ、漢詩といひ、俳句といふも、其發現は一つであり、すべて建國の大精神に歸納さる。時の流れ、人の動き、此間題と事件を藝術に顧照せる一箇の發達歷史は、時に政治史となり又時に一切の史實を包含し、實に得易からざる一大藝術の集積だ。非常時に左右思想動搖する時國民大衆の前に運んで此一本を進める。

東京麹町區飯田町六 振替東京一六八五 雄山閣

藝術史講座

東京美術學校教授 香取秀眞著(藝術史講座第五回) **日本金工史** ―定價一圓二十錢・送料十八錢

◆我金工界の權威たる著者が明治廿六年頃からの講義草稿と同卅六年頃より今日迄美術學校で講述した材料を基に三十餘年間研究したものを新しく整理し、太古より近世迄を說いたものである

第六回配本 全國各書店へ [illegible]
(1)近世舞踊史 小寺融吉
(2)日本音樂史 田邊尚雄
(3)東洋漆工史 六角紫水
(4)日本支那建築史 [illegible]

(藝術史講座第六回配本) 和田辰雄著 **日本服裝史** 定價一圓八十錢・送料十八錢

服裝は其の時代の生活様式の反映であり文明の一つの表徴である。本書は原始に於ける衣服の發生より其の全盛時代に到るまでを時代別に排列して、其の大系を述べ系統的に時勢を明示すると共に顯著な服裝に就き詳述せしものにて [illegible] の快著である

歷史公論 新年特輯號

文武抗爭史
國史上の文武抗爭史概論…渡邊世祐
文武の抗爭史に對する所感…本多辰次郎
文神ご武神…西村眞次
蘇我と物部…笹川臨風
藤原氏の政治と源平の武力…川上多助
保元の亂に於ける公武關係…芝葛盛
鎌倉時代の公武抗爭…龍肅
風俗史より見た公武對立…櫻井秀
宗教史上の於ける文武抗爭…藤原猶雪
南北朝時代の公武抗爭…松本周二
室町時代の公武の抗爭…室諦成
大內氏の滅亡史と文武の爭…花見朔巳
秀吉と公武の關係…赤堀又次郎
加藤清正と石田三成…北山長治
近世における公武の關係…中村孝也
明治時代文武對立の概觀…尾佐竹猛
王政復古と文武兩派の軋轢…井野邊茂雄
明治維新以後の文武の鬪爭…谷川[illegible]
征韓論の分裂…森谷秀亮
伊藤と山縣…足立勇
政變史に見たる軍部大臣制…松下芳男
住宅史上の文と武…田邊泰

飛ぶ様に賣れる! 至急書店へ

本號附錄共八十錢 送料十錢
東京麹町區飯田町 振替東京一六八五 雄山閣

一句毎に肉躍り血沸く時局の讀物
詩人!非常時日本!聯盟はどうなる?アジアは?日本は!祖國日本は何處に行く?憂國の詩人は何を叫ぶ? 正富汪洋著

別冊附錄 **世界維新論**

歌壇に現はれたる男女關係…花岡[illegible]
史劇についての覺え書き…中野[illegible]
相撲足柄に傳はる日本の最初と最後の話…加藤[illegible]
詫び證文の話(江戶から明治への)…中山太郎
歷史諧謔漫畫
學藝だより
日本一白鷺城史…[illegible]
お正月漫考…[illegible]
滿洲最古の木造建築…關野貞

新刊 **愛兒の導き方**

お母様の お傍離せぬ育兒讀本

兒童教育研究の大家 醫學博士 三田谷啓著

子を愛するお母様よ!こんな時にはどうしてゐますか

若しも可愛いお子様が
・生れつき弱くて發育が普通でない場合
・腺病質か神經質で年中虛弱の場合
・精神低格で不良少年少女である場合
・白痴か痴愚か魯鈍で養育困難の場合
・肉體的にか精神的にか異常ある場合
・玩具や子守や家庭教師を選ぶ場合
・入園や入學期が來ても就學出來ぬ場合
・學校の成績が思ふやうに行かぬ場合
・左利き、近視、鼻たらし、寢小便の場合
・食慾が乏しく胃腸が弱くて困る場合
・口答へしたり喧嘩し易い子供の場合
・盜癖なまけ癖等種々の惡い癖がある時
・受驗期の準備に體力が伴はない場合
・病氣か否か家庭で早く知りたい場合

▲定めしお困りでせう。この外泣きたい程痛切に困る事が毎日起ります。さうした場合に正しく導いて強く賢く育てるのが、母の責任です。それには、正確な育兒の知識を得ることが何より必要です。

▲本書は以上の場合はもとより、子供を上手に育てる秘訣一切を公開しました。本書を讀まずに、お子様を育てるのは危險です。

[illegible]

▲ぜひ御一讀下さい。必ず心の底から感謝されるに相違ありません。

定價金一圓(送料十四錢) 全國各地の書店にあります。婦女界社へ直接注文は送料八錢

東京市丸ビル三階 振替東京二九三七 婦女界社 發行

石井重美著 **世界及生物の起源と終滅**

四六判上製 五百頁 口繪及挿圖 [illegible] 定價金二圓(送料十四錢)

世界及生物生滅の繪巻物・世界最新學說の紹介!

世界は如何にして出來たか、生物は如何にして生じたか、科學は地球も生物も成長し老衰し死滅するを教へる。本書は宇宙の創成、地球の生成、世界生物人類の起源と進化を [illegible] 現代自然科學の成果に基き [illegible] 說明したものである。[illegible]

最新刊

●宗教の矛盾と荒唐無稽を根本的に論破す!

無神論教程の第二冊 [illegible]

發兌 東京市神田區美土代町二ノ一 振替東京二五四〇〇番(電話神田(25)三二八五) 白揚社

「無神論」教程② 「宗教の起源及其の役割」

ルカチエフスキー著(日本戰鬪的無神論者同盟譯) 定價金九拾錢(送料八錢)

家庭に學校に官廳にオフィスにサロンに至るところ光輝く!

大百科事典

全廿四卷 毎月一卷 必ず刊行

萬卷の參考書より一部の完備せる大百科事典!

特色 [illegible]

出版界空前の大業「大百科事典」の刊行は豫定の通り着々進んで今や第十二卷を世に送り全功程の半を成した。毎月一回必ず配本の旗幟を掲げて滿一年、聲明は如實に實現した。初め危んだ人々も此の實證に驚嘆してその申込後れを遺憾とさるるに至つた。茲に俄然として「大百科」への熱望と信頼は高まり、豫約再募の要求が全日本の聲となつた。我社は此の國民的熱望に動かされて、遂に絕對最終の新特價豫約募集の斷行を決した。機會を逸せず即刻申込を乞ふ。

三宅雪嶺博士曰く
姉崎正治博士曰く
石原忍博士曰く
塚本靖博士曰く
岡島敬治博士曰く
吉野作造博士曰く
關口鯉吉博士曰く
石原純博士曰く
藤本幸太郎博士曰く
龜高德平博士曰く

新特價募集 A 送料共 四圓六十錢 B 送料共 五圓六十錢

內容見本 [illegible]

平凡社

辭書寸評 學堂生
最新自動車講義錄

辭書寸評

學堂生

「新コンサイス英和辭典」 名著の編纂に係はるものであるか、現在の英學生で本書を知らぬ人は恐らく一人も有るまい。ポケットに入る、そして大辭典にも匹敵する評價を[illegible]用紙が薄く白く、且つインキが裏にとほる事も無く印刷が鮮明である點は他の如何なる辭書も及ばない。これ一冊さへあれば中學から高等專門學校に至るまで普通の研究ならない限り間に合ふのである。而し本書の缺點を指摘すれば[illegible]いでもない。その爲に三省堂では大型版を市販し、眼の爲によい机上の辭典として辭書界に提供してゐるが一般にはまだ餘りよく知られてゐないらしい。內容の方面から現在以上のものを盛る事は實際上不可能であるから、その點よりして今回三省堂では「センチュリー英和中辭典」を發行する由である。これは勿論机上の辭典たるべく、「コンサイス」はどこまでもポケットに收まる形の小さい[illegible]辭書たる點にその生命を存するのであらう(ポケット型・大型版何れも[illegible]五十錢)

「新コンサイス和英辭典」石川林四郎氏編

「コンサイス和英」の姉妹篇である。昭和七年大改訂を施して最近の新語其他を増補し、全く從來のものとその面目を異にするに至つた。これは大型版が無くてポケット版のみであるが、やはり印刷鮮明、用紙堅牢、語數豐富なるため英學生、留學者は勿論、又一般の人士にも辭林代用として使用せらるる事が少くないと云ふ(定價二圓五十錢)

「三省堂英和大辭典」三省堂の編纂であるが專門大家百餘氏に囑託を以て分擔執筆を依頼して完成したものであるから、他の如何なる大辭典と比較しても[illegible]に於て斷然頭角を現はすと云へよう。而も本書は百科辭典の風貌を備へて居るから、その體裁と內容に於ても[illegible]に役立つ大英和として讀者の需めに應ずる所であらう。ただ四六倍判で厚さが二寸七分と云ふ大冊[illegible]上の使用に多少不便はあるからこれを[illegible]にしたらよいやうであるが、內容については申分はあるまい。特に三圓五十錢と云ふ價は驚く外ない。

「センチュリー英和中辭典」[illegible]より內容が專門的にも充實し、[illegible]上の大辭典に比べる使用上の不便を除れ度いと云ふ讀者の希望を解決す可くこの點を狙つたのが今回發行されるセンチュリー英和辭典であらう。まだ實物がないから批評の限りではないが、多年辭書界の權威三省堂が最近大に力を入れたと云はれて居るだけに我々は讀者諸氏と共に大なる期待を以て[illegible]する事が出來ると思ふ。[illegible]これが單なる[illegible]に終らざらん事を(三省堂發行、特價二圓八十錢)

「明解英和辭典」三省堂[illegible]本書はポケット版であるが特に初學者の學生に向くやう親切に發音記號とアクセント・サインとを明記し、語の選擇についても中學程度の[illegible]を基準として出來得る限り冗語、複語を避けてゐる。從つて本書は自然女學生間に愛用せられ且つ[illegible]諸氏も少からず推奨して居る。先づ初學者[illegible]には最も適切なる辭典である(定價一圓三十錢)

「新漢和大辭典」宇野哲人編、昨年四月發行せられ博文館の「新修漢和」、冨山房の「詳解漢和」と共に三つ巴となつて辭書界に大なるセンセーションを惹起したものであつた。三者いづれも一長一短はあり何れも大差なく殆ど優劣は極め難かつたが、宇野博士はさきに「明解漢和辭典」(ポケット版)を出版してその經驗に字書よりする新機軸を出したる經驗もあり、この點よりして最も新味あるものと斷定された。本書の特色としては殊に古典漢和辭典としての使命を完全に果しつつ現代人日常生活にも即したる辭典たらしめんとした苦心の跡が明かに看取せられて嬉しい(特價二圓五十錢)

「模範國漢文辭典」(新及版)三省堂版、本書は從來刊行せられてゐたものを改訂増補し、新たに四六判とし、別に「外來新語解」を附して新裝の上五十版の誕生となつたものである。レザー裝に白い文字を乘せた裝幀は多少まづいけれども手觸りがよく、且つ四段組、五號ゴヂックの見出語がパッと眼に映ることは實に好もしい。恐らくこれらが辭書の持つ魅力と云ふものであらう。語の種類は勿論國語辭林に比すべくもないが、日常の手紙や文書にも又中等學校に於ける初年級用辭書としても、易い辭書、手頃の辭書として一般家庭にお勧め致し度いものである(定價九十五錢)

名著紹介

△學童の家庭教育 學童の家庭教育に關する本邦に於ける唯一の研究機關たる大日本聯合婦人會の編纂である。從つて此の方面に關する統計、調查資料等が豐富に收められてゐる。今日學童の家庭に於ける教育が云々せられながら、本邦に於て誠に寒心に堪へぬ狀況にあるのも一はかかる[illegible]が無かつた所にその原因を存すると言ふべきであらう。本書は多少小さ過ぎる嫌ひがないでもないが、とまれ一冊に纏められた所の方面に關する知識を網羅した一書として世の心ある識者諸賢に御一讀をお勧めする事が出來る(四六判四五六頁、定價一圓七十錢、三省堂發行)

△西洋史精講 西洋史に關する本書は[illegible]と云へやう。併し今日、日本人の讀むべき西洋史は自ら從來のものとはその觀點を異にしたものでなければならないと云ふ事は專門家でなくとも一般人の常識として直ちに到達すべき考へ方である。而もそれが實際に於て如何に實現せられたか。本書に於ては西洋史を說ふ立場を、(一)研究の態度を改めて史實の根底に横はる根本思想を理解し事件の由つて來る背景とその因果關係を闡明する事(二)日本國民てふ自覺の上に立ちて世界史を觀察し以て日本の歷史的使命を確實に把握せんとした事 この二點より從來の史書に見えざる新味を盛らんとしてゐる。尚著者として努力した跡の見られるのは特に歷史に對する興味を喚起せしめんとした點と、歷史研究の意義を明かに知らしめんとしたる點で、それは隨所にエピソードを插入し、又有名なる史話を洩れなく取錄してゐる點に見ても知られる。多少專門向きのやうにも見えるけれども實際讀んで見て學習や一般常識の爲にも興味深く讀まれる有益なる近來の快著として推奬するを恥ぢないものである(四六判クロース裝、四六五頁、定價二圓三十錢三省堂發行)

[illegible]氏から、太田[illegible]指摘されて居り、[illegible]始めて[illegible]を見たのでありまして、それから早くも滿十八年を經過しました。其間初代の[illegible]等の目的を御希望の向がありましたら、本協會に御入會下さい。會費は年一圓、會員には[illegible]の目錄を主とし時々の出版物を無料で差上げます。それから圖書館內に閲覽相談係[illegible]ので、私共は自分達が良い本と考へて紹介したものが、何人なり何十人なりに依て求められ、而して讀まれるものと思つて樂しんで居る次第であります(文責は山中氏)

受驗と學生
入試問題豫想號
★二月特輯號★

昭和八年入試豫想問題
●英文和譯豫想問題 ●和文英譯豫想問題 ●數學問題の研究と豫想 ●國語出題傾向と形式 ●最近漢文の出題想問題 ●日本史科豫想問題 ●東洋史科豫想問題 ●物理入試問題の研究

受驗數學十二箇月講義
●(英)貧の綜合的研究 ●(英)任修知識整理法 ●(數)基礎事項の徹底 ●(英)整理法五箇條 ●特色に傾てる三高[illegible] ●求職學生の就職準備 ●特に減點される答案 ●夜間中學に關する指定 ●本年度各校募集要項 ●誌上模擬試驗問題 ●模擬試驗問題解答詳評

受驗英語十二箇月講義
●四年修了合格記 ●向ケ丘に凱歌を唱へる迄 ●若し能く高校を征服す ●四年修了合格者の手記 ●特に四年生諸君に ●昭和八年度全國官立高等學校入學試驗案內 ●高校を目指す諸君へ ●準備方法に就ての助言 ●最近の入學檢定問題 ●全國高專徽章物語

昭和八年全國高校入試科目一覽

定價四拾錢(送料二錢)
東京麴町區富士見町六 研究社 振替東京二八六〇一番

「受驗と學生」實習入學大試驗成績發表さる!!

昭和八年版 **受驗年鑑**
「受驗と學生」新年別冊附錄
學校と試驗に關する最新知識を網羅した受驗生必備の大寶典、發賣と共に賣行飛ぶが如し。御買洩らしの方は直接本社營業部宛へ御注文を!!
定價七十五錢(送料金四錢) 本誌附錄とも
東京麴町區富士見町六 研究社 振替東京二八六〇一

併・所 自動車學習模型 專賣特許
最新 **自動車講義錄**
三ケ月で[illegible]な初步の人でもスグ一人前の技術家とも運轉手ともなれる。詳細內容見本は東京神田多町・國際自動車協會宛に申込めば無代でどなたにも送呈す

愛國讀本
平八郎

東郷元帥赤誠の發露たる本書は全卷四十章、何れも金玉の文字にて、これに對する小笠原長生子爵の註釋は、實に名文、殊に引例の事實は萬人に感動を與へ、採つて以て範とすべきものが多い。愛國讀本にして修養讀本を兼ぬる絶好の良書である。

果然大歡迎!名士は擧げて推奬し全國學校・青年團・在郷軍人會續々大部數の註文を寄せらる

▲讀者を啓發せしむ 海軍大將 樞密顧問官 有馬良橘
元帥の丹心、たゞ是れ至誠純忠の語につきるのである。『愛國讀本』に收められた元帥の言々句々、よくこの元帥の信念と生活態度とを具現し、崇高なる元帥の丹心より流れ出た一言一句は、讀者の心魂に徹し、啓發自ら甚せしむるところ多大であらう。

▲至誠の結晶 陸軍大將 帝國在郷軍人會會長 大日本武德會會長 鈴木莊六
東郷元帥の『愛國讀本』は、元帥が愛國の至誠より發露されたる結晶とも謂ふべく、元帥ならでは言ひ得ぬ訓言が多い。實に元帥が堅き信念の現はれてあると思ふ。處世修養の爲めにも極めて適切なる良書だと確信する。

▲說者その人を得 帝國教育會會長 樞密顧問官 鎌田榮吉
從來愛國の精神を說く者は多くあるけれども、東郷元帥が述べられた『愛國讀本』は、說者の人を得たことに於て、最も傾聽に値する。偉大なる人格から發露された愛國の至誠は一言一句に溢れて、日本國民を感激の裡に指導する。

價壹圓 送料拾貳錢　東京京橋區銀座西一丁目 實業之日本社 (振替東京參六番)

大歡迎 東郷元帥 **愛國讀本** 東郷元帥閣下述 小笠原長生子爵註 (菊判・三百ページ・送料十二錢)
忽六版 荒木陸軍大臣監修 **新滿洲國讀本** (定價[illegible]送料[illegible])
十五版 熱火の文人 本間俊平氏著 **心靈の戰場から**
六版 相馬御風氏著 **一茶さん**
最新刊 上澤謙二氏著 **子供聖書**
發行所 東京市京橋區銀座西一丁目三 實業之日本社 (振替東京三二六番)

改造文庫
布裝上製 百頁十錢

英國勞働運動史 定價三十錢 送料六錢
多情佛心(上下) 里見弴著 各冊定價三十錢 送料六錢
苦の世界 宇野浩二著 定價三十錢 送料六錢
山戀ひ 宇野浩二著 定價四十錢 送料八錢
天保赤門黨 土師清二著 定價五十錢 送料十錢
平妖傳(上下) 佐藤春夫著 定價(上)四十錢(下)三十錢 送料八錢・六錢
唐人お吉 十一谷義三郎著 定價二十錢 送料四錢
時の敗者 十一谷義三郎著 定價四十錢 送料八錢
現代哲學思潮 桑木嚴翼著 5
日本美術の知識(上) 中村亮平著 5
勞働組合論 レーニン著 3
我等の對立 2
唯物辯證法 2

近代資本主義發達史(上)(下) 4・5
宗教及信仰の起源 3
キリスト教の本質 フォイエルバッハ 5
信綱文集 佐佐木信綱著 2
芭蕉遺語集 荻原井泉水校訂 3
草雙紙選 尾崎久彌編 5
苦難の路(上) ア・トルストイ 原久一郎譯 4
苦難の路(下) ア・トルストイ 原久一郎譯 4
聖書物語(舊約の卷) ヴァン・ルーン 3
聖書物語(新約の卷) ヴァン・ルーン 3
愛すればこそ 谷崎潤一郎著 3
愛なき人々 谷崎潤一郎著 3
痴人の愛 谷崎潤一郎著 4
出發 島崎藤村著 4
三人 島崎藤村著 3
海へ 島崎藤村著 5
血染のパイプ 甲賀三郎著 4
[illegible]歌の卵 土岐善麿著 3
國歌八論 土岐善麿著 3
評論感想集(上) 石川啄木著 4
書簡集(上) 石川啄木著 4
書簡集(下)年譜 石川啄木著 5
國富論(上卷) アダム・スミス 竹內謙二譯 8
國富論(中卷) アダム・スミス 竹內謙二譯 6
社會主義の發展 エンゲルス 堺利彥譯 1
マルキシズム 石川準十郎譯 1

封建社會の研究 本庄榮治郎著 2
近世の農村問題 本庄榮治郎著 3
社會主義と國家主義(下卷) 7
マルクス主義國家觀 5
マルクス主義經濟學 河上肇著 3
哲學概說 桑木嚴翼著 3
カントの平和論 朝永三十郎著 2
天才論 ロンブロゾオ 辻潤譯 5
佛蘭西革命史(上) クロポトキン 5
佛蘭西革命史(下) クロポトキン 5
無政府主義と社會主義 プレハーノフ 2
財產進化論 ラファルグ 2
帝國主義論 レーニン 3
帝國主義論 5
勞働價値說の擁護 2
經濟地理概論 プレブス・リーグ 3
帝國主義發達史論 プレブス・リーグ 3
プレブス經濟論 プレブス・リーグ 2
心理學概論 3
社會意識學概論 ボグダーノフ 林房雄譯 4
經濟科學概論 ボグダーノフ 林房雄譯 5
マルキシズム方法論 4
倫理と唯物史觀 カール・カウツキー 堺利彥譯 2
社會進化と生物進化 2
原始財產 長野兼一郎譯 6
唯物論と經驗批判論(上) レーニン 4

辯證法的唯物觀 デボーリン 2
哲學の實果 1
神と國家 バクーニン 1
婦人論 ベーベル 山川菊榮譯 1
古代社會(上卷) モルガン 荒畑寒村譯 6
古代社會(下卷) モルガン 荒畑寒村譯 5
エミール(上卷) ルソー 內山賢次譯 5
エミール(下卷) ルソー 內山賢次譯 4
國家論 オッペンハイマー 4
金融資本論 4
日本開化小史 田口卯吉著 2
日本經濟論 田口卯吉著 1
日本經濟的常識の要領 2
日本商業史 橫井時冬著 4
日本工業史 橫井時冬著 4
經濟學の實際知識 2
リッケルト論文集 リッケルト 2
女工哀史 細井和喜藏著 4
社會の進化と地位 2
農村問題 3
幸德秋水集 幸德秋水著 2
中江兆民集 中江兆民著 2
財產起源論 1
組織論 レーニン 3
三民主義 孫文 3
唯一者とその所有 スチルネル 辻潤譯 6
世事見聞錄 本庄榮治郎校訂 4
全金融資本論 1

唯物論と經驗批判論(下) レーニン 4
社會主義への道 2
社會ファシズム論 3
阿片溺愛者の告白 ド・クインシイ 辻潤譯 2
[illegible] 5
綱領解說 カウツキー 3
マルクス經濟學大綱 ボルハルト 2
雨月物語 山口剛校訂 2
俳諧七部集 3
蕪村七部集 3
伊勢物語 久松潛一校訂 3
神皇正統記 宮地直一校訂 3
[illegible]紀行文集 3
北村透谷集 1
樋口一葉選集 1
平凡 二葉亭四迷著 1
子規俳話 正岡子規著 3
子規歌話 正岡子規著 3
坊っちゃん 夏目漱石著 2
草枕 夏目漱石著 2
それから 夏目漱石著 2
山陰土產その他 島崎藤村著 2
獄中記 2
厭世家の誕生日 佐藤春夫著 1
勞働者の居ない船 葉山嘉樹著 1
海に生くる人々 葉山嘉樹著 2
小公子 若松賤子譯 2
ホワイト・ファング ジャック・ロンドン 3

はやり唄 小杉天外著 3
朝の螢 齋藤茂吉著 2
十年 島木赤彥著 2
川のほとり 古泉千樫著 2
松の芽 中村憲吉著 2
海やまのあひだ 釋迢空著 4
立春 木下利玄著 2
花 2
人間往來 與謝野晶子著 2
槻の木 窪田空穗著 2
野原の郭公 若山牧水著 2
原生林 前田夕暮著 3
空を仰ぐ 土岐善麿著 2
童謠集 北原白秋著 2
國民歌謠集 北原白秋著 2
舞踊詞集 北原白秋著 2
背德者 アンドレ・ジイド 石川淳譯 2
チエホフ書簡集 5
七番日記(上卷) 荻原井泉水校訂 4
七番日記(下卷) 荻原井泉水校訂 4
寡婦マルタ 5
句集虛子 高濱虛子著 6
井泉水句集 荻原井泉水著 5
サニン 武林無想庵譯 6
一青年の告白 ジョージ・ムーア 3
一週間 リベジンスキー 池谷信三郎譯 2
室生犀星詩集 室生犀星著 5
千家元麿詩集 千家元麿著 5

橫瀨夜雨詩集 橫瀨夜雨著 5
修禪寺物語 岡本綺堂著 3
少年の悲哀 國木田獨步著 2
運命論者 國木田獨步著 2
愛欲 武者小路實篤著 2
作者別萬葉集 土岐善麿編 3
作者別萬葉以後 土岐善麿編 3
自傳 片山潛著 3
日本橋 泉鏡花著 5
佛蘭西童話集(第一) 3
佛蘭西童話集(第二) 5
佛蘭西家庭童話集(第三) 3
巴里の憂鬱 ボードレール 三好達治譯 2
死の舞踏 ストリンドベリ 山本有三譯 2
奈落の人々 ゴーリキー 3
爭鬪 ゴールズワージー 2
無名作家の日記 菊池寬著 5
出世 菊池寬著 4
噂の方に 菊池寬著 5
父歸る 菊池寬著 4
啓吉の誘惑 菊池寬著 5
慈悲心鳥 菊池寬著 6
新珠 菊池寬著 3
火華 菊池寬著 5
受難華 菊池寬著 5
赤い鳥 菊池寬著 5
明眸禍 菊池寬著 5
新女性鑑 菊池寬著 5
第二の接吻 菊池寬著 3
東京行進曲 菊池寬著 3
結婚二重奏 菊池寬著 3
不壞の白珠 菊池寬著 3
イプセン全集(第一) 3
イプセン全集(第二) 5
イプセン全集(第三) 5
イプセン全集(第五) 4
洋服 3
今戸心中 廣津柳浪著 3
嬰兒殺し 山本有三著 3
芭蕉・夜船・草の詩 吉田絃二郎著 3
ドレフュース事件 大佛次郎著 8
新人國記 木村毅著 4
シラー詩集 小栗孝則譯 4
獄窓から 和田久太郎著 6
結婚の悲劇 3
芭蕉書簡集 3
島 3
焚火 志賀直哉著 2
老人 志賀直哉著 2
網走まで 志賀直哉著 2
速夫の妹 志賀直哉著 2
好人物の夫婦 志賀直哉著 2
雲 志賀直哉著 2
暗夜行路(前篇) 志賀直哉著 3
夜の光 志賀直哉著 3
小說集(上) 石川啄木著 4
小說集(下) 石川啄木著 5
詩集 石川啄木著 6
一握の砂 石川啄木著 5
呼子と口笛 石川啄木著 2
雲は天才である 石川啄木著 1

記號	1	2	3	4	5	6	7	8
定價(錢)	一〇	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇	七〇	八〇
送料(錢)	二	四	六	八	一〇	一二	一四	一六

東京市芝區新橋七丁目十二番地 **改造社** 振替東京八四〇二三

特輯號
征韓論の分裂…森谷秀亮
伊藤と山縣…足立勇
政變史に見たる軍部大臣制…松下芳男
住宅史上の文と武…田邊泰

ルカチエフスキー著 (日本戰闘的無神論者同盟譯) 定價金九拾錢(送料八錢)

覇 大大阪商業界の權威 王

淺田飴

せき一切
かぜ引
喘息
咽喉の惡き人
老人小兒の滋養劑
強壯劑

固形淺田飴は携帶用として旅行、演説、觀劇、運動、事務其他人込中に用ひて咽喉を保護し音聲を美くす

定價 宋用 二十錢より 二圓 携帶用 三十錢 十錢 一五圓

本舖 東京 大阪 堀内伊太郎
全國各藥店ニ販賣ス

斯界の優秀品
大大阪唯一のパーデトに易貿
小賣店に現金卸問屋へ

シーズン・イーズ及び指定マーク入 萬年筆製作本舖
TRADE MARK
辰巳製作所
大阪市東區山之下町一二九番地
電話東 六〇四三番
振替大阪 七五三七〇番
取引銀行 山口銀行玉造支店 三十四銀行玉造支店
(店印捺印者ニ限リカタログ進呈)

各種帽子問屋
大阪市東區南本町四丁目心齋橋筋
稻村益商店
電話船場 二一二一番
振替大阪 二三九三〇番

タオル
敷布
ハンカチフ 卸問屋
大阪市東區本町三丁目
小杉善之介商店
電話本町 特局九九四番 一九九四番
振替大阪 四二〇三四番

鞄、靴
ゴム製品 卸商
大阪市東區博勞町堺筋
合名會社 服部大阪支店
電話船場(83) 一四七〇番 一四七二番
本支店所在地 京都、豐岡(但馬)

優秀ナル
各種 欄罫製造 卸商
其他木製附屬品製作
内田欄罫製作所
内田龜吉
在庫豐富
大阪市南區鰻谷町四丁目三十番地
電話船場 四三〇一番
振替口座大阪 一五四九〇番

紙問屋
瀬川儀兵衞商店
大阪市東區安土町二丁目十三番地
受電略語 オサカヒガシ、カミセカワ
電話本町 (へ七五七) 九九七六番
振替口座大阪 一五一十三番

TRADE MARK
日本軟球聯盟指定球!
マルビシ標準テニスボール
明治神宮競技使用公認球
フットボール用中ゴム
製造元 東京 桑澤ゴム工業所
發賣店 大阪 文運堂大阪支店
臺北 臺日運動用品部

大阪市東區淡路町四丁目
大澤商會大阪支店
電話本局 三一七四 三九六八 五三二四 三三二三
振替大阪 一九六三番
臺北發賣 臺灣一手特約店 臺灣日日新報社運動用品部

大阪商船株式會社
朝鮮郵船株式會社
北日本汽船株式會社
專屬
稅關貨物取扱人 免許

大阪商運株式會社

作業部 大阪市港區宮島町稅關構内 電話西 一一八〇 二二 二九番
本社 大阪市北區宗是町一番地 大阪ビルヂング内 電話土佐堀 四五八〇番
振替口座大阪 七五五二番

市内荷受所
稅關構内 電話西
水分橋倉庫 電話堀川
川口波止場 電話西
木津川橋 電話土佐堀
安治川一丁目 電話西
吳服橋 電話本局 二〇三三番
四ツ橋 電話新町 一六七九番
信濃橋 電話本局 一〇一五番
古川橋 電話西 一五五六番
築港住友 電話西 四四八〇番
高島東神崎 電話西 一八七二番

和洋鳥ノ子薄葉紙
特種製紙株式會社
武生製紙所
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
總代理店
丸三合名會社
大阪市西區靱上通壹丁目
電話土佐堀 長二三六九番 四一二一四番
振替口座大阪 二七九六九番
電信略號 (〇)三
滿洲國新京 新京出張所

財界觀測
公社債界は好調を持續せん
野村證券社長　片岡音吾

本年の公社債界は前年に引續き依然として好況裡に推移するものと思はれる、蓋し前年下半期はインフレーシヨン政策の具體的進展に伴ひ價格の頭起に經濟市場の活況に可なり目覺ましい好況を見せたとはいへ、而も

金融界 は政府關係の資金撒布が豫想外に多く[illegible]金輸出禁止以來爲替相場の激落によつて[illegible]公社債相場の騰勢に[illegible]所が財政關係よりの資金撒出は昨年末より今春にかけて著しく增加の傾向にあり

今後も 日銀引受の公債の增發によつて益々增加するものと思はれるから從つて金融界も亦當然緩慢化を見るものと思はれ[illegible]

公社債 に對する不安が緩和され、利廻採算が[illegible]公社債も亦依然として[illegible]

相當に 市場壓迫の原因となる[illegible]

金融が 著しく緩慢となるのは[illegible]

一般的 傾勢が右の如く[illegible]

思惑景氣制壓のため
日銀の積極乘出し
證券賣却方針市場に反響
然し大勢預金利下實現か

【大阪十日發本社特電】昨年末より本年にかけての日銀の所謂積極的公債賣却は九日迄に大阪營業局の方針は單に民間の要望に從つた[illegible]一般的方針に對しては市中銀行も全く同感の意を表して居り[illegible]

日銀の證券賣却高
實に三億圓に達す

【大阪十日發本社特電】昨年末以來の日銀の證券賣却高は九日までの累計によると當初豫想されたよりも意外の巨額に上つたこと判明し米國證券、大藏省證券、公債四分半利及び五分利を合し總額三億圓に達したしかも日銀は引續いて賣却する意向であると

重油値上りで
内燃機關は打擊
買電に乘替へ續出
製造業者は恐慌

【大阪十日發本社特電】最近の內地重油價格の昂騰は內燃機關使用者側の脅威となり[illegible]

世界經濟會議
準備委員會
超祕密會にて開會

【ゼネバ九日發電通】世界經濟會議專門家準備委員會は九日超祕密會にて開かれイギリス代表サー・ライスロス氏フランス、アメリカ各代表よりロンドンに開かるべき本會議の構成に關する自國の態度に就き說明を爲したがライスロス氏は

一、國際債務
二、關稅問題
三、物價の水準引上方法
四、貨幣制度の改革

の順にて審議すべきことを提議した模樣であるがアメリカ代表は右に賛成したが[illegible]

臺北州下の
產組總會皮切

臺北州下に於ける產業組合の定時總會は愈よ十日から海山郡土城信用購買利用組合を皮切りとして同日午後一時から開始され臺北州からは佐藤產業課長、井手書記が臨席した、十一日は總會なく十二日は[illegible]

昭和八年度の
本邦經濟界考察
住友銀行取締役會長　八代則彦

（一）時局匡救費及び軍事費の撒布に依る關係事業の刺戟
（二）爲替暴落及び國際關係緊急を反映せる貿易躍進
（三）金融緩慢

景氣回 復期待の氣運[illegible]

活況は [illegible]

事業收 益の增加も[illegible]

勞銀と して撒布せらる[illegible]

將來に 期待を通して[illegible]

爲替安 の利益を削減せ[illegible]

米國は 大統領選舉の結[illegible]

爲替の 暴落てふ人爲的[illegible]

回復の 要因たる內外的[illegible]

丸糯相場
意外低迷

【神戶十日發本社特電】新年末を控へた丸糯は一般の豫想を裏切り低迷の狀態で八圓九十錢前後の八十五錢見當であるが[illegible]

糲摺業の許可制
農民の立場から見ても
その實施は緊急
M・K生（投）
（上）

不況米同盟を機會に二十八日貴紙に、臺灣米穀移出同業組合側及臺北州米穀商組合側から、夫々糲摺業許可制の必要なる所以が力說されてゐるが、更に米の生產者たる農民の立場からも、この問題を高唱し度いと思ふ

◇　◇

米が農民から賣却さるる場合、內地では玄米のかたちで賣却さるるを常とするが、臺灣では總て糲の儘であることを一般の慣習として居る、從つて消費者に渡るまでに糲を摺つて玄米（又は白米）とせねばならぬ、これをなすのが土壟間卽ち糲摺業者であるが[illegible]

移出米積込通知書
前發行防止策
庫入通知書を査照檢印に決す

本島に於ける移出米の運送は殆ど米穀移出商同業組合の指定運送店によつて行はれて居るが[illegible]

基隆自動車
好成績
利益率二割五分
初めて一割配當

基隆自動車株式會社は九日午前九時基隆土地建物會社にて第十三期定時總會を開き年一割配當案を可決した[illegible]

乘客收入	八九、五〇六
支出總額	六七、四五三
差引益金	二二、〇五三
內	
法定積立金	六五〇
特別積立金	五、〇〇〇
役員賞與金	一、二〇〇
株主配當金（年一割）	五、〇〇〇
後期繰越金	一、〇三二

正市評議員會
ブローカー組合
問題を中心に

臺北正米市場組合ではバイカイ取引に改善を加へる必要あるを感じその方法として兩場の臨時總會に[illegible]

肥料組合
總會開催
賦課金率改正と
分析所設置其他

臺北肥料輸移入同業組合は十四日午後一時より明石町同組合事務所で定時總會を開き昨年の決算承認及今年度の豫算を決定し定款の變更及役員改選（任期二年）を行ふことになつてゐるが提案及定款變更に包まれたる案件は

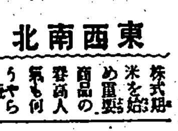
一、組合員の賦課金率改正
二、商議に支部設置
三、肥料分析所を設置すること

艋舺信組總會
十日開催に決定

臺北市艋舺信用組合では十日午後三時から組合事務所に於て役員會を開き[illegible]

月眉工場壓搾開始

大日本製糖月眉工場は十日午後一時から壓搾作業を開始した[illegible]



東西南北

株式期米を始め重要商品の登商人氣も何うやら一巡しで一服するのは當然だらう[illegible]

商況（十日）

米況

臺中米價（十日）

臺米現物相場（基隆高雄貿易商組合調）

南部二期在來米　七、二〇　前日對比　五安

大阪期米

東京期米

神戶期米

堂島兩建控除俵合

株式

大阪長期

大阪短期

公債

東京國債

爲替

紐育爲替

神戶日米爲替

神戶爲替市況
稍々軟化

穀肥

シカゴ小麥

大連特產

砂糖

大阪現物

大阪清算

銀塊

絲況

大阪絲絲

大阪棉花

橫濱生絲

神戶豆粕現物

神戶穀肥市中相場

東京短期

東京銀行實株

紐育株式

東京株況前場

堂島米況前場

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

堂島米況後場

正米市場

正米市況（後場）

基隆在庫米（現在）

高雄在庫米（現在）

[illegible]

專賣特許

胃腸と榮養よ！

遂に「日本藥局方」に收載せられたるヘーフェ

醫師に告ぐ、――我國榮養化學の第一人者たる東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士がヘーフェ菌の全成分を活性のまゝに製劑することに成功され、遂にヘーフェ菌劑「わかもと」を創製せられたことは實にわが醫藥界に於ける不朽の功績である。而して今回、「わかもと」の主菌ヘーフェが內務省令を以て第五改正『日本藥局方』に收載せられ、その藥効を醫藥界から確認されるに至つたことは光榮の至りである。ヘーフェ菌劑は、從來の化學藥劑と性質を異にし、多種の要素を活性のまゝ保有してゐてこそ始めて、治療上に見るべき効果がある。

即ち、各種の胃腸疾患、熱性疾患、消耗性疾患、及び慢性衰弱に「わかもと」を投與して、衰退せる組織細胞が再生賦活され、白血球の食菌現象、防禦素(ALEXIN)の增加等が旺盛となり、從つて抗病力を增加し、食慾を亢進し榮養狀態が著しく改善されて早期治癒に導く實例の多きは、とりも直さず、「わかもと」組成中の諸要素が活性である證左である。切に汎く醫師の處方を望む。

食慾素

「わかもと」が各型食慾不振を亢進せしむる作用は特に著しいものがある。即ち、胃腸機能の衰退による食慾不振、結核經過中の食思缺乏、其他、熱性疾患に伴ふ食慾不振等の場合、醫師は先づ「わかもと」を處方する。

佛國、胃腸病の大家ボアス博士は、ヘーフェを目して「これこそ食慾素である」と絶叫して、各型の食慾不振者に極力推奬してゐる

慢性病衰弱

慢性病に原因する衰弱に、從來の榮養劑を服用して著効なき場合でも「わかもと」を服用せしむれば、食慾が漸進して精力を恢復し、血色をよくし、体重を增加して、遂に永年の慢性衰弱を克服する例の多きは、「わかもと」が榮養補給以外に、疾病により傷害せられて衰退せる組織細胞に賦活して、之れを甦新する作用の著しきに原因する。

胃腸・便秘

弛緩せる胃筋肉を生理的に緊張せしめて胃弱を治癒に導き、胃酸過多を中和して酸を減少し、且つ腸內の腐敗並に醱酵菌の發生を阻止して腸胃を淸掃し、腸の蠕動を促し、無痛の快便を得さしむる。

斯くの如く「わかもと」が多くの醫師により盛んに各種の胃腸疾患に投與せらるゝは、「わかもと」が優良なる活性エンチーム製劑であるからである。

產婦・乳兒

分娩による衰弱を恢復し、乳汁の分泌を豐富ならしめて、乳兒發育の好結果を齎すに「わかもと」は理想の藥劑として小兒、產婦人科醫の賞用を得、「わかもと」服用の產婦は、乳兒の哺育に悩むことは少いと云はれ、又人工榮養兒の哺育料中に「わかもと」を混じその榮養價を昂めて、消化不良による下痢、綠便、便秘を防ぎ、母乳兒に劣らぬ發育を遂げしむるを常とする。

WAKAMOTO

榮養と治療の二重作用

わかもと

東京帝國大學名譽教授
農學博士 澤村眞氏 發見

MANUFACTURED BY
EIYŌ-TO-IKUJI-NO-KAI
TOKYO JAPAN

藥價低廉

粉末 九〇瓦入――一圓六十錢

([illegible])

發賣元
榮養と育兒の會
東京市芝公園內大門際
電話芝三三五・三八八・二二六五番
振替口座東京一七〇〇・二六九九〇番

海外代理店
三井物產株式會社
支店・出張所所在地
大連・奉天・新京・吉林・ハルビン・天津・北京・青島・上海・漢口
廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカツタ・バタビヤ
スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

人見枝隊虎林を占據
李杜は露領に遁入
我軍ソ聯邦側に引渡し要求

【新京十日發電通】軍司令部發表に依れば東支東部線進撃中の我人見枝隊は九日午後零時三十分、白雪を蹴りつつ萬難を排して前敵を殲滅しつつ長驅虎林を占據し、同地にあつた叛軍の將李杜は九日正午虎林を脱出し、露滿國境を越え露領に遁入した、依つて人見枝隊はハバロフスク軍司令官に對し頭目李杜並にその軍隊の引渡方に就き要求しつつあるが、之に對するロシア側の態度に就ては蘇炳文の前例もあり頗る注目さる

【ハルビン十日發聯合】七日朝密山を出發した人見部隊は潰走する敵を急追しつつ九日虎林に入城したが頭目李杜は敗殘兵を率ゐ九日正午露領イマンに脱出赤軍のため武裝解除された、依つて我軍の宮崎、藤田兩少佐は同地赤軍セミヨノフ部隊長に對し李杜軍の引渡しを要求したが赤軍はハバロフスク軍司令官の指揮を仰ぐべしと回答、それまで支那兵を嚴重監視し逃走せしめずと言明した

石本氏は尚ほ存命して
悲慘な監禁生活を續く
拉致は學良の命令に依る

【新京九日發電通】昨夏南嶺附近で匪賊のため拉致され其後學良の使嗾と湯玉麟の日和見的態度に依り關東軍の有ゆる努力も水泡に歸し救出不能であつた關東軍囑託石本權四郎氏の消息は昨年八月三十一日救出交渉のため一切の記事掲載を禁止されてゐたが

九日解禁 された、一時絶望を傳へられた氏が監禁中依然生存してゐること判明と同時に學良に買收された湯玉麟の滿洲國破壞運動が暴露さるるに至つた、石本氏は土佐の生れ、有數の[illegible]であるが、昨年七月十七日午後二時北票より錦州に歸來の途列車が朝陽寺に差懸かるや、[illegible]て待構へてゐた元東北邊防軍司令部の指揮する匪賊[illegible]三十名が突如列車を襲ひ停車せしめ氏を車中より引ずり出し

逮捕拉致 し、直ちに朝陽寺東方二十支里三寶營子[illegible]の[illegible]北平國民黨河北第一師司令李海[illegible]に引渡した、石本氏は七月初め[illegible]身北票に乘込んだが一部の反滿分子は湯玉麟の反滿態度を悔ると共に學良は石本氏の手に依り湯玉麟と滿洲國との親善の度を增し熱河の地盤が動搖するを極度に恐れ、北票に一個大隊を率ゆる王德林に對し同地偽義勇軍首領李海[illegible]と聯絡し彼を拉致すべしとの

密電を發 した、王、李は石本氏拉致に有ゆる手段を講じ石本氏の北票往來に關し「ニモタ、ノクタ、ノラヌ」の暗號を與へ遂に拉致に成功したのである、其後我錦州○○○部は湯玉麟に對し石本引渡方を打電要求し、又吉岡參謀が救出に力めたが何れも失敗に期した、現在石本氏は朝陽の東方十キロ張那德の邸宅內獨房に監禁されてゐる、氏を見る[illegible]もなく疲れ[illegible]牛馬人の有樣である、十名の監視兵は

警戒嚴し く食物は高粱の粥と鹹味、燃料なくては聞き得ぬ悲慘な生活をしてゐる

稅收問題から
劉湘と揚森が衝突
四川に又もや內爭起る

【漢口十日發聯合】重慶來電によれば劉文輝を窮地に追込み再起不能にまで叩きつけた劉湘は十二月二十八日から四日間に亘り楊森、田頌堯、鄧錫侯等四川各將領を內江に召集して善後會議を開いたが年額四千萬元の稅收問題其他に關し劉湘と楊森とが衝突のため同會議は遂に決裂、劉湘軍の一部は既に[illegible]方面に向け進擊を開始し一時鎮靜した四川に又も內爭起る

法鐵第二回戰【上】六回法政武田君本壘で刺さる（捕手木村君、球審飯島君）【下】は試合終つて退出の觀衆

榮町會の店員慰勞會

臺北榮町聯合會では出し店主店員家族慰勞會は十日午前八時北投公共浴場で開催された、村崎會長の挨拶大倉本店主の祝辭等ありて同構內庭園に摸擬店を設け餘興に浪花節奇術し、福引等ありて終日を興じ夕刻より榮座の總見をなした

（寫眞はその摸擬店）

極東平和を望まば日本に援助せよ
松岡代表、伊國記者に語る

【ミラノ九日發電通】松岡代表は九日午後零時二十分發列車でトリノに向つたが、出發前イタリー人記者團に左の如く語つた

滿洲國は儼然たる獨立國で日本は滿洲國を援助する總ゆる權利を有する、余をして忌憚なく言はしむれば、余はヨーロッパに於て「諸君が極東に平和を欲せば日本の主張を援助するがよい、若し之に反し

混亂と 無秩序を欲するならば支那を援助すべきである、その結果は世界の大禍亂となるであらう」と斷言せんとするものである、日本は國際聯盟に止まる事に何等の利害關係も持たぬばかりか却つて非聯盟國たる米露の間に介在してその影響を受ける事大である、日本國內には日本の聯盟加入に反對する意見が可なり強い、若し日本が聯盟に依つて不當な待遇を受くる時この意見は容易に多數の

輿論 ご化する可能性がある、ヨーロッパの輿論が日本は滿洲に干涉するものの如く宣傳され日本の立場を正解し得ないのは吾人の甚だ遺憾とする所である

日清日露戰役の勇士が入隊
軍事敎練をうける爲

【前橋十日發本社特電】群馬縣多野郡吳九里村の日清、日露戰役に從軍せる五十才から七十才までの生存勇士を以て組織されてゐる老兵會員十九名は十日午前十一時從軍當時の軍服を著用に及び高崎留守隊に二泊二日間の軍事敎練を受くるため入隊した、古びた軍服を著け中には腰の曲つた老人もあり午後から直ちに銃を肩に敎練を實施したが昔取つた杵柄だけに堂に入つたもので參觀の現役將士をアツと云はせ老いて益々旺んなる老勇士振りを發揮した

滿洲國官吏採用の銓衡方法で紛擾
滿洲中央協會は手をひき人事處が採用試驗施行

【東京十日發電通】我大學高專門學校より滿洲國官吏として採用さるる人員二百名の銓衡方法に就て滿洲國總務廳人事處、文部省、各學校の三者を廻つて面白からぬ紛擾が釀されてゐる、事の起りは滿洲中央協會が文部省に運動し鳩山文相を動かして各學校長と交涉せしめ申込を文部省にて纏めて文部省側は之を協會に依囑するの形となさしめた、之を知つた滿洲國政府側は協會の越權と[illegible]氏の破壞的な策動に憤慨し遂に陸軍に解決を依賴し來るに依り斡旋の結果此程この問題に關する限り協會は一切手を引くことに決定せしめた、依つて元通り三月頃仙臺、東京、京都、福岡で人事處の手に依り直接學校を相手に採用試驗を行ふこととなつた

長谷部旅團
めでたく凱旋
十日廣島に上陸

【廣島十日發電通】勇名を馳せた長谷部旅團長以下步兵第四聯隊將士は朝霧を衝いて入港、九時半上陸を開始、萬歲の嵐の中を市中行進し夜十時發原隊仙臺に向つた

鐵の健鬪遂に及ばず
法政の雪辱見事成る
一對一のまま延長戰に入り 滿場陶然として醉へる如し

2A——1

晴れた！晴れた！曇いでゐた空も晴れた！十日……圓山球場は法政對鐵道、野球第二回戰を迎へて滿堂を埋めてゐる、午後一時前初の陽に陽焼けした法政選手は晴れをも見せず意氣和氣に練習、鐵道の捕手陣に入り練習を開始した、軈て我陣の練習も終つた、球場を包む空氣は

不氣味 な程靜かだ、風か雨か？兩軍選手の面は緊張そのものだ、メムバーが發表された、法政軍は此一戰に鎬を起たしめた投手は鐵だ、そして左翼に好守好打走の島の初出場となつた、武田、原口、成田の巨砲を打力の中心に鐵壁した之に對し鐵道は強豪投手陣頭に立つて必死必勝の陣容だ、才木、川島、三山、渡邊と不動の打陣を此一戰に選んだ、午後二時三十八分飯島球審の凜々たるプレーボールが球場の隅々まで澄み透つた、審判飯田、石井、大澤の三氏、斯くて球場の

靜寂は 破らる鐵島部ファンが痛快鐵道を脅せる法政對鐵道二回戰……野球王國の[illegible]の夢は鐵の先攻に破られたのだ、斯くて試合は終始鐵、渡邊兩投手の死力を盡しての好投に依然白熱的なものとなつて互に相讓らず一對一のスコアーのまま延長戰に入り滿場はエキサイティングゲームに魅せられたるが如く陶然と醉うたが第十一回法政一死走者二壘に中村、一壘に稻田、渡邊を控えて滿壘のとき鐵のピンチヒッター田子に

制壓せ られてストレートの四球を與へ中村押出されて鐵の總計二人對一……鐵の健鬪も及ばず法政の雪辱見事成る……時に午後四時四十八分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	
法政	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1A	2A
鐵	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

試合經過

第一回 （鐵）才木三本壘中央[illegible]上に小飛球すれば才之を拾つて一壘に刺し、川島三邪飛に二死後三山右中間安打に出れば[illegible]右翼上に二壘打を放つて三山一壘から生還最初の一點を擧げ田子遊[illegible]（法政）島三振、武田投ゴロで投手右を拔いたが川島よくバックアップして一壘に刺し原口三振（鐵一法零）

第二回 （鐵）本多一飛、木村三振、永田三振（法）成田三振、中村四球に出で稻田の三ゴロで封殺され稻田二盜に死す（兩軍零）

第三回 （鐵）內山四球、才木の投前バントで封殺され、川島の投ゴロは投—遊—一の送球で才木を併殺（法）渡邊投ゴロ、倉四球、劉二壘手前に小飛球すれば壘手失して倉一擧三進、島の遊ゴロで倉本壘を衝いて遊擊手からの送球に刺されその間に劉一擧三壘に走つて捕手からの投球で刺さる（兩軍零）

第四回 （鐵）三山捕邪飛後渡邊四球田子死球に出たが本多二飛木村一邪飛（法）武田三壘線にセーフティー・バントを試みれば壘手失して生かし原口の投手前犧牲バントに二進、成田滑りそれて投ゴロ二死となる間に武田三進したが渡邊右飛（兩軍零）

第五回 （鐵）永田投ゴロ、內山遊ゴロ失に生きたが才木の三ゴロは三—二—一の轉送となつて併殺（法）稻田中飛後渡邊右前安打に出て直ちに二盜したが倉捕邪飛劉遊ゴロ（兩軍零）

第六回 （鐵）川島遊ゴロ、三山中前に安打して出たが渡邊遊飛、田子中飛（法）島中前にクリンヒットして出れば渡邊投手盛んに牽制したが武田の第一球で二壘を盜まれ武田中堅越三壘打を放つて島頭觸生還同點となる、原口の左飛で武田本壘を衝いたが內山本壘に好投して間一髮に刺し成田四球に出たが二盜に刺さる（鐵零法一）

第七回 （鐵）本多二壘越安打に出たが木村の投手バントで封殺され永田三飛後內山二壘越安打すれば木村一擧三進せんとして右—一—三の送球に死す（法）中村遊直、稻田二飛後渡邊右前安打に出たが倉三ゴロ（兩軍零）

第八回 （鐵）才木遊飛、川島遊飛、三山三邪飛（法）劉三振、島三振、武田左飛（兩軍零）

第九回 （鐵）渡邊一二壘間に安打し田子バントで送らんとして三壘線上に小飛球すれば三壘手渡邊失して兩者生きたが本多の一壘側バントは原口拾つて渡邊を三壘に封殺し木村三振、永田の遊ゴロは田子を三壘に封殺して無得（法）原口三邪飛、成田に代るピンチ、ヒッター伊藤（兄）三ゴロで二死後中村一、二壘間に安打して出で稻田二壘に鐵ゴロを打てば永田トンネルして中村三進、稻田一擧二進すれば渡邊の四球に敬遠されて二死滿壘、兩軍の得分盛んに飛び滿場固唾を呑んで倉に代るピンチ、ヒッター森谷の一擧を待つたが森谷一壘線外に凡邪飛して無得、延長戰に入る（兩軍零）

第十回 （法政倉、成田退き熊城右翼松井捕手となる）（鐵）內山三振、才木三振、川島三振（法）劉三直球の後島中前にテキサスヒットして出て武田中飛して二死となり島二盜成つたが原口三邪飛（兩軍零）

第十一回 （鐵）三山三壘背後に飛球すれば稻田好背走よく摑み渡邊一飛で二死後田子一飛不規則バウンドの安打に出たが本多左翼に凡飛（法）熊城三振で一死後中村四球に出で稻田三壘左を拔く快打を放つと左翼手小さくハンブルする間に中村三壘稻田二壘を占むれば渡邊再び故意の四球に送られて一死滿壘となる（鐵、本多中堅鈴木一壘となり才木退く）松井に代るピンチヒッター田子ストレートの四球を選んで中村押出されて生還決勝の一點を擧げ二A對一にて法政の雪辱成る（終了四時五十八分）

鐵		打	得	安	犧	盜	振	四	殘	失
8	（先）才木	5	0	0	0	0	0	0	0	0
3	鈴木	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	川島	5	1	0	0	0	1	0	0	0
5	三山	5	0	2	0	0	0	0	1	1
1	渡邊	4	0	2	0	0	0	1	2	0
9	田子	3	0	1	0	1	0	1	2	0
3	本多	5	0	1	0	0	0	0	1	0
2	木村	4	0	0	0	0	2	0	0	0
4	水田	4	0	0	0	0	1	0	1	2
7	內山	3	0	1	0	0	0	1	1	1
		38	1	7	0	1	4	3	8	4

法政		打	得	安	犧	盜	振	四	殘	失
7	島	5	1	2	0	2	2	0	2	0
8	武田	5	0	1	0	0	0	0	1	0
3	原口	4	0	0	1	0	1	0	0	0
9	成田	2	0	0	0	0	1	1	0	0
PH	伊藤	1	0	0	0	0	0	0	0	0
[illegible]	熊城	1	0	0	0	0	0	0	0	0
6	中村	3	1	1	0	0	0	2	1	1
4	稻田	5	0	1	0	0	0	0	2	0
5	渡邊	3	0	2	0	1	0	2	4	1
2	倉	2	0	0	0	0	0	1	0	0
PH	[illegible]	1	0	0	0	0	0	0	0	0
[illegible]	[illegible]	0	0	0	0	0	0	1	1	0
1	[illegible]	4	0	0	0	0	1	0	0	0
		36	2	7	1	3	5	7	11	2

試合時間二時間二十分　二壘打渡邊（鐵）　三壘打武田

法政とCBが
けふ圓山で決勝戰
試合開始は午後二時半

圖書館週間の督府圖書館

督府圖書館では圖書館週間中も毎日平常通り大人室は午前九時から午後九時まで兒童室は平日は午後一時から日曜は午前九時から四時まで開館し閲覽者には週間のため特製の栞を配付するが週間第一日早くも女子高等學院生徒の見學申込みあり其他小公學校等よりも見學申込殺到してゐると

新竹圖書館の催し

【新竹電話】新竹圖書館にては十一日から十七日までの圖書館週間中來館者に[illegible]念栞を進呈し記念スタンプの押捺に應じ又十一日午後七時から一般閲覽者のため[illegible]を十四日午後三時から兒童のために講話會及び映畫會を催すと

結核豫防宣傳の映畫筋書募集
締切は二月廿日

東京市麴町區の日本結核豫防協會では今春の結核豫防デーに封切して正しい結核豫防思想を鼓吹するため左の規定により宣傳映畫の筋書を募集することになつた

△長さ　映畫フイルム千二百呎程度に適するもの——字數約二千字より二千五百字程度

△賞金　一等金五十圓（一人）二等金三十圓（一人）

△締切　昭和八年二月二十日迄に日本結核豫防協會宛着のこと

△其上匿名可なるも封書面には住所姓名明記のこと（原稿は返戾せず）

△宛名　東京市麴町區大手町內務省前日本結核豫防協會映畫部

阿片の密賣發覺

【基隆電話】基隆市義重町二ノ二五張氏玉[illegible]はかねてより支那から[illegible]れ阿片の密輸入密賣を行ひ諸方に販賣してゐたことを基隆署阿片專務係、監察刑事が探知し十日午後一時同人を逮捕現品を押收し目下引續き取調べ中

農林省トロール監視船寄港

農林省のトロール監視船[illegible]丸は十日午前十時頃基隆に入港した[illegible]總督府水產課に通知があつたので與儀技師は直ちに同船を訪問した、同船はトロール漁業試驗と海洋調査のため東京灣、シヤム灣に赴く途次本島に立寄つたもので十一日目的地に向ふ筈

[illegible]內地の景氣はまだこまかい所までは判らぬが分蜜糖一擔十三圓內外を示してゐるやうです、暮らな[illegible]つた原因は色々あらうが銀價や[illegible]治安の外消費量は增加してゐるが其他に輸出は增加してゐるがこれは對岸方面が全く寄つてゐるので

滿洲に 向つたためです、相當出てはゐますが大體一杯といふ所でせう支那の方は當分見込はありますまい、本社の本期新規見込は餘台して二百六十萬斤見當ですがどうなるか知らん、何れとしても四月末までには全部の經理を終る豫定であつて步留も相當上る見込である、虎尾第二工場で優良な甘蔗を

試驗的 に搾つてゐます、兩新會社の合併等といふことは今の所見當のつかない問題です

陸軍幹部候補生の新制度愈よ決定す
本年末の入營者から適用

【東京十日發電通】陸軍省で[illegible]て研究中であつた幹部候補生制度の改正は愈々新制度の決定を見たので二月末か三月に勅令を以て公布し本年十二月以降の入營者より適用することとなつた

改正の 眼目は給金制度の廢止、人格識見共に優良なる幹部を得んとするにある、その

銓衡を 嚴にし[illegible]の銓衡は學校教練考課と入營後の成績を主とし入營後三ケ月の期間を經て各隊一齊に銓衡試驗を實施しこの成績を基として各隊教官、中隊長、聯隊長の合議で決定し、右の合格者を初めて士官學校生として將校教育を施す、その後三ケ月（入營半歲）を經て再び將校候補と下士官候補とに分つ點、在營期間は將校候補下士官候補生は何れも一年で最初の下士候補生合格者は一般兵と同じく步兵一年六ケ月、特科兵一年十ケ月である、本制度は銓衡は嚴重ではあるが眞面目な者には歡迎されてゐる、士官學校[illegible]從來と大差なき見込み

圖書館週間
當選の標語發表
應募總數二千五百

圖書館週間に發表のため募集した標語應募のもの二千五百點の內より嚴選の結果左記の通り當選者の發表を見た

一等　一名（賞品十圓圖書券）

讀書する人伸びる人　新竹市東門外　油布　陽子

二等　一名（賞品五圓圖書券）

解らぬ事は圖書館へ　臺北第三高女生　陳氏　抑

佳作（十名）（賞品各一圓圖書券）

一日讀まざれば一日暗し　臺中市　岡田　きぬ

文化の鍵は讀書でひらく　屛東公學校　高　[illegible]　英

臺北市天[illegible]一行　西尾　芳助

開いて讀書する身に光あり　[illegible]水街　黃　錦　炎

明るき村に圖書館あり　彰化第一公學校　吳　春　發

本を開けば心も開く　臺北第二師附公學校　山田　龍雄

讀んで榮へ明日の力　臺北第三高女生　張氏淑娟

よごれた心を良書で磨け　臺北市　岡部千代子

讀書する者のみ時代とあゆみを共にす　臺北市　吉島八枝子

讀書は心の耕作なり　臺北第三高女生　劉氏玉嬌

國語の[illegible]達は讀書から

船客も多數
朝日丸基隆に入港

【基隆電話】十日入港朝日丸は午後一時二十分港外着、前夜來降らしく晴れ渡つた空に港內は波なく朗かに浮かぶ山々の眺望も美しく本年に入つて最初の好天候である、船客合計三百七十名の

多數で うち一等[illegible]日[illegible]、三宅會計技師、十二年振りに歸る長野鐵道部[illegible]所長其他で又同船には[illegible]之丞一行三十五名も乘船してゐた[illegible]佐吉氏は[illegible]る

スペイン騷擾
死者二十三名

【マドリッド十日發電通】スペイン各地に起つた過激分子の騷擾に依る死者總數は二十三名に達した、[illegible]各地にあるが大體[illegible]された形ちである

立博士の講演會

國際法の權威立博士の滿洲事件と國際聯盟と題する講演會は臺北[illegible]所主催の下に十日午後六時半から臺北ホテルに於て開かれたが市民多數の[illegible]聽あり頗る盛會であつた

時局演說會
臺灣大同會が

臺灣大同會は昨年臺北警察署長婦人慈善會など各方面の後援により著々同會創立の趣旨に向つて邁進し治績を擧げてゐるが十日午後七時から大稻埕本部で時局演說會を開催した、時局柄非常に盛會であつた

鈴蘭丸砂糖積取

【高雄電話】八日高雄港出帆の鈴蘭丸は東京、名古屋、小樽、函館行大日本製糖砂糖二萬二千三百擔を積取つた

歌舞伎東座で上演し正月興行として元旦より十日間新舞臺座で[illegible]の上演に好評を博してゐたが愈々十一日より東西合同大歌舞伎[illegible]座を上演することに決定し、其一座は十日夜臺北[illegible]十一日より開演するが初日及十二の二日間は西門會[illegible]の貸切の見込があるので一般公開は十三日からであると

草山土產竹細工座談會

草山土產の竹細工は有望なるに拘らずモウ一點といふところであるがこれが販路の擴張を期するため十一日草山公學校に於て[illegible]小池臺北州勸業課長[illegible]集り草山土產竹細工座談會を開催することとなつた

病氣を苦にして自殺

臺北市川端町二二五[illegible]內縁の妻[illegible]は十日午後四時頃自宅に於て[illegible]十グラムを服下して自殺した原因は病苦の厭世自殺と云はれてゐる

堆肥講習會
中研農業部で

中央研究所農業部にて土壤の地力の維持並に增進と[illegible]の合理化を期する目的を以て各州郡勸業[illegible]技術員四十餘名に對し[illegible]講習會を開催中であるが一月十日より[illegible]である

一、土壤と堆肥　技師　[illegible]

一、堆肥舍[illegible]改良に就て　技師　[illegible]

一、堆肥の肥效に就て　技師　山田[illegible]

一、堆肥製造と其[illegible]に就て　技手　[illegible]

一、土壤の腐植質の化學的性質　[illegible]

一、綠肥と堆肥　技手　[illegible]

一、堆肥製造實習　[illegible]

東西合同大歌舞伎一座

當ル一月十一日ヨリ三十一日迄
[illegible]

入場料　一等　壹圓五拾錢　二等　壹圓　三等　五拾錢

榮座　直營

父虎次儀病氣ノ處養生不相叶一月十日午後四時永眠仕候生前ノ御交誼ヲ拜謝シ謹ミ此段謹告仕候
追テ告別式ノ儀ハ一月十一日午後四時[illegible]ニ於テ相營ミ申候

臺北市[illegible]町二丁目[illegible]番地

男　橫山幸生

親戚代　筒井剛二郎　平山寅二郎　小松吉久

友人總代　丸龜德千　齋藤透

漢文 臺灣日日新報

我政府對山海關事件交涉
根據北清事變議定書
並交換文規定要求嚴重履行

十日東京電。山海關事件解決。對日華直接開始交涉。政府當局。以爲地方的事件。應從局地的解決方針。對中村軍司令官。應附與交涉權限。而俟公電。解決交涉。我政府要求千九百一年北清事變所關最終議定書。及千九百二年天津還附所關交換公文規定。嚴重履行。然依右規定。

一、帝國政府。爲支持北平及海濱間自由交通。其與列國協議。占領山海關。灤州間地點。

一、在右地點。帝國駐屯軍指揮官。對鐵道線路兩側二哩距離。具有來事裁判權。對鐵道線路。電信線。駐箚軍人及其所有品中國一邊之犯罪。得行確懲治罪。

一、帝國政府基于右條約上權利。爲確保山海關地方安全。要求對右地域。中國武裝兵勿侵入。

望極東平和者 援助日本主張
松岡代表談

九日吳拉諾電。松岡代表。九日午後零時二十分。乘列車赴「車利諾」。未發前。語意人記者團如左。一滿洲國已爲獨立國。日本有助滿洲國。一切權利。使余無從言。「諸君欲使東平和。宜援日本主張。」苟欲使之混亂。久無秩序。則宜助華。結果爲世界大禍亂。日本留於國際聯盟。如無利害關係。却在非聯盟國美俄間。受其影響爲大。日本國內。反對加入聯盟之意見頗強。若日本爲聯盟不善待遇。則此意見。易變爲大衆之輿論。歐洲輿論。宜傳日本常識干涉。如不得正解日本立場。吾人甚爲憾也。

兩大黨對議會
政友選精銳質問

十日東京電。議會再開劈頭。國務大臣施政演說。及豫算案。政友會質問者。及質問要綱。一委幹事長。山口幹事長。近日與島田。久原。濱田議事係總務。試作具成案。求十六日總務會承認。因示各擬當者。使之準備。二十一日朝。院內開代議士會。合對質問者登壇順。題目等發表。綜合首腦部大體意向。第一陣島田俊雄。濱田國松兩氏中。內擇一使之總括質問。大道若宮貞夫。田子一民。蘆田均三鬪士。批判政府失政。猶注主力於豫算總會。使大口喜六。砂田重政。太田正孝三鬪將。發揮當威力云。

民政黨本部 役員改選

十日東京電。民政黨幹事長。因松田源治氏承諾決定。該黨於二十日。開黨大會。改選本部役員如左

總務(十名)田中隆三。櫻井兵五郎。原脩次郎。根母木桂吉。鈴木富士彌。小山松壽。片岡直溫。八木逸郎。俵孫一。川崎卓吉。政務調查會長。川崎克。

貴院視察團 訪市交換意見 視察市內

貴族院視察團一行。去十日午前九時半。發旅館。由福元州內務部長。櫻田督府事務官嚮導。視察建功神社。商品陳列館。專賣局。臺北帝大。更訪問臺北州。晤中瀨知事。次到市役所。在市尹室。會見西澤市尹。就市政問題。交換意見。正午歸旅館。下午一時半。赴中央研究所。觀蛇與食蛇鼠鬪爭。即赴更生院。視察阿片癮者治療狀況。本十一日午前中。視察草山。北投云。

松村新司令官 抵馬公

松村新馬公要港司令官。去九日午後五時。偕夫人抵任。受軍部及多數官民迎接。又同司令官歡迎會。訂本十一夜。開于記念館云。

高義掃匪聲名籍甚
再起對付十九路軍
統率民團及土著軍

糾合福建土著軍。對付十九路軍。于廈門計畫組織救國軍。其首魁高義氏。元係臺灣土匪。領臺當時出沒於稻艋。當時年可弱冠。血氣方剛。其後臺灣之匪亂。漸歸平靜。高氏於明治三十年。飄然亡命對岸。脫籍日籍。自是更盤踞廈門。橫行于漳泉一帶獨霸一方。聲名甚。迄今九三十餘年間。始終一貫。高氏雖剽悍。然無私慾。恬於名利。漳泉各郡。到處盛組織民團或自衛軍備匪。高氏扶弱凌強。其俠氣常爲擁護民團或自衛軍之所信賴。高氏家無私財。所居爲陋屋。一旦有事。大有非乃公蹶起不可之概。表面勢力。固非強大。而其潛在勢力。實拔群于閩南各地。彼因居臺籍故。臺灣人中。親交者衆。彼厦之人。亦々投其麾下。高氏香火情深。克爲照應。如現在滿洲熱河活動中之某々。及亡命廣東某々。皆各受其恩惠者。彼雖非日籍。因生長于臺灣。故以臺灣人自任。常爲藉氏方便。素不蓄三妻五妾。厚自享樂。今春厦門共產軍殺到時。騷擾漳州一帶之張貞。風聲鶴唳。不戰潰走。致閩南各地。一時盛被赤軍蹂躪。高氏毅然蹶起。當時氏殆無手兵。然一閩高氏奮起。舊部下及各地民軍。歸集麾下。其數約一萬人。以爲赤匪。不可不討伐。躬率民軍。掃蕩赤匪。卒克復漳州。其事至今。尚膾炙人口。群衆之爲救世主焉。顧閩南老雄張貞。自被赤匪所敗。歸於陸地。不能再起。華軍慣例。于政府所在地設辦事處。若在土著軍。于省政府所在地設一處。而政府軍。固于南京設一處。代表軍隊。處理對外一切交涉。市費亦于此處支給。日勝肆貨物。而軍隊駐在地。概在鄉村。一見其辦事處。可略知其軍隊之強弱。高氏反是。於省政府所在地。尚不設辦事處。唯信任臺灣人。與省政府交涉。若要至福州與政府直接交涉時。亦必投宿臺灣人家。彼若有野心。其富力權勢。當在陳國輝以上亦未可知。高氏惟恬淡負俠。故往々不遇。時由臺灣人。密給以生活費。客秋五十餘。一般人士。聞再起。以對付十九路軍。或引爲壯舉云。

恩給法改正決定
各省諒解議會提出

十日東京電。政府恩給改正案。除與大藏省豫算所關折衝外。各省間已諒解。恩給局按于今議會提出。改正案主要點如左。爲最後的決定。

一、一般文官受恩給年限十五年改爲十七年。
一、一般巡查。看守受恩給年限十年爲十二年。
一、陸海軍下士及兵受恩給年限十一年爲十二年。
一、爲期昇給緩和。恩給基礎。以退職前最後一年之俸給由基礎原則。但設例外的緩和規定。
一、地方巡查及教職員受恩給年限。與中央同。
一、爲公務殉職者遺族。增額扶助料。

世界經濟會議專家
開超祕密會議

九日壽府電。世界經濟會議專門家準備委員會。九日開超祕密會。英國。法國。美國各代表。各就倫敦且開本會議之構成。說明已國之態度。英國代表。提議審議事項如左。

一、國際債務。
二、關稅問題。
三、物價水準引上方法。
四、貨幣制度改革。

美國代表。贊成之。事態或爲重要。意見似有逕云。

世界物價大勢低落
我國獨自昂騰

十日東京電。據日本銀行調查。前年十二月中。內外物價指數(大正三年七月基準)如左。

東京	一四六、八	倫敦　九〇三
紐育	七八、〇	

此十一月指數。東京起五、八。倫敦落一、八。紐育落一、一。我物價。爲膨脹進行。不隨世界物價大勢。獨自昂騰云。

毛利課長檢舉赤黨
內相奏請敘勳五等

十日東京電。共產黨檢舉史上。可特筆之殊勳者。爲特高部特高課長毛利基氏。藤沼總監。客臘二十三日上其功勞於山本內相。求爲奏勳五等旭日章。警察官因思想犯罪檢舉之功。受此行賞。全屬破格云。

陸軍拔幹部候補生
新制年末入營適用

十日東京電。陸軍省。向所考究幹部候補生制度。決定改正。二月末或三月間。當以勅令公布。自本年十二月以降入營者適用。改正眼目。在納金制度廢止。務得人格識見俱優之豫備役幹部。其詮衡方致意於學校教練考課表。及入隊後成績。入隊後三箇月間。全國一齊。詮衡試驗。各隊教育主任。中隊長。教官合議決定。以合格者。爲士官學校生。特別教育。是後經三箇月(入營後半歲)。再詮衡。分爲將校候補。下士官候補。在隊期間。將校下士官候補生。皆一年。最初下士候補生合格。與一般同。步兵一年六箇月。特科兵一年十箇月。本制度詮衡嚴重。實做之人所歡迎。士官學校定員。與前當無大差云。

時評

○聯盟小國仍主強制。大國雖主和協。仍要求人讓步。妥和柔中帶剛強者。本邦則固持既定方針。然則轉機果有望耶。

○粵派領袖汪兆銘。陳銘樞。張發奎三君在德。孫科君在滬。一辦武器。一聘武官。

○一勸要人。主開戰。成不成。濟不濟。皆所不管。諸君先得烈丈夫之美名。諸君之計亦得矣。

○萬一不成不濟。雖犧牲無算數同胞。而已仍得逍遙海外。過去先例。固人々所會記。所會學。尤偉人國士人々所樂爲。所做得。奈東洋大局何。

○戰端一起。謠言羣作。平津富豪奔避。逃避士女亦奔避。即此一端。已見一般之慾害。恐欽矣。獨彼偉人國士。不省不恤。哀哉。

○以臺北市之規模。各課要求豫算。多至六百萬以上。市尹如何裁削。固非所料。市民聞風。氣已奪矣。何以振之。何以復之。

○全島各地產業組合。不遠且開總會。往年或演醜事。當此國家非常之時。苟能棄小就大。自可不再。而爲地方。別開自力更生之局面矣。

○島內各事業中。當以石炭爲最乖外。乃所籌同業組合。猶分彼此。猶別厚薄。尚得謂救時之良策耶。

滿洲國 招聘臺大生 決定十三名

滿洲國今回招聘臺北帝國大學生(本年度卒業生)計十三名。近既由希望者三十餘名內。銓衡決定。文政部五名(本島人一名)理農部五名(本島人二名)專門部三名。就中文政部(法科)本島人一名。即竹山郡竹山庄竹山信臘販利組合理事。陳元龍氏之長男錫卿君。年二十七。據云來三月畢業後。方能裝束起程。按經由內地。赴滿洲研習六箇月(此間月給七十圓)卒業後就任爲參事。(月給約二百圓)將來成功與否。固未可豫料。唯任其自然以開拓生路也。

上旬貿易 入超千餘萬

十日東京電。一月上旬。對外貿易。概算如左。(單位千圓)。

輸出	一一、六六四
輸入	二二、五九〇
計	三四、二五四
入超	一〇、九二六

呂汝濤氏書

遭暴風漂流船
比島稅關監視船 認爲密漁船沒收

高雄漁船實松丸。南洋方面出漁中。遭暴風漂流于馬尼拉。受同地官憲。認爲密漁船取調。此乘組員船迫定雄(年三十)外二名。乘九日正午入高雄港之商船南洋航路綠加科丸送還。據該船員談曰。實松丸。客臘十二月八日出港。在南洋方面。漁撈中因暴風不得航行。同十四日。漂著于北島沙答馬晚港。在同港。修理故障處。竟被同稅關監視船。沒收船體。將乘組員七名。帶往馬尼拉。附查問會。監視船長。加利若。以實松丸之漁獲物爲證據。斷定爲密漁船。而其他委員。則以該漁獲物。爲暴風以前之物。認爲漂流船。查問會紛糾。不能判決。日本領事館。對加利若船長不法之言。實懷強硬之見。又該地邦字新聞。對此事件。亦盛爲

兩皇弟殿下 早蕨海軍葬 賜祭粢料

十日東京電。秩父宮殿下。高松宮殿下。其他各皇族殿下。聞客臘五日臺灣島北。有驅逐艦早蕨遭難。多數犧牲者。近日舉海軍葬。特賜祭粢料云。

花蓮港三蕃社 節省酒費 獻納國防費

花蓮港萱蘭。薄々。里漏三蕃社。今回發節省年末飲酒費。萱蘭。薄々兩社各十圓。里漏五圓。計二十五圓。又元旦。萱蘭。薄々兩社合同。假薄々公學校。開新年交歡會。會費一圓。除宴費三十錢。每人尚餘七十錢。計約二十圓。皆獻納國防費云。

瀛社例會 訂來十五日

瀛社例會。此期輪值李神義。林子惠。林欽賜。蔡火慶四氏。訂來十五日日曜日午後正二時。假江山樓開會。希望社友多數出席。

基隆郵局員 竊取滙單 及同僚貴金屬

廣島縣人。現住基隆市入船町。郵便局員永非武夫。年二十六。客年五月頃。爲本局發著係。將內地寄到郵物。竊去滙單一枚十五圓。又更竊同僚其他時裝及指環。事被基隆署小野。李兩刑事探知。拘往嚴究。現判明被害數四十餘件。金額達五百餘圓。目下擬檢調查云。

福州擬布特別市制
閩粵兩派對立
最近空氣漸呈險惡

福州之十九路軍勢力。漸次擴大。昨年末新任政府委員。爾來唯一舊勢力之省護軍五十六師。亦被命解散。或改編爲十九路軍水上公安局。亦命合併于十九路軍。於是福州地方竟成廣東派獨裁。域。近更擬布特別市制。而屬福建派之有力者。及軍閥。與廣東派對立。最近空氣漸呈險惡云。

兩車衝突 自轉車大破壞

苗栗臺灣軌道運轉手黃富春。去七日上午十時半。操縱載三乘客之自動車。向苗栗街。駛進中。至同街八四番地宅前路上。前面有竹南郡頭分庄雜水旺。乘自轉車奔到。致兩車正面衝突。剎那間。水旺敏捷跳下躲避。僅所乘自轉車。被自動車所轢大破。乘客俱皆無恙。

基隆四公落成移轉
舊廳舍利用說再燃
此兩三日中應見解決

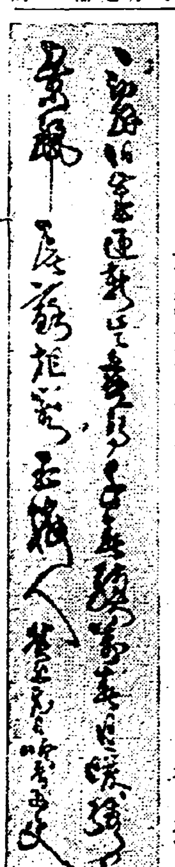
大昨年新築中之基隆第四公學校々舍。至昨年來告竣。兒童自本學期起。既得於新校舍就學。業定十二日午前十時。在該新校舍。舉落成式。終則自十一時起。有保護者會主開之祝賀會。因該校舍落成。至今使用爲分教室之朝日町舊市廳舍。其利用問題再燃。有爲消防詰所。圖書館及教育係發案職業紹介所。社會事業助成會事務所。無料宿泊所之案。皆未見決定。乃于十一月開利用問題審議會。是以此兩三日中。應見有何解決也。

喚客車運轉手 爭客格闘 負傷者二名

臺北市北門町九番地丸源喚客車々庫內。去四日早有九源。及三木兩喚客車運轉手。爭客格闘。即三木運轉手陳清成。年二十八。與九源運轉手白石保養。陳財貴。張文源。王桂等八。率同運轉手陳明通。竟遭白石。揮鐵棒應戰。因是三木之雇人三宅元雄。年三十九。及九源之事務員增中義。年三十。外一名負傷數處。現正在南署防犯係之手取調云。

錦水瓦斯利用法
擬組織瓦斯會社

竹南郡下錦水礦區噴出瓦斯。自苗栗郡頭屋庄。透造橋庄內。總面積有二百七十萬坪。因最近噴出愈盛。第八號井。合達至一億立方呎。此瓦斯。現在引入苗栗新竹方面。供燃料之代用者。極其經濟。其關于利用於工業方面。正由當局。調查考慮。一面新竹方面實業家。按本年春。計畫組織瓦斯會社。現正設計中云。



吟香逸史書

苗栗後龍溪 許設漁區

苗栗街西山賴四成。客歲向州水產會。提出請願書。請設固定漁業區于黃流田寮後龍溪沿岸。茲當局下附指令書。許可設置。

草山衆樂園 增建家族室 舊公共場廢止

草山臺北州營浴場衆樂園。自開設以來。每年浴客數達四萬人。貢獻于臺北市民其他保健。並娛樂。實大。殊如家族室之浴客數。漸見增加。若仍以今日之設備。畢竟有不足之感。是以此次依中瀨知事之英斷。向七星山。於左家族浴室之左。更增建樓上五室。樓下五室之家族室。自四月年度。著手工事。又同公共浴場。決定自來四月起廢止云。

基隆楊萬賜氏 施舍棺木

基隆楊萬賜氏。艋景氣日非。貧民日增。自數年來。對窮民或施棺。或施藥資。或施白米。中如施藥資。繼續數年。又對基隆博愛醫院創設。亦曾寄附百五十圓。對基隆同風會。社會教化事業。每年寄附數百圓。其所貢獻會社慈善事業。達萬圓之巨。者番又對市社會事業助成會。聲明寄附棺木五十具。以施恤貧困。不能治喪者。陸出施舍。當地慈善家。美舉也。

坔頭港下林子方面
護岸工事經落札
按雨期前完成居民大喜

新營郡鹽水街坔頭港及下林子兩村落。屬急水溪下流地域。每逢雨期。洪水氾濫。田園農作物家屋。被害不少。夙由同地張加池、余連生、陳讚等氏。屢次向當局陳情。請設護岸工事。結果自客年八月二日氾濫以來。府、州、郡當局熱心數回。踏查實地。聞該護岸之匡丙案。經已成立。去七日。付包辦人競落。開票結果。以萬五千二百圓。歸臺南市人田中氏落札。不久欲著手興工。按雨期前完成。以副地方民之宿望云。

燒失腦寮一棟

大湖郡番地梯模崗。茂內社邱乾所居腦寮一棟。去七日下午三時半。突由腦竈口釀火。延燒腦寮。及屋盞。至四時撲滅。發火原因調查中。

同聲跳舞場 招雇舞女 十日便船抵臺

大稻埕同聲俱樂部。曩依王遐東京跳舞教師協會長之推薦。招雇玉谷舞蹈女中東敏子。根木早苗二氏。搭十日入基隆港之朝日丸來臺。爲是該部柿村教師黃聯登二氏。特往基隆迎接。該部跳舞女。現在十七名。最近欲增加三名。合此番來臺二名。計二十二名云。

羅東太平山 鳩之澤溪谷 發見溫泉

臺灣八景之太平山。最近在鳩之澤溪谷。發見湧出溫泉。宜蘭營林所太平山派出所。將該礦水託中央研究所分析。判明爲不含硫黃。硫酸根。鐵等。乃優良礦泉。特利于胃腸病。現更調查其湧出量等云。

花蓮港 記念道路 完成至鳳林

既報花蓮港御大典記念道路。花蓮港至鳳林已完成。業爲一般交通解放。而土木課。更欲連絡至瑞穗。自六日調查萬里橋溪。馬太鞍溪。馬司魯溪。該三處橋梁若無支障。則便從速解放交通。由是花蓮港廳下。大部分開通。

瑞芳

乘降統計

瑞芳驛昨年中乘客數。爲該庄人口增加出入。人數較往年激增。即一年中。瑞芳內地其他島內視察團體對見學金山者百餘團。總督二回。總務長官二回。司令官二回。總乘客數。十九萬一千五百五十八人。降客數十八萬三千百十九人。突破郡下各驛之記錄云。

觀察歸去

去九日。貴族院議員。與府高橋技師。搭午前九時四十分之列車抵瑞。受社長顏國年氏先導。轉乘臺車。赴九分金瓜石兩礦山視察。同日搭午後四時若從基隆港發之吉野丸歸京。

竹南

道路開通

由竹南庄役場提倡。以保甲民之寄附勞力。與工開鑿之竹南崎頂間臺灣道路。延長三千五百米突。幅四間。去六日告竣。八日由官民多數列席。舉開通式。

建文化町

竹南建築利用組合。自客歲擬在郡役所前。至驛前町間一帶。設計建設文化町。竹南銀座通町。同年由勸業借出低資一萬五千餘圓。與自客歲初段新築樓房。凡十餘棟。目下工事。將近完竣云。

大甲

雞疫流行

大甲郡沙鹿地方。日來雞疫流行。每日疫死者多。

車行維艱

梧棲中清水間之老松自動車路。在沙鹿公館間。現正修繕路面砂土。堆積如山。車行維艱。乘客甚苦不安云。

彰化

南瑤會事

彰化南瑤宮。擬來十六日正午舉開座式。同日午前中。擬開關係者臨時一議。議案乃本年中實行向南北港進香之件。又爲鼓舞東方禦盛及廟改築所關。得不兩云。

南投

課長巡視

南投郡中寮庄民議開新道。日前請郡守。事經郡內同地大審辦。且派技手實測數次。因與實施有關係。[illegible]

開役員會

南投郡名間庄[illegible]十八日開總代會。已記前報。訂來十日上午九時。爲此該組合。召集各役員。於組合會議室。[illegible]

廿圓美舉

彰化南方面[illegible]寄附者不乏其人。而彰化建築組合會計。謝駐氏。亦以金二十圓寄附云。

詩壇

新竹李良臣君令慈鄭太宜人八秩榮壽賦此祝之　謝雪漁

王母仙[illegible]

廣告

英美煙水　[illegible]

和銅商行

[illegible]